

# 資 料 編

## 目次

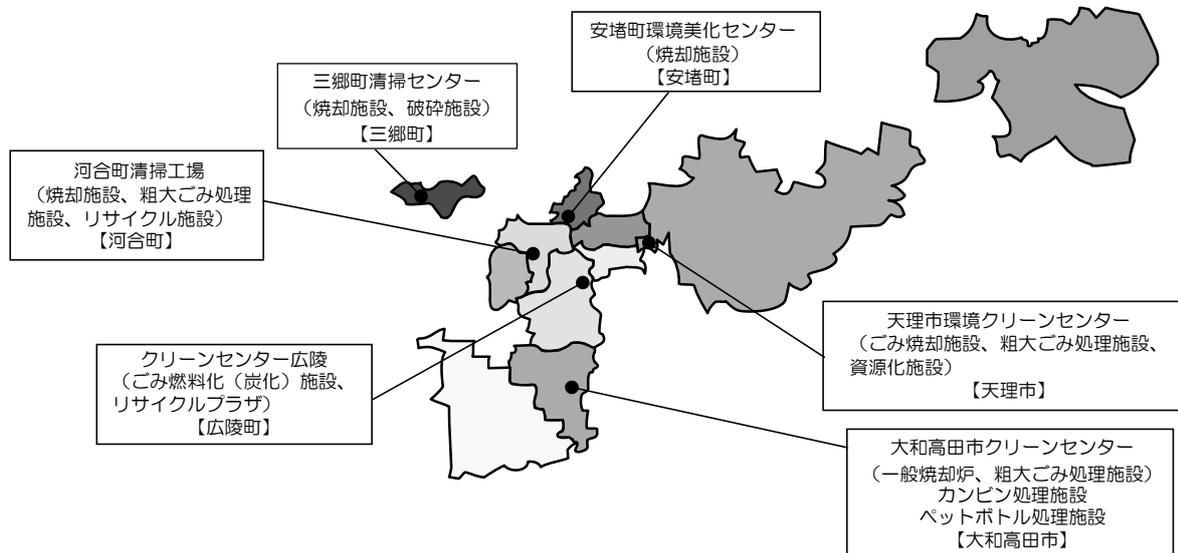
1.	事業計画関連	資- 1
1.1	現状の処理施設の状況	資- 1
1.1.1	現状の施設の分布	資- 1
1.1.2	現有施設の概要	資- 2
2.	大気質関連	資- 6
2.1	工事中の予測対象時期の考え方（大気質）	資- 6
2.2	異常年検定結果	資- 8
2.3	年平均値から日平均値の98%値又は2%除外値への変換式	資-10
2.4	風向風速階級別大気安定度出現頻度（煙突高さ）	資-12
3.	騒音・振動関連	資-15
3.1	騒音調査結果（環境騒音、道路交通騒音）	資-15
3.2	振動調査結果（環境振動、道路交通振動）	資-24
3.3	低周波音調査結果	資-33
3.4	工事用車両の予測対象時期（騒音・振動）	資-38
3.5	建設機械の予測対象時期（騒音・振動）	資-39
3.6	設備機器（音源・振動源）の配置場所	資-40
4.	動植物関連	資-43
4.1	確認種一覧（昆虫類）	資-44
4.2	確認種一覧（底生動物）	資-53
4.3	確認種一覧（植物相）	資-55
4.4	コドラート調査結果	資-60

# 1. 事業計画関連

---

## 1.1 現状の処理施設の状況

### 1.1.1 現状の施設の分布



## 1.1.2 現有施設の概要

### (1) 焼却施設

実施主体	天理市
名称	天理市環境クリーンセンター（ごみ焼却施設）
所在地	天理市嘉幡町180番地
竣工年月	昭和57年3月
処理能力	220t/日（110t/24h×2炉）
処理方式	全連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（一般焼却炉）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	昭和61年3月
処理能力	150t/日（75t/24×2炉）
処理方式	全連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

実施主体	三郷町
名称	三郷町清掃センター（焼却施設）
所在地	生駒郡三郷町勢野2141番地
竣工年月	平成2年5月
処理能力	40t/日（20t/16h×2炉）
処理方式	准連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

実施主体	安堵町
名称	安堵町環境美化センター（焼却施設）
所在地	生駒郡安堵町笠目326番地の1
竣工年月	平成3年
処理能力	20t/日（10t/16h×2炉）
処理方式	准連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ

実施主体	河合町
名称	河合町清掃工場（焼却施設）
所在地	北葛城郡河合町大字山坊683番地1
竣工年月	昭和52年4月
処理能力	30t/日（15t/8h×2炉）
処理方式	機械化バッチ式
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

(2) ごみ燃料化施設

実施主体	広陵町
名称	クリーンセンター広陵町（ごみ燃料化（炭化）施設）
所在地	北葛城郡広陵町大字古寺81番地
竣工年月	平成19年2月
処理能力	35t/8h
処理方式	ごみ燃料化（炭化）方式
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

(3) リサイクルセンター

実施主体	天理市
名称	天理市環境クリーンセンター（粗大ごみ処理施設）
所在地	天理市嘉幡町180番地
竣工年月	昭和52年5月
処理能力	50t/5h
処理方式	せん断、回転破碎方式
処理対象物	粗大ごみ

実施主体	天理市
名称	天理市環境クリーンセンター（資源化施設）
所在地	天理市嘉幡町180番地
竣工年月	平成10年12月
処理能力	2.1t/5h
処理方式	選別、圧縮、貯留
処理対象物	資源ごみ

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（粗大ごみ処理施設）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	昭和58年3月
処理能力	30t/5h
処理方式	衝撃圧縮せん断式
処理対象物	粗大ごみ

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（カンビン処理施設）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	平成4年9月
処理能力	400～600kg/h
処理方式	破碎、選別、圧縮
処理対象物	カン、ビン

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（ペットボトル処理施設）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	平成23年3月
処理能力	300kg/h
処理方式	圧縮、梱包
処理対象物	ペットボトル

実施主体	三郷町
名称	三郷町清掃センター（破碎施設）
所在地	生駒郡三郷町勢野2141番地
竣工年月	平成2年5月
処理能力	9t/5h
処理方式	破碎
処理対象物	不燃ごみ

実施主体	河合町
名称	河合町清掃工場（粗大ごみ処理施設）
所在地	北葛城郡河合町大字山坊683番地1
竣工年月	平成3年4月
処理能力	6t/5h
処理方式	破碎、選別
処理対象物	粗大ごみ

実施主体	河合町
名称	河合町清掃工場（リサイクル施設）
所在地	北葛城郡河合町大字山坊683番地1
竣工年月	平成15年
処理能力	4t/5h
処理方式	破碎、選別、圧縮、梱包
処理対象物	資源ごみ

実施主体	広陵町
名称	クリーンセンター広陵町（リサイクルプラザ）
所在地	北葛城郡広陵町大字古寺81番地
竣工年月	平成19年2月
処理能力	9.9t/5h
処理方式	破碎、選別、圧縮、梱包
処理対象物	不燃ごみ、粗大ごみ、資源ごみ

## 2. 大気質関連

### 2.1 工事中の予測対象時期の考え方（大気質）

#### (1) 年平均値

工事用車両の運行による二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の年平均値の予測時期は、影響が最大となる1年間とした。工事用車両の運行による窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の排出量と、影響が最大となる1年間は、図2-1に示すとおりである。

予測時期の設定にあたっては、月別月間台数に基づき想定した、工事用車両の運行に伴い発生する窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の排出量（1年間の合計）が最大となり、大気質への影響が最大となる1年間を予測時期とし、工事開始後24ヶ月目～35ヶ月目の1年間とした。

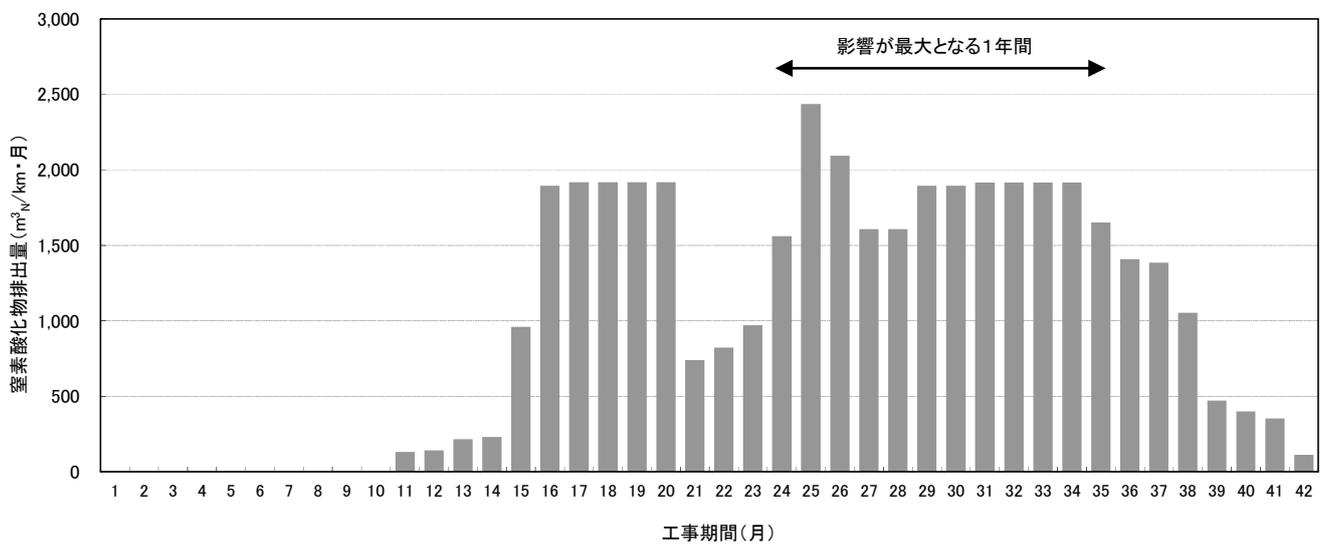


図2-1(1) 工事用車両の運行による窒素酸化物排出量（年平均値予測）

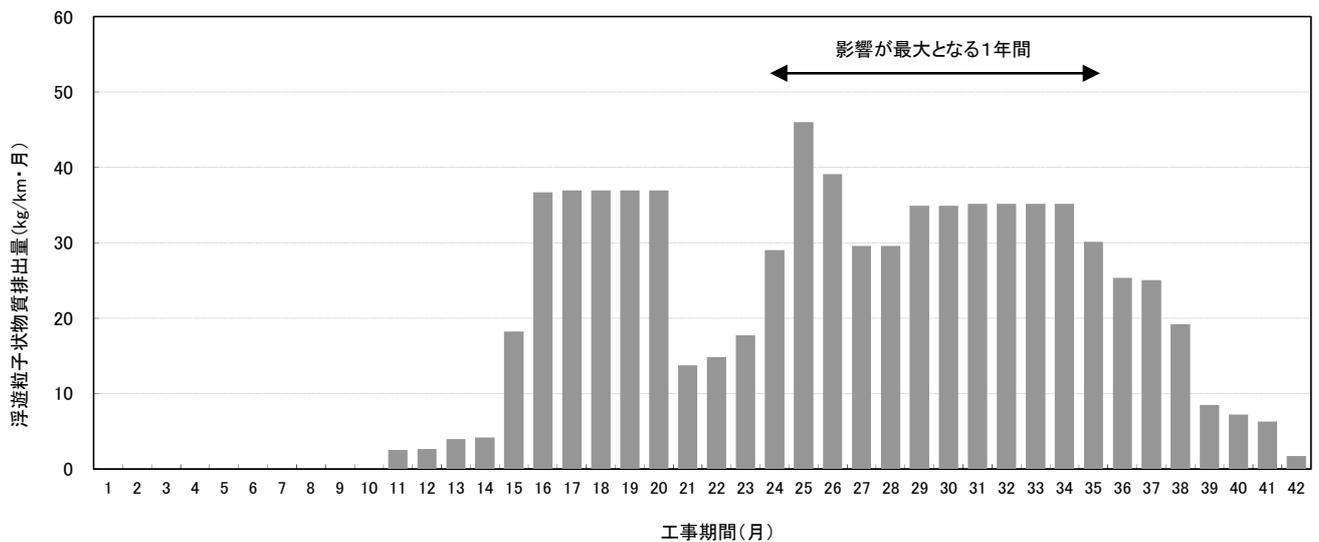


図2-1(2) 工事用車両の運行による浮遊粒子状物質排出量（年平均値予測）

## (2) 1時間値

工事用車両の運行による二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の1時間値の予測時期は、影響が最大となる時期とした。工事用車両の運行による窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の排出量と、影響が最大となる時期は、図2-2に示すとおりである。

予測時期の設定にあたっては、ピーク日台数に基づき想定した、工事用車両の運行に伴い発生する窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の1日の排出量が最大となり、大気質への影響が最大となる時期を予測時期とし、工事開始後17ヶ月目～20ヶ月目とした。

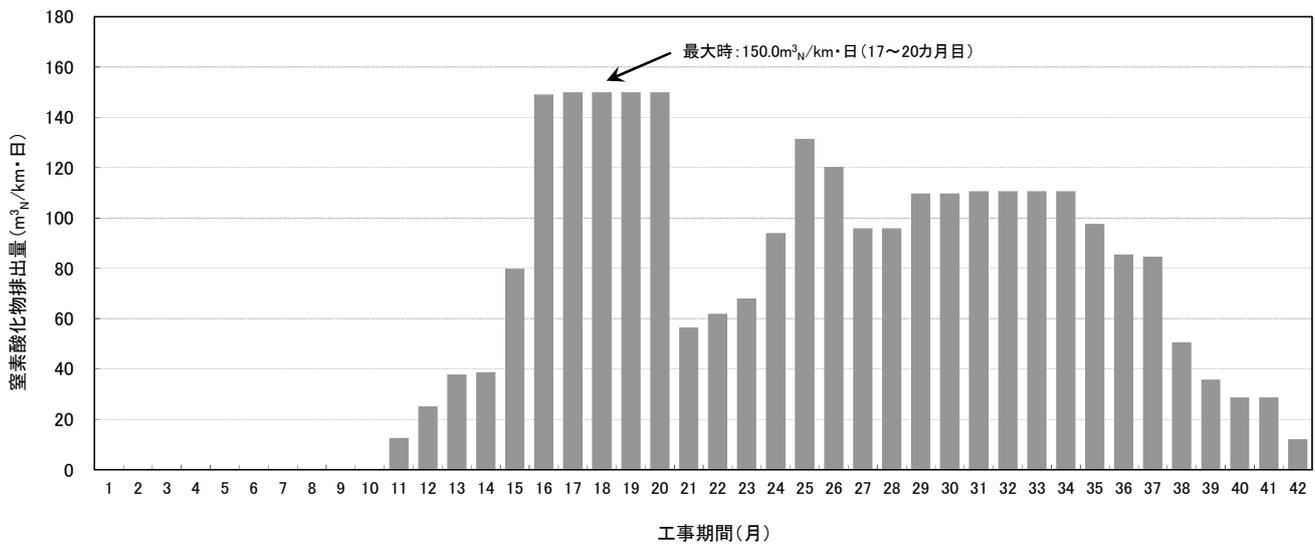


図2-2(1) 工事用車両の運行による窒素酸化物排出量（1時間値予測）

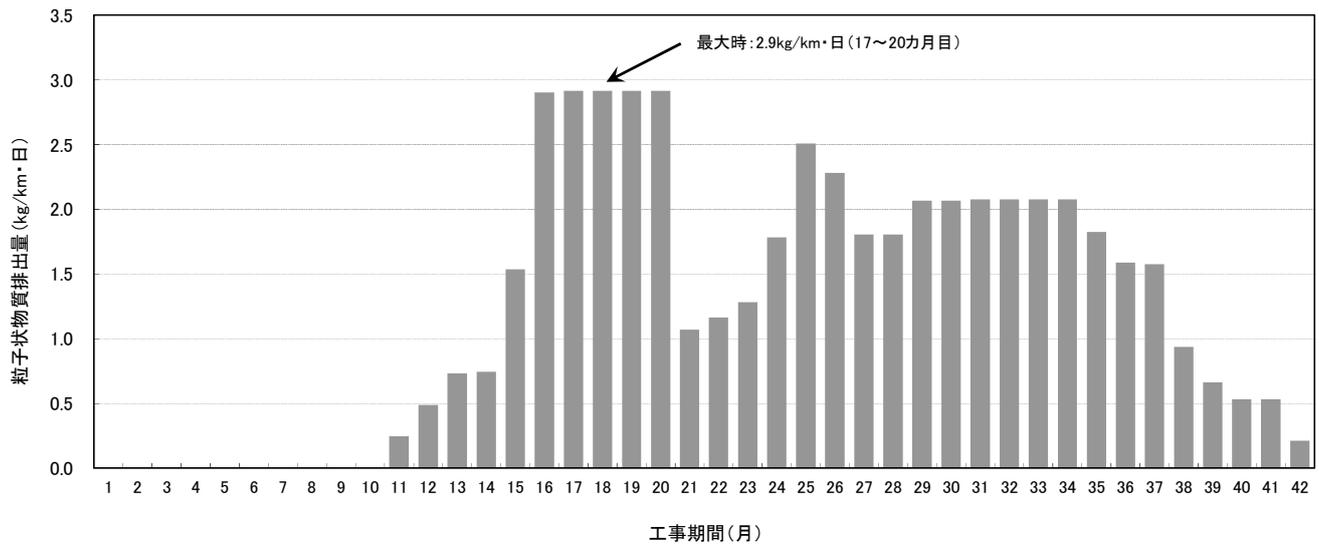


図2-2(2) 工事用車両の運行による浮遊粒子状物質排出量（1時間値予測）

## 2.2 異常年検定結果

予測で用いる1年間の気象データが、過去と比較して異常でないことを、「窒素酸化物総量規制マニュアル[新版]」（平成12年 公害研究対策センター）に示された統計手法に従って、以下に示すF分布棄却検定法に基づく検定を行った。

なお、検定は対象事業実施区域の最寄りの気象観測所である奈良地方気象台の平成30年2月～平成31年1月の気象データについて、平成20年2月～平成30年1月までの10年間の気象データを比較対象に行った。

検定の結果を、表2-1に示す。危険率1%で検定して、平成30年2月～平成31年1月の気象データは、異常年ではないと判断した。

### ◇F分布棄却検定法

この検定法は、正規分布をなす母集団から取り出した標本のうち、不良標本とみられるものを $X_0$ 、その他のものを $X_1, X_2, \dots, X_i, \dots, X_n$ とした場合、 $X_0$ を除く他の $n$ 個の標本の平均をとって、標本の分散からみて $X_0$ と $X$ との差が優位ならば $X_0$ を棄却とする方法である。F分布棄却検定の手順は以下に示すとおりである。

- (1) 仮説：不良標本 $X_0$ と他の標本（その平均値）との間に有意な差はないとする。

$$H_0: X_0 = \bar{X} \left( \bar{X} = \sum_{i=1}^n X_i / n \right)$$

- (2)  $F_0$ を計算する。

$$F_0 = \frac{(n-1)(X_0 - \bar{X})^2}{(n+1)S^2}$$

ただし、

$$S^2 = \sum_{i=1}^n (X_i - \bar{X})^2 / n$$

- (3) 自由度 $\nu_1=1, \nu_2=n-1$ を求める。

- (4) 有意水準（危険率） $\alpha$ を決め、F分布表より $F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ の値を決める。

- (5)  $F_0$ と $F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ を比較して

$$F_0 \geq F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha) \text{ ならば 仮説棄却 : } H_0 : X_0 = \bar{X} \text{ は棄却}$$

$$F_0 < F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha) \text{ ならば 仮説採択 : } H_0 : X_0 = \bar{X} \text{ は採択}$$

とする。

- (6) 危険率 $\alpha$ での棄却限界を求めるには、 $F_0 = F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ とにおいて $X_0$ を計算する。

$$X_0 = \bar{X} \pm S \sqrt{\frac{(n+1)}{(n-1)} F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)}$$

危険率 $\alpha$ は1%、2.5%、5%の3種類とした。 $F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ のそれぞれの値はF分布表より

$$1\% \quad : F_9^1(0.01) = 10.56$$

$$2.5\% \quad : F_9^1(0.025) = 7.21$$

$$5\% \quad : F_9^1(0.05) = 5.12$$

表2-1 気象異常年検定結果

奈良地方気象台 平成30年		統計年										平均	標準 偏差	検定年	検定量	判定 ○採択、×棄却			棄却限界 (1%)	
		平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	X	S	平成30	F <sub>0</sub>	5%	2.5%	1%	上限	下限
風向出現頻度 (%)	N	13.2	12.6	11.5	11.6	11.3	13.6	13.0	15.5	14.6	9.4	12.62	1.76	8.9	3.62	○	○	○	19.0	6.3
	NNE	14.3	14.4	12.5	13.6	13.0	11.8	13.6	13.0	14.4	6.3	12.69	2.39	6.9	4.87	○	○	○	21.3	4.1
	NE	12.4	13.0	10.7	11.1	12.3	9.5	11.2	9.4	11.9	4.7	10.62	2.38	4.9	4.71	○	○	○	19.2	2.1
	ENE	4.6	6.0	4.7	5.3	4.7	3.0	3.7	3.2	4.7	4.1	4.42	0.92	5.2	0.57	○	○	○	7.7	1.1
	E	2.4	2.2	2.4	2.1	2.6	1.9	1.6	2.1	2.3	6.2	2.57	1.30	6.9	9.29	×	×	○	7.2	-2.1
	ESE	2.0	2.1	2.2	1.9	2.4	2.0	2.0	2.1	2.2	7.1	2.59	1.60	7.7	8.39	×	×	○	8.3	-3.2
	SE	2.2	1.8	2.1	2.3	2.2	2.3	2.7	2.2	2.5	4.8	2.52	0.83	5.3	9.13	×	×	○	5.5	-0.5
	SSE	3.9	3.5	4.2	3.9	4.5	5.7	4.9	5.3	4.4	7.1	4.74	1.08	6.6	2.41	○	○	○	8.6	0.9
	S	7.5	7.3	9.0	8.5	8.6	9.5	8.0	7.6	7.2	7.6	8.07	0.77	6.7	2.60	○	○	○	10.8	5.3
	SSW	5.7	6.2	5.8	5.9	5.4	5.7	4.8	4.7	4.6	5.1	5.40	0.55	5.3	0.03	○	○	○	7.4	3.4
	SW	5.1	5.0	5.8	4.8	4.1	4.9	4.4	4.2	3.3	4.2	4.58	0.69	3.8	1.04	○	○	○	7.0	2.1
	WSW	3.8	3.7	4.9	4.2	3.6	3.7	3.9	3.2	2.9	7.7	4.17	1.35	7.4	4.61	○	○	○	9.0	-0.7
	W	3.3	3.1	3.8	3.5	3.8	3.2	4.2	3.5	3.0	6.1	3.73	0.90	4.5	0.68	○	○	○	6.9	0.5
	WNW	3.6	3.4	4.0	4.1	4.3	3.7	3.9	3.8	3.2	4.3	3.85	0.36	4.2	0.64	○	○	○	5.1	2.5
	NW	4.5	4.3	4.5	4.9	4.6	5.7	5.4	5.6	4.4	5.3	4.93	0.52	5.7	1.95	○	○	○	6.8	3.1
NNW	10.6	10.8	10.3	10.1	10.9	12.9	11.2	13.1	12.4	8.5	11.10	1.39	8.5	2.83	○	○	○	16.1	6.1	
静穏	0.8	0.6	1.6	2.1	1.6	0.8	1.5	1.5	2.0	1.3	1.39	0.51	1.4	0.01	○	○	○	3.2	-0.5	
平均風速 [m/s]	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	2.1	1.44	0.22	2.1	6.82	×	○	○	2.2	0.6	

注) 静穏の風速は0.2m/s以下とした。

### 2.3 年平均値から日平均値の98%値又は2%除外値への変換式

施設の稼働による二酸化窒素等の予測に使用した、日平均値の年間98%値又は2%除外値への変換式は、対象事業実施区域周辺における一般環境大気測定局（天理、田原本、飛鳥、西部）の年平均値と日平均値の相関関係（過去5年間（平成25年度～平成29年度））から導いた回帰式より設定した。

使用したデータを表2-2に回帰式及び相関図を図2-3～図2-5に示す。

表2-2 一般環境大気測定局の測定値

測定局	年度	二酸化硫黄 (ppm)		二酸化窒素 (ppm)		浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )	
		年平均値	年間2%除外値	年平均値	年間98%値	年平均値	年間2%除外値
天理	平成25年度	0.003	0.009	0.010	0.022	0.019	0.045
	平成26年度	0.003	0.008	0.010	0.021	0.018	0.042
	平成27年度	0.003	0.008	0.010	0.019	0.016	0.040
	平成28年度	0.003	0.006	0.009	0.020	0.016	0.033
	平成29年度	0.002	0.005	0.009	0.020	0.015	0.034
田原本	平成25年度	0.003	0.006	0.007	0.017	0.023	0.057
	平成26年度	0.002	0.005	—	—	0.021	0.046
	平成27年度	0.002	0.005	—	—	0.021	0.049
	平成28年度	0.002	0.004	—	—	0.018	0.038
	平成29年度	0.003	0.005	—	—	0.018	0.038
飛鳥	平成25年度	—	—	0.009	0.023	0.019	0.047
	平成26年度	—	—	0.009	0.022	0.018	0.039
	平成27年度	—	—	0.009	0.021	0.017	0.042
	平成28年度	—	—	0.008	0.022	0.016	0.033
	平成29年度	—	—	0.008	0.020	0.017	0.038
西部	平成25年度	0.004	0.007	0.010	0.023	0.017	0.045
	平成26年度	0.003	0.007	0.009	0.020	0.017	0.039
	平成27年度	0.003	0.006	0.009	0.020	0.016	0.038
	平成28年度	0.003	0.005	0.008	0.020	0.013	0.029
	平成29年度	0.003	0.006	0.009	0.021	0.015	0.037

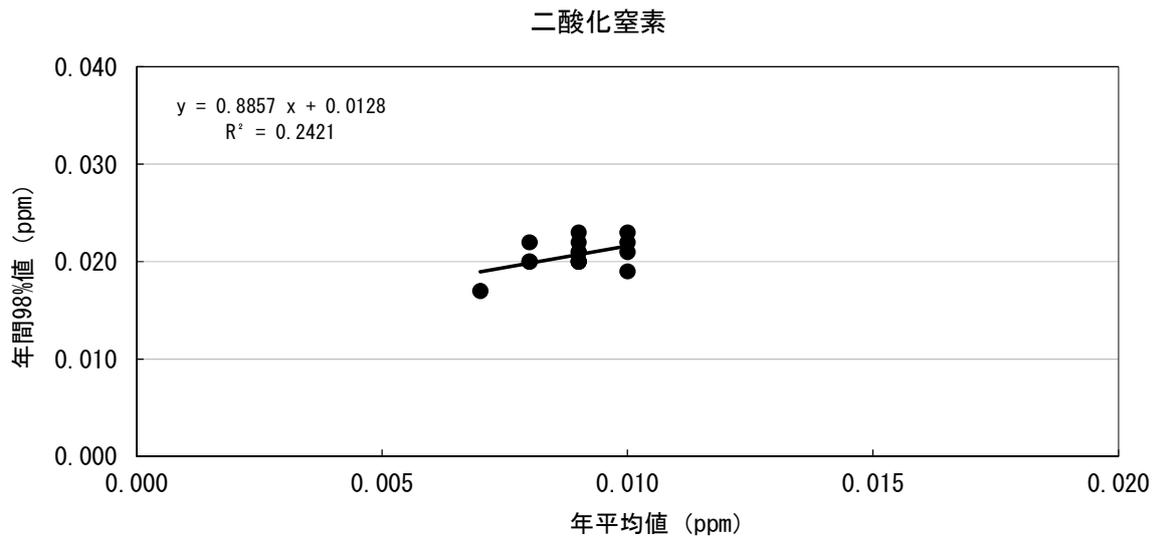


図2-3 日平均値の年間98%値への変換式 (二酸化窒素)

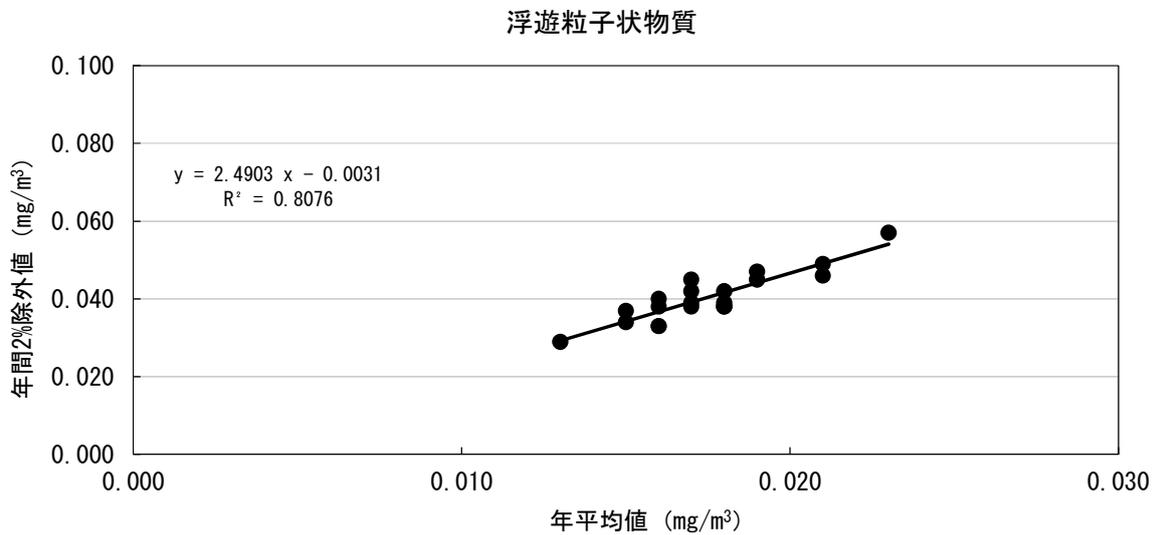


図2-4 日平均値の2%除外値への変換式 (浮遊粒子状物質)

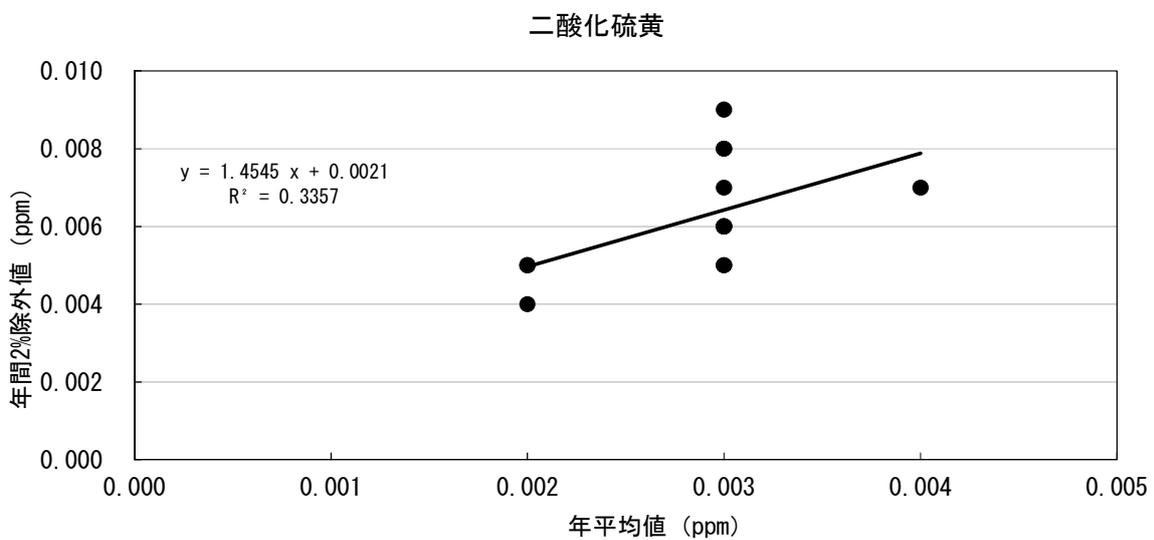


図2-5 日平均値の2%除外値への変換式 (二酸化硫黄)

#### 2.4 風向風速階級別大気安定度出現頻度（煙突高さ）

煙突高さ（59m）での風向風速階級別の大気安定度出現頻度を表2-3に示す。

表2-3(1) 風向風速階級別大氣安定度出現頻度

單位：[%]

風向	風速階級	大氣安定度											合計	
		A	A-B	B	B-C	C	C-D	D(昼)	D(夜)	E	F	G		
N	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.02	0.23	0.17	-	-	-	0.17	0.07	-	-	-	0.07	0.73
	1.0 ~ 1.9	0.64	0.86	0.65	-	-	-	0.43	0.24	-	-	-	0.39	3.21
	2.0 ~ 2.9	0.24	0.49	0.23	-	0.10	-	0.46	0.16	-	-	-	0.21	1.88
	3.0 ~ 3.9	-	0.16	0.27	-	0.24	-	0.32	0.07	0.09	0.08	0.03	0.03	1.27
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.09	0.18	0.23	0.03	0.31	0.11	0.06	0.08	-	0.08	1.10
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	0.06	0.11	0.05	-	-	-	-	0.23
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	0.01	0.01	-	-	-	-	-	0.02
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.90	1.74	1.42	0.18	0.58	0.10	1.82	0.70	0.15	0.16	0.70	0.70	8.44
NNE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.03	0.24	0.21	-	-	-	0.22	0.07	-	-	-	0.06	0.82
	1.0 ~ 1.9	0.32	0.53	0.39	-	-	-	0.49	0.19	-	-	-	0.80	2.72
	2.0 ~ 2.9	0.09	0.22	0.17	-	0.05	-	0.40	0.21	-	-	-	0.34	1.47
	3.0 ~ 3.9	-	0.05	0.13	-	0.21	-	0.40	0.08	0.13	0.08	0.13	0.13	1.19
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.10	0.17	0.26	0.01	0.61	0.22	0.19	0.10	-	-	1.67
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.03	0.09	0.11	0.11	-	-	-	-	0.35
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	0.01	0.02	0.02	-	-	-	-	0.06
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.45	1.03	0.99	0.17	0.55	0.11	2.25	0.90	0.32	0.18	1.32	1.32	8.28
NE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.06	0.18	0.07	-	-	-	0.21	0.08	-	-	-	0.25	0.84
	1.0 ~ 1.9	0.18	0.18	0.15	-	-	-	0.25	0.27	-	-	-	1.07	2.11
	2.0 ~ 2.9	0.07	0.13	0.08	-	0.03	-	0.19	0.03	-	-	-	0.64	1.18
	3.0 ~ 3.9	-	0.08	0.10	-	0.06	-	0.15	0.01	0.02	0.08	0.06	0.06	0.56
	4.0 ~ 5.9	-	-	-	-	-	-	0.05	0.01	0.02	0.11	-	-	0.19
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.31	0.57	0.40	0.00	0.09	0.00	0.84	0.41	0.05	0.19	2.02	2.02	4.89
ENE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.09	0.02	-	-	-	0.22	0.10	-	-	-	0.42	0.87
	1.0 ~ 1.9	0.09	0.05	0.03	-	-	-	0.42	0.08	-	-	-	2.05	2.73
	2.0 ~ 2.9	0.01	0.11	0.02	-	0.01	-	0.08	0.01	-	-	-	0.33	0.58
	3.0 ~ 3.9	-	0.06	0.06	-	0.03	-	0.09	-	0.05	0.01	0.02	0.02	0.32
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.05	-	0.01	0.01	-	0.07	0.02	-	-	0.17
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	0.03	0.01	0.02	-	-	-	-	0.07
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.11	0.31	0.15	0.05	0.05	0.05	0.83	0.23	0.11	0.03	2.83	2.83	4.75
E	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.03	0.03	-	-	-	0.23	0.05	-	-	-	0.51	0.87
	1.0 ~ 1.9	0.06	0.07	0.02	-	-	-	0.27	0.13	-	-	-	1.95	2.50
	2.0 ~ 2.9	0.01	0.01	0.06	-	0.01	-	0.13	0.02	-	-	-	0.30	0.54
	3.0 ~ 3.9	-	0.08	0.08	-	0.06	-	0.09	-	0.02	0.06	0.02	0.02	0.41
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.10	0.11	0.09	-	0.13	0.10	0.15	0.10	-	-	0.79
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.10	0.06	0.14	0.15	-	-	-	-	0.45
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	0.02	0.02	0.15	0.07	-	-	-	-	0.26
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.08	0.19	0.30	0.11	0.29	0.08	1.13	0.51	0.17	0.16	2.79	2.79	5.81
ESE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	-	0.01	0.05	-	-	-	0.15	0.08	-	-	-	0.32	0.61
	1.0 ~ 1.9	0.03	0.07	0.07	-	-	-	0.43	0.14	-	-	-	1.64	2.39
	2.0 ~ 2.9	0.01	0.03	0.05	-	0.01	-	0.27	0.05	-	-	-	1.23	1.66
	3.0 ~ 3.9	-	0.05	0.07	-	0.07	-	0.09	-	0.10	0.32	0.26	0.26	0.96
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.08	0.08	0.10	-	0.13	0.17	0.19	0.16	-	-	0.91
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	0.02	0.08	0.15	0.01	-	-	-	0.27
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	0.01	0.05	0.03	-	-	-	-	0.09
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.05	0.16	0.31	0.08	0.19	0.03	1.20	0.62	0.31	0.48	3.46	3.46	6.88
SE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	-	0.05	0.05	-	-	-	0.07	0.07	-	-	-	0.16	0.39
	1.0 ~ 1.9	0.01	0.02	0.07	-	-	-	0.53	0.23	-	-	-	1.68	2.53
	2.0 ~ 2.9	0.01	0.02	0.02	-	-	-	0.50	0.14	-	-	-	2.57	3.26
	3.0 ~ 3.9	-	0.03	0.03	-	0.01	-	0.11	0.01	0.22	0.80	0.71	1.93	3.26
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.03	-	0.02	-	0.01	0.01	0.05	0.41	-	-	0.54
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	-	-	0.01	-	-	-	-	0.02
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.02	0.13	0.21	0.00	0.05	0.00	1.22	0.47	0.26	1.21	5.11	5.11	8.68
SSE	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.07	0.06	-	-	-	0.13	0.05	-	-	-	0.13	0.43
	1.0 ~ 1.9	0.03	0.05	0.09	-	-	-	0.49	0.23	-	-	-	0.88	1.77
	2.0 ~ 2.9	-	0.01	0.05	-	0.02	-	0.29	0.07	-	-	-	0.89	1.32
	3.0 ~ 3.9	-	-	0.06	-	-	-	0.02	0.01	0.07	0.10	0.14	0.14	0.40
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.01	0.01	-	0.02	0.01	-	-	-	-	0.07
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.05	0.13	0.26	0.01	0.03	0.00	0.95	0.37	0.07	0.10	2.03	2.03	4.00

表2-3(2) 風向風速階級別大氣安定度出現頻度

單位：[%]

風向	風速階級	大氣安定度											
		A	A-B	B	B-C	C	C-D	D(昼)	D(夜)	E	F	G	合計
S	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	-	0.06	0.06	-	-	-	0.10	0.07	-	-	0.03	0.32
	1.0 ~ 1.9	0.10	0.22	0.17	-	-	-	0.47	0.24	-	-	0.49	1.69
	2.0 ~ 2.9	0.02	0.05	0.14	-	0.01	-	0.37	0.22	-	-	0.43	1.23
	3.0 ~ 3.9	-	0.01	0.02	-	0.07	-	0.18	0.06	0.15	0.09	0.10	0.68
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.03	0.01	-	0.03	0.14	0.14	0.17	-	0.54
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	0.01	0.03	0.03	-	-	-	0.09
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	0.03
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01
	小計	0.13	0.33	0.40	0.03	0.10	0.01	1.20	0.79	0.29	0.26	1.06	4.60
SSW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	
	0.5 ~ 0.9	0.06	0.17	0.07	-	-	-	0.09	0.03	-	-	0.03	0.46
	1.0 ~ 1.9	0.13	0.38	0.31	-	-	-	0.49	0.25	-	-	0.32	1.87
	2.0 ~ 2.9	0.06	0.17	0.06	-	0.06	-	0.37	0.15	-	-	0.40	1.26
	3.0 ~ 3.9	-	0.11	0.10	-	0.06	-	0.11	0.11	0.11	0.08	0.15	0.84
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.19	0.09	0.01	0.15	0.15	0.05	0.06	-	0.71
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.06	0.10	0.08	0.07	-	-	-	0.31
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	0.05	0.02	0.08	0.01	-	-	-	0.16
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01
	小計	0.24	0.83	0.55	0.19	0.31	0.14	1.38	0.78	0.16	0.14	0.90	5.62
SW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.13	0.09	-	-	-	0.05	0.08	-	-	0.01	0.37
	1.0 ~ 1.9	0.30	0.39	0.35	-	-	-	0.33	0.24	-	-	0.23	1.84
	2.0 ~ 2.9	0.11	0.37	0.18	-	0.05	-	0.39	0.06	-	-	0.32	1.47
	3.0 ~ 3.9	-	0.15	0.24	-	0.13	-	0.24	0.07	0.07	0.14	0.07	1.10
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.22	0.18	0.24	-	0.18	0.08	0.08	0.03	-	1.02
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.10	0.16	0.10	0.07	0.01	-	-	0.45
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	0.01	0.03	0.08	-	-	-	-	0.13
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.42	1.03	1.08	0.18	0.53	0.19	1.37	0.59	0.16	0.17	0.63	6.36
WSW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	
	0.5 ~ 0.9	0.03	0.10	0.05	-	-	-	0.06	0.01	-	-	0.03	0.29
	1.0 ~ 1.9	0.23	0.33	0.21	-	-	-	0.34	0.08	-	-	0.15	1.34
	2.0 ~ 2.9	0.16	0.45	0.29	-	0.05	-	0.27	0.07	-	-	0.17	1.45
	3.0 ~ 3.9	-	0.19	0.48	-	0.18	-	0.19	-	0.02	0.08	0.06	1.21
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.21	0.35	0.29	0.01	0.15	0.02	0.03	0.03	-	1.10
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.10	0.16	0.10	0.02	-	-	-	0.39
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	0.02	0.06	0.01	-	-	-	0.09
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.42	1.07	1.22	0.35	0.62	0.19	1.18	0.22	0.06	0.11	0.41	5.86
W	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	
	0.5 ~ 0.9	0.03	0.03	0.05	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	0.16
	1.0 ~ 1.9	0.18	0.24	0.13	-	-	-	0.09	0.08	-	-	0.11	0.83
	2.0 ~ 2.9	0.18	0.26	0.10	-	0.02	-	0.11	0.02	-	-	0.16	0.87
	3.0 ~ 3.9	-	0.10	0.11	-	0.07	-	0.03	-	0.01	0.01	0.01	0.35
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.03	0.02	-	-	-	0.01	0.02	-	0.10
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.40	0.64	0.40	0.03	0.11	0.00	0.27	0.13	0.02	0.03	0.29	2.33
WNW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.03	0.01	-	-	-	0.03	0.01	-	-	0.03	0.14
	1.0 ~ 1.9	0.26	0.14	0.15	-	-	-	0.10	0.02	-	-	0.09	0.76
	2.0 ~ 2.9	0.13	0.22	0.10	-	0.05	-	0.19	0.07	-	-	0.18	0.94
	3.0 ~ 3.9	-	0.07	0.11	-	0.01	-	0.01	-	0.02	0.02	0.06	0.31
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.02	-	0.01	-	0.02	-	0.01	0.02	-	0.09
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	0.01
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.40	0.46	0.40	0.00	0.07	0.00	0.37	0.11	0.03	0.05	0.37	2.25
NW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	
	0.5 ~ 0.9	0.03	0.07	0.01	-	-	-	0.01	0.03	-	-	0.02	0.18
	1.0 ~ 1.9	0.29	0.16	0.10	-	-	-	0.23	0.05	-	-	0.07	0.89
	2.0 ~ 2.9	0.08	0.18	0.16	-	0.03	-	0.08	0.01	-	-	0.14	0.68
	3.0 ~ 3.9	-	0.05	0.09	-	0.05	-	0.05	0.01	0.01	-	0.02	0.27
	4.0 ~ 5.9	-	-	-	0.03	0.01	-	-	-	0.01	0.01	-	0.07
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.40	0.46	0.37	0.03	0.09	0.00	0.37	0.10	0.02	0.01	0.25	2.10
NNW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00	
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.06	0.10	-	-	-	0.07	0.02	-	-	0.02	0.29
	1.0 ~ 1.9	0.62	0.39	0.19	-	-	-	0.25	0.10	-	-	0.18	1.74
	2.0 ~ 2.9	0.26	0.29	0.17	-	0.03	-	0.23	0.10	-	-	0.21	1.29
	3.0 ~ 3.9	-	0.06	0.15	-	0.13	-	0.13	0.03	0.08	0.05	0.07	0.68
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.03	0.14	0.10	-	0.14	0.05	0.06	0.02	-	0.54
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	-	0.06	0.01	-	-	-	0.08
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計	0.89	0.79	0.65	0.14	0.27	0.00	0.87	0.32	0.14	0.07	0.48	4.61

3. 騒音・振動関連

3.1 騒音調査結果（環境騒音、道路交通騒音）

騒音測定結果表を地点ごとに整理し、以下に示す。

騒音測定結果

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端

測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	59.4	66.5	48.1	36.6
2018/11/13 13:00:00	60.4	66.9	50.0	36.7
2018/11/13 14:00:00	60.3	67.1	49.3	36.4
2018/11/13 15:00:00	61.1	67.6	52.3	38.2
2018/11/13 16:00:00	62.1	68.5	53.5	41.0
2018/11/13 17:00:00	62.3	68.1	57.4	42.7
2018/11/13 18:00:00	61.6	67.6	54.0	40.2
2018/11/13 19:00:00	59.1	66.4	47.4	36.3
2018/11/13 20:00:00	57.6	65.3	42.9	34.9
2018/11/13 21:00:00	56.9	63.3	40.8	34.3
2018/11/13 22:00:00	54.2	57.6	36.4	34.1
2018/11/13 23:00:00	50.1	51.7	35.9	34.0
2018/11/14 00:00:00	48.0	46.5	35.9	34.0
2018/11/14 01:00:00	48.6	47.6	36.4	34.5
2018/11/14 02:00:00	45.0	39.1	35.6	33.9
2018/11/14 03:00:00	42.7	39.1	36.2	34.6
2018/11/14 04:00:00	48.5	47.7	36.9	35.1
2018/11/14 05:00:00	53.6	56.9	37.9	36.1
2018/11/14 06:00:00	61.4	67.6	45.3	37.6
2018/11/14 07:00:00	64.3	69.9	59.5	41.2
2018/11/14 08:00:00	63.4	69.0	58.0	40.1
2018/11/14 09:00:00	61.2	67.8	50.6	37.4
2018/11/14 10:00:00	60.5	67.0	49.6	39.1
2018/11/14 11:00:00	60.1	67.0	49.2	37.2
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～6時）	61	67	50	38
夜間（22時～6時）	50	48	36	35

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端

測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	61.0	67.2	50.5	39.3
2018/11/10 13:00:00	60.7	67.0	50.8	40.1
2018/11/10 14:00:00	60.8	66.9	51.2	41.4
2018/11/10 15:00:00	62.0	67.7	52.7	41.2
2018/11/10 16:00:00	62.7	68.2	55.6	41.3
2018/11/10 17:00:00	62.0	67.8	56.1	42.7
2018/11/10 18:00:00	60.3	67.1	52.2	38.9
2018/11/10 19:00:00	58.5	66.0	47.9	37.8
2018/11/10 20:00:00	56.8	64.4	43.8	37.5
2018/11/10 21:00:00	56.3	63.6	41.1	36.9
2018/11/10 22:00:00	53.4	59.8	38.4	35.9
2018/11/10 23:00:00	50.0	52.6	36.8	34.6
2018/11/11 00:00:00	48.6	48.6	36.0	34.2
2018/11/11 01:00:00	49.5	50.1	35.6	33.8
2018/11/11 02:00:00	44.2	39.8	35.3	34.0
2018/11/11 03:00:00	48.1	48.7	34.6	33.1
2018/11/11 04:00:00	47.4	44.7	35.1	33.3
2018/11/11 05:00:00	52.1	54.3	36.9	34.8
2018/11/11 06:00:00	56.7	64.8	41.7	37.8
2018/11/11 07:00:00	59.6	67.1	48.0	39.9
2018/11/11 08:00:00	61.7	68.5	52.4	38.4
2018/11/11 09:00:00	60.5	67.4	51.6	39.0
2018/11/11 10:00:00	61.0	67.1	51.4	38.3
2018/11/11 11:00:00	59.0	65.9	51.2	37.6
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	60	67	50	39
夜間（22時～6時）	50	50	36	34

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	59.6	65.9	55.3	51.9
2018/11/13 13:00:00	59.1	65.6	53.6	50.6
2018/11/13 14:00:00	58.5	64.5	55.0	52.1
2018/11/13 15:00:00	60.4	66.5	55.5	52.5
2018/11/13 16:00:00	61.3	68.2	54.1	49.9
2018/11/13 17:00:00	61.0	67.7	53.8	49.5
2018/11/13 18:00:00	61.2	67.0	52.4	48.2
2018/11/13 19:00:00	60.1	67.0	53.4	49.0
2018/11/13 20:00:00	56.6	60.9	53.6	50.0
2018/11/13 21:00:00	55.6	58.9	53.4	49.4
2018/11/13 22:00:00	55.3	58.0	54.1	50.1
2018/11/13 23:00:00	53.9	56.8	52.9	47.8
2018/11/14 00:00:00	54.2	57.2	53.6	48.5
2018/11/14 01:00:00	54.0	57.0	53.4	48.6
2018/11/14 02:00:00	54.7	57.4	53.9	49.2
2018/11/14 03:00:00	54.8	57.5	54.4	49.9
2018/11/14 04:00:00	55.8	58.3	55.3	51.3
2018/11/14 05:00:00	56.8	58.9	56.4	53.3
2018/11/14 06:00:00	59.1	60.4	57.7	54.5
2018/11/14 07:00:00	61.4	68.2	56.2	52.9
2018/11/14 08:00:00	61.9	68.7	54.9	51.5
2018/11/14 09:00:00	58.7	65.0	53.4	50.0
2018/11/14 10:00:00	59.4	65.8	54.0	50.8
2018/11/14 11:00:00	59.0	65.4	54.5	51.0
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	60	65	54	51
夜間（22時～6時）	55	58	54	50

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	57.9	65.0	50.9	47.8
2018/11/10 13:00:00	58.2	64.5	50.6	47.6
2018/11/10 14:00:00	58.2	64.9	50.9	47.4
2018/11/10 15:00:00	58.5	65.4	51.4	48.2
2018/11/10 16:00:00	59.8	66.4	53.5	49.1
2018/11/10 17:00:00	60.7	66.5	56.2	52.7
2018/11/10 18:00:00	59.4	65.4	55.1	51.4
2018/11/10 19:00:00	58.3	62.7	56.3	52.7
2018/11/10 20:00:00	58.5	62.3	56.8	52.9
2018/11/10 21:00:00	57.0	60.4	55.3	51.0
2018/11/10 22:00:00	55.6	58.8	54.3	49.4
2018/11/10 23:00:00	53.8	57.3	52.1	46.3
2018/11/11 00:00:00	52.6	55.7	50.9	45.6
2018/11/11 01:00:00	51.5	55.1	49.6	43.7
2018/11/11 02:00:00	50.6	54.6	49.4	42.6
2018/11/11 03:00:00	50.0	54.0	48.2	43.1
2018/11/11 04:00:00	49.7	53.6	48.2	42.2
2018/11/11 05:00:00	54.3	58.2	52.5	46.2
2018/11/11 06:00:00	59.2	61.8	58.2	54.8
2018/11/11 07:00:00	60.2	65.5	57.6	52.8
2018/11/11 08:00:00	60.5	67.2	53.8	50.0
2018/11/11 09:00:00	59.9	66.6	52.6	48.8
2018/11/11 10:00:00	60.3	67.0	53.2	48.8
2018/11/11 11:00:00	60.1	66.9	52.5	47.5
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	59	65	54	50
夜間（22時～6時）	53	56	51	45

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

## 騒音測定結果

測定地点：地点3 組大・リサイクル施設北端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	50.2	52.1	50.1	47.6
2018/11/13 13:00:00	49.4	51.4	49.1	46.8
2018/11/13 14:00:00	49.9	51.9	49.7	47.5
2018/11/13 15:00:00	49.8	51.6	49.7	47.6
2018/11/13 16:00:00	48.7	50.6	48.4	46.5
2018/11/13 17:00:00	48.2	49.8	47.9	46.2
2018/11/13 18:00:00	47.5	49.2	47.3	45.5
2018/11/13 19:00:00	47.9	49.9	47.7	45.6
2018/11/13 20:00:00	48.2	50.0	48.0	45.6
2018/11/13 21:00:00	48.3	50.3	48.0	45.4
2018/11/13 22:00:00	49.2	51.5	48.9	46.2
2018/11/13 23:00:00	49.1	51.5	48.8	46.5
2018/11/14 00:00:00	49.8	52.2	49.5	46.9
2018/11/14 01:00:00	50.2	52.5	49.9	47.3
2018/11/14 02:00:00	50.1	52.3	49.8	47.1
2018/11/14 03:00:00	50.0	52.1	49.7	47.1
2018/11/14 04:00:00	50.9	53.0	50.6	47.9
2018/11/14 05:00:00	51.3	53.1	51.1	48.9
2018/11/14 06:00:00	52.1	53.8	52.0	49.2
2018/11/14 07:00:00	50.2	52.4	49.9	47.7
2018/11/14 08:00:00	49.2	51.0	49.0	47.1
2018/11/14 09:00:00	48.9	50.9	48.6	46.4
2018/11/14 10:00:00	49.4	51.4	49.1	47.1
2018/11/14 11:00:00	49.8	52.0	49.5	47.3
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	49	51	49	47
夜間（22時～6時）	50	52	50	47

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

## 騒音測定結果

測定地点：地点3 組大・リサイクル施設北端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	49.0	51.2	48.7	46.5
2018/11/10 13:00:00	49.2	51.2	49.0	46.8
2018/11/10 14:00:00	49.1	51.2	48.8	46.6
2018/11/10 15:00:00	49.3	51.2	49.0	47.0
2018/11/10 16:00:00	49.2	51.1	48.9	47.0
2018/11/10 17:00:00	50.6	52.3	50.4	48.7
2018/11/10 18:00:00	50.4	52.3	50.3	48.0
2018/11/10 19:00:00	52.7	54.8	52.6	49.6
2018/11/10 20:00:00	53.2	55.5	52.8	50.5
2018/11/10 21:00:00	52.5	54.9	52.3	49.2
2018/11/10 22:00:00	50.7	53.2	50.4	47.3
2018/11/10 23:00:00	49.2	52.0	48.7	45.4
2018/11/11 00:00:00	48.3	50.9	47.8	45.1
2018/11/11 01:00:00	47.9	50.7	47.3	44.3
2018/11/11 02:00:00	47.4	50.4	46.8	43.8
2018/11/11 03:00:00	46.5	49.2	46.0	43.5
2018/11/11 04:00:00	47.2	50.2	46.7	43.8
2018/11/11 05:00:00	49.1	51.6	48.6	45.5
2018/11/11 06:00:00	52.3	54.4	52.0	49.8
2018/11/11 07:00:00	53.0	55.9	52.5	49.3
2018/11/11 08:00:00	50.4	52.9	49.9	47.3
2018/11/11 09:00:00	49.9	53.2	49.0	46.9
2018/11/11 10:00:00	50.2	54.0	49.1	46.3
2018/11/11 11:00:00	49.0	52.4	48.0	45.6
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	51	53	50	48
夜間（22時～6時）	49	51	48	45

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点4 組大・リサイクル施設西端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

単位：デシベル					
日時	LAeq	LA5	LA50	LA95	
2018/11/13 12:00:00	50.0	51.9	49.9	47.2	
2018/11/13 13:00:00	49.2	51.2	48.9	46.6	
2018/11/13 14:00:00	50.2	52.1	50.0	47.7	
2018/11/13 15:00:00	49.9	51.8	49.8	47.2	
2018/11/13 16:00:00	48.6	50.7	48.3	46.3	
2018/11/13 17:00:00	48.2	50.1	48.0	46.1	
2018/11/13 18:00:00	47.4	49.2	47.2	45.3	
2018/11/13 19:00:00	48.1	50.4	47.8	45.3	
2018/11/13 20:00:00	48.1	50.4	47.9	45.4	
2018/11/13 21:00:00	48.6	50.9	48.3	45.5	
2018/11/13 22:00:00	49.4	52.0	49.1	46.0	
2018/11/13 23:00:00	48.7	51.4	48.3	45.4	
2018/11/14 00:00:00	49.1	51.6	48.7	45.7	
2018/11/14 01:00:00	49.2	51.7	48.9	45.8	
2018/11/14 02:00:00	49.4	52.1	49.0	46.1	
2018/11/14 03:00:00	49.8	52.2	49.4	46.5	
2018/11/14 04:00:00	50.9	53.0	50.7	47.7	
2018/11/14 05:00:00	51.8	53.7	51.6	49.3	
2018/11/14 06:00:00	53.0	54.9	52.9	49.7	
2018/11/14 07:00:00	50.7	54.0	50.0	47.5	
2018/11/14 08:00:00	49.3	51.4	49.1	46.7	
2018/11/14 09:00:00	48.5	50.7	48.1	45.8	
2018/11/14 10:00:00	48.6	50.5	48.3	46.4	
2018/11/14 11:00:00	49.7	51.8	49.4	46.8	
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95	
昼間（6時～22時）	50	51	49	47	
夜間（22時～6時）	50	52	49	47	

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点4 組大・リサイクル施設西端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

単位：デシベル					
日時	LAeq	LA5	LA50	LA95	
2018/11/10 12:00:00	48.1	50.4	47.7	45.4	
2018/11/10 13:00:00	48.2	50.4	47.8	45.8	
2018/11/10 14:00:00	48.4	50.5	48.0	45.8	
2018/11/10 15:00:00	49.0	51.2	48.7	46.8	
2018/11/10 16:00:00	49.0	51.1	48.7	46.5	
2018/11/10 17:00:00	51.0	52.9	50.8	48.7	
2018/11/10 18:00:00	50.4	52.4	50.2	47.6	
2018/11/10 19:00:00	52.0	54.3	51.8	48.6	
2018/11/10 20:00:00	52.6	55.2	52.2	49.4	
2018/11/10 21:00:00	51.5	53.8	51.2	48.1	
2018/11/10 22:00:00	50.3	53.1	50.0	46.6	
2018/11/10 23:00:00	48.8	51.8	48.3	44.3	
2018/11/11 00:00:00	47.8	50.6	47.3	44.1	
2018/11/11 01:00:00	47.0	50.1	46.4	43.1	
2018/11/11 02:00:00	47.0	50.1	46.5	42.6	
2018/11/11 03:00:00	46.2	49.2	45.4	42.5	
2018/11/11 04:00:00	46.2	49.2	45.6	42.4	
2018/11/11 05:00:00	48.7	52.2	48.0	43.5	
2018/11/11 06:00:00	53.5	55.9	53.3	49.9	
2018/11/11 07:00:00	53.5	57.2	52.4	48.2	
2018/11/11 08:00:00	49.2	51.7	48.8	46.3	
2018/11/11 09:00:00	48.9	51.9	48.0	46.0	
2018/11/11 10:00:00	49.0	52.8	47.9	45.2	
2018/11/11 11:00:00	48.1	51.6	47.0	44.8	
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95	
昼間（6時～22時）	51	53	50	47	
夜間（22時～6時）	48	51	47	44	

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

## 騒音測定結果

測定地点：地点5 組大・リサイクル施設南端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	61.5	64.5	58.9	55.3
2018/11/13 13:00:00	61.4	63.3	57.9	54.1
2018/11/13 14:00:00	61.6	63.9	58.5	54.7
2018/11/13 15:00:00	61.4	63.3	58.5	55.0
2018/11/13 16:00:00	63.4	67.7	57.9	54.6
2018/11/13 17:00:00	63.4	69.1	57.6	54.0
2018/11/13 18:00:00	61.0	64.4	56.6	52.7
2018/11/13 19:00:00	61.7	65.7	56.8	52.9
2018/11/13 20:00:00	60.3	63.2	56.5	52.2
2018/11/13 21:00:00	60.7	62.2	56.4	51.5
2018/11/13 22:00:00	57.9	60.3	55.9	51.2
2018/11/13 23:00:00	56.2	58.9	54.3	50.2
2018/11/14 00:00:00	57.7	59.2	55.1	50.6
2018/11/14 01:00:00	57.2	59.6	55.5	51.1
2018/11/14 02:00:00	56.8	60.2	55.8	51.3
2018/11/14 03:00:00	57.3	60.3	56.1	51.6
2018/11/14 04:00:00	59.2	61.3	57.5	53.2
2018/11/14 05:00:00	60.8	61.8	58.5	54.8
2018/11/14 06:00:00	61.8	63.0	59.7	56.2
2018/11/14 07:00:00	63.6	68.9	59.7	56.6
2018/11/14 08:00:00	65.1	71.8	59.4	55.4
2018/11/14 09:00:00	63.1	65.9	58.4	54.5
2018/11/14 10:00:00	61.1	63.2	58.8	55.1
2018/11/14 11:00:00	61.9	63.8	59.0	55.2
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	62	65	58	54
夜間（22時～6時）	58	60	56	52

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

## 騒音測定結果

測定地点：地点5 組大・リサイクル施設南端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	60.7	62.9	57.2	53.1
2018/11/10 13:00:00	61.0	63.1	57.2	53.5
2018/11/10 14:00:00	60.0	63.0	57.3	53.7
2018/11/10 15:00:00	60.0	62.3	57.3	54.2
2018/11/10 16:00:00	61.1	64.4	57.3	54.1
2018/11/10 17:00:00	61.3	64.4	57.7	54.7
2018/11/10 18:00:00	59.7	61.0	56.4	52.6
2018/11/10 19:00:00	60.2	61.3	57.4	54.1
2018/11/10 20:00:00	59.1	61.2	57.0	53.6
2018/11/10 21:00:00	58.3	60.4	56.2	52.3
2018/11/10 22:00:00	56.9	59.7	55.2	50.7
2018/11/10 23:00:00	55.0	58.1	53.7	49.0
2018/11/11 00:00:00	54.6	58.0	52.9	48.4
2018/11/11 01:00:00	54.1	57.4	52.1	47.6
2018/11/11 02:00:00	53.4	57.3	51.1	46.6
2018/11/11 03:00:00	52.7	56.9	50.7	46.5
2018/11/11 04:00:00	54.5	56.8	50.8	46.2
2018/11/11 05:00:00	57.1	60.2	55.2	49.1
2018/11/11 06:00:00	61.2	63.2	59.4	55.0
2018/11/11 07:00:00	61.4	63.7	59.9	56.0
2018/11/11 08:00:00	62.4	66.3	59.3	54.6
2018/11/11 09:00:00	61.3	65.2	58.0	53.9
2018/11/11 10:00:00	62.1	66.2	57.8	53.2
2018/11/11 11:00:00	62.7	66.6	56.8	52.3
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	61	63	58	54
夜間（22時～6時）	55	58	53	48

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

## 騒音測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田樺本線  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	64.7	71.1	58.8	53.6
2018/11/13 13:00:00	65.0	71.9	58.2	52.6
2018/11/13 14:00:00	65.6	72.2	59.1	53.6
2018/11/13 15:00:00	65.9	72.5	59.5	53.7
2018/11/13 16:00:00	66.5	73.2	59.5	53.2
2018/11/13 17:00:00	66.9	73.4	60.6	52.8
2018/11/13 18:00:00	66.7	73.4	58.6	50.8
2018/11/13 19:00:00	64.8	72.0	56.8	50.6
2018/11/13 20:00:00	63.5	70.6	55.7	50.3
2018/11/13 21:00:00	63.7	67.8	55.1	48.6
2018/11/13 22:00:00	60.5	62.2	54.3	48.3
2018/11/13 23:00:00	57.7	58.7	52.0	43.7
2018/11/14 00:00:00	55.6	57.6	52.1	45.4
2018/11/14 01:00:00	56.2	58.1	52.6	46.1
2018/11/14 02:00:00	55.2	58.4	53.4	46.3
2018/11/14 03:00:00	55.8	58.7	53.8	47.3
2018/11/14 04:00:00	57.4	60.0	55.2	49.9
2018/11/14 05:00:00	60.4	62.8	56.4	51.0
2018/11/14 06:00:00	65.8	72.1	59.3	55.1
2018/11/14 07:00:00	69.0	75.6	63.5	56.2
2018/11/14 08:00:00	67.4	73.2	61.3	53.9
2018/11/14 09:00:00	65.5	72.3	58.6	52.6
2018/11/14 10:00:00	65.1	71.8	59.1	54.2
2018/11/14 11:00:00	65.0	71.7	58.4	53.3
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	66	72	59	53
夜間（22時～6時）	58	60	54	47

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

## 騒音測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田樺本線  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	65.2	72.2	56.0	50.0
2018/11/10 13:00:00	65.2	72.4	56.4	50.4
2018/11/10 14:00:00	64.8	71.6	56.2	50.0
2018/11/10 15:00:00	65.8	72.8	56.8	50.8
2018/11/10 16:00:00	67.2	73.9	58.8	50.9
2018/11/10 17:00:00	67.1	73.7	60.0	52.7
2018/11/10 18:00:00	65.8	73.0	57.5	50.5
2018/11/10 19:00:00	64.3	71.3	57.1	51.3
2018/11/10 20:00:00	63.2	69.7	56.0	50.6
2018/11/10 21:00:00	62.2	67.8	54.2	48.3
2018/11/10 22:00:00	60.6	64.4	53.5	46.9
2018/11/10 23:00:00	57.5	59.1	50.8	42.7
2018/11/11 00:00:00	55.9	57.7	49.7	41.9
2018/11/11 01:00:00	56.3	56.8	49.3	41.2
2018/11/11 02:00:00	51.9	55.1	47.6	38.2
2018/11/11 03:00:00	55.1	56.8	47.4	39.2
2018/11/11 04:00:00	53.5	55.7	47.3	38.3
2018/11/11 05:00:00	59.5	61.6	53.7	45.5
2018/11/11 06:00:00	63.4	68.3	59.3	53.6
2018/11/11 07:00:00	65.6	72.2	59.8	55.2
2018/11/11 08:00:00	66.2	72.8	59.2	53.5
2018/11/11 09:00:00	65.3	72.1	57.9	51.9
2018/11/11 10:00:00	65.1	71.7	58.5	51.5
2018/11/11 11:00:00	64.6	71.3	57.6	50.4
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	65	72	58	51
夜間（22時～6時）	57	58	50	42

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

## 騒音測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	61.6	64.4	57.7	53.5
2018/11/13 13:00:00	61.6	63.8	56.8	52.7
2018/11/13 14:00:00	61.0	62.7	57.3	53.3
2018/11/13 15:00:00	61.1	63.0	57.1	53.3
2018/11/13 16:00:00	64.0	67.6	56.8	53.0
2018/11/13 17:00:00	64.5	69.8	56.6	52.5
2018/11/13 18:00:00	60.9	64.0	55.1	50.9
2018/11/13 19:00:00	61.5	64.9	55.3	50.9
2018/11/13 20:00:00	60.1	62.3	54.9	49.6
2018/11/13 21:00:00	60.4	61.8	55.0	48.9
2018/11/13 22:00:00	56.8	59.0	54.2	48.5
2018/11/13 23:00:00	55.1	58.0	52.5	47.8
2018/11/14 00:00:00	56.5	58.4	53.3	48.1
2018/11/14 01:00:00	56.1	58.4	53.8	49.0
2018/11/14 02:00:00	55.4	58.9	54.0	49.0
2018/11/14 03:00:00	55.9	59.3	54.3	48.5
2018/11/14 04:00:00	58.1	60.0	55.9	50.9
2018/11/14 05:00:00	60.5	60.9	56.9	52.7
2018/11/14 06:00:00	61.4	62.3	58.0	54.5
2018/11/14 07:00:00	63.6	68.7	58.3	54.8
2018/11/14 08:00:00	65.3	72.1	58.3	53.9
2018/11/14 09:00:00	63.0	66.2	57.2	52.9
2018/11/14 10:00:00	60.9	62.9	57.6	53.8
2018/11/14 11:00:00	61.5	63.2	57.7	53.8
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	62	65	57	53
夜間（22時～6時）	57	59	54	49

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

## 騒音測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	60.6	62.8	55.9	51.6
2018/11/10 13:00:00	61.0	63.5	56.0	52.0
2018/11/10 14:00:00	60.2	63.5	56.0	52.0
2018/11/10 15:00:00	59.9	62.2	56.1	53.0
2018/11/10 16:00:00	61.0	65.2	56.1	52.8
2018/11/10 17:00:00	60.8	64.0	55.9	52.6
2018/11/10 18:00:00	59.8	60.9	54.9	51.0
2018/11/10 19:00:00	59.6	60.6	55.8	52.5
2018/11/10 20:00:00	58.2	59.9	55.7	52.2
2018/11/10 21:00:00	57.7	59.5	54.8	51.2
2018/11/10 22:00:00	56.2	58.7	53.7	49.3
2018/11/10 23:00:00	54.0	56.8	51.8	46.9
2018/11/11 00:00:00	53.0	56.6	50.7	45.6
2018/11/11 01:00:00	52.9	56.0	50.3	44.6
2018/11/11 02:00:00	52.4	55.8	49.0	43.2
2018/11/11 03:00:00	51.3	55.4	48.7	42.9
2018/11/11 04:00:00	53.2	55.3	48.6	42.6
2018/11/11 05:00:00	55.6	58.4	53.2	46.2
2018/11/11 06:00:00	60.2	61.9	57.7	53.2
2018/11/11 07:00:00	60.8	62.9	58.5	54.7
2018/11/11 08:00:00	62.0	65.6	57.8	53.2
2018/11/11 09:00:00	61.2	65.0	56.5	52.2
2018/11/11 10:00:00	62.3	65.8	56.5	51.5
2018/11/11 11:00:00	62.8	66.5	55.6	50.8
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	61	63	56	52
夜間（22時～6時）	54	57	51	45

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

単位：デシベル					
日時	LAeq	LA5	LA50	LA95	
2018/11/13 12:00:00	68.6	73.0	66.6	54.3	
2018/11/13 13:00:00	68.7	73.1	66.6	54.7	
2018/11/13 14:00:00	67.9	72.8	65.5	52.7	
2018/11/13 15:00:00	68.1	72.8	66.5	54.8	
2018/11/13 16:00:00	68.2	72.7	66.5	56.2	
2018/11/13 17:00:00	68.0	72.2	66.2	55.5	
2018/11/13 18:00:00	67.7	72.1	66.1	54.0	
2018/11/13 19:00:00	67.9	72.6	65.6	51.0	
2018/11/13 20:00:00	67.4	72.7	64.0	49.9	
2018/11/13 21:00:00	66.6	72.5	61.5	44.0	
2018/11/13 22:00:00	65.6	72.2	57.7	40.4	
2018/11/13 23:00:00	65.1	71.7	54.3	37.6	
2018/11/14 00:00:00	65.6	71.6	49.6	34.9	
2018/11/14 01:00:00	63.6	70.2	45.6	34.8	
2018/11/14 02:00:00	60.7	65.7	42.0	36.3	
2018/11/14 03:00:00	62.8	67.0	41.6	35.6	
2018/11/14 04:00:00	64.2	70.4	45.4	33.5	
2018/11/14 05:00:00	66.7	72.9	53.2	36.6	
2018/11/14 06:00:00	68.7	74.3	63.8	46.2	
2018/11/14 07:00:00	69.3	74.0	67.5	51.4	
2018/11/14 08:00:00	68.9	73.7	66.7	55.9	
2018/11/14 09:00:00	69.0	73.8	66.9	53.2	
2018/11/14 10:00:00	68.8	73.6	66.7	54.7	
2018/11/14 11:00:00	68.4	73.2	66.6	54.2	
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95	
昼間（6時～22時）	68	73	66	53	
夜間（22時～6時）	65	70	49	36	

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

単位：デシベル					
日時	LAeq	LA5	LA50	LA95	
2018/11/10 12:00:00	68.3	72.8	66.5	53.3	
2018/11/10 13:00:00	67.7	72.3	65.9	53.3	
2018/11/10 14:00:00	66.4	70.9	64.0	53.5	
2018/11/10 15:00:00	65.0	69.9	62.0	52.9	
2018/11/10 16:00:00	66.2	71.1	61.9	53.4	
2018/11/10 17:00:00	65.2	70.1	62.2	54.0	
2018/11/10 18:00:00	66.7	71.5	64.9	53.3	
2018/11/10 19:00:00	68.0	72.8	66.2	50.9	
2018/11/10 20:00:00	67.8	72.8	65.4	49.6	
2018/11/10 21:00:00	67.1	72.7	63.2	46.0	
2018/11/10 22:00:00	67.0	72.8	62.0	45.8	
2018/11/10 23:00:00	66.8	72.9	58.1	40.4	
2018/11/11 00:00:00	64.8	72.3	54.0	36.9	
2018/11/11 01:00:00	63.3	70.6	47.1	33.4	
2018/11/11 02:00:00	62.4	69.7	43.6	33.2	
2018/11/11 03:00:00	60.8	67.1	41.6	32.1	
2018/11/11 04:00:00	61.2	68.1	40.2	30.1	
2018/11/11 05:00:00	63.8	71.4	46.4	34.5	
2018/11/11 06:00:00	66.4	73.2	57.4	41.9	
2018/11/11 07:00:00	68.3	74.2	63.9	45.8	
2018/11/11 08:00:00	68.6	73.7	66.6	47.5	
2018/11/11 09:00:00	68.3	73.0	66.6	51.5	
2018/11/11 10:00:00	67.9	72.6	66.2	53.5	
2018/11/11 11:00:00	67.8	72.4	66.4	52.6	
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95	
昼間（6時～22時）	67	72	64	51	
夜間（22時～6時）	64	71	49	36	

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点d 県道51号線  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	69.1	75.6	60.2	39.6
2018/11/13 13:00:00	68.9	75.5	60.7	40.1
2018/11/13 14:00:00	69.7	76.1	62.4	42.4
2018/11/13 15:00:00	69.9	76.0	63.4	43.6
2018/11/13 16:00:00	71.1	77.2	65.4	47.1
2018/11/13 17:00:00	70.6	76.4	67.0	49.0
2018/11/13 18:00:00	70.1	76.1	64.5	43.2
2018/11/13 19:00:00	69.9	76.2	60.7	40.3
2018/11/13 20:00:00	67.7	74.2	54.6	33.6
2018/11/13 21:00:00	66.5	73.0	49.4	32.9
2018/11/13 22:00:00	64.1	70.4	40.1	32.6
2018/11/13 23:00:00	64.9	70.0	38.8	31.8
2018/11/14 00:00:00	63.4	67.3	35.5	31.1
2018/11/14 01:00:00	64.9	69.9	39.3	32.3
2018/11/14 02:00:00	65.4	70.0	37.8	33.6
2018/11/14 03:00:00	65.8	69.6	36.9	32.1
2018/11/14 04:00:00	67.6	73.7	42.9	32.1
2018/11/14 05:00:00	68.7	75.8	49.6	33.4
2018/11/14 06:00:00	70.6	77.1	57.7	37.7
2018/11/14 07:00:00	72.8	78.3	69.6	48.8
2018/11/14 08:00:00	72.1	77.8	67.9	47.4
2018/11/14 09:00:00	70.8	77.3	63.9	44.1
2018/11/14 10:00:00	70.0	76.5	62.0	41.4
2018/11/14 11:00:00	69.5	76.0	60.5	40.7
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	70	76	62	42
夜間（22時～6時）	66	71	40	32

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点d 県道51号線  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	69.8	76.0	63.5	44.2
2018/11/10 13:00:00	69.5	75.5	63.7	44.4
2018/11/10 14:00:00	69.0	75.2	62.8	42.7
2018/11/10 15:00:00	69.3	75.2	64.0	44.9
2018/11/10 16:00:00	70.1	75.7	65.6	47.5
2018/11/10 17:00:00	70.1	75.8	65.8	47.3
2018/11/10 18:00:00	68.3	75.0	60.0	40.6
2018/11/10 19:00:00	68.3	75.2	58.3	39.8
2018/11/10 20:00:00	66.8	73.7	54.1	36.7
2018/11/10 21:00:00	66.8	73.8	51.4	35.9
2018/11/10 22:00:00	65.6	72.1	46.2	34.2
2018/11/10 23:00:00	64.4	71.0	40.6	32.9
2018/11/11 00:00:00	61.7	66.2	37.6	32.2
2018/11/11 01:00:00	61.7	65.7	35.1	31.9
2018/11/11 02:00:00	61.6	64.5	35.8	31.5
2018/11/11 03:00:00	61.5	64.3	34.8	31.2
2018/11/11 04:00:00	59.3	60.9	34.9	30.8
2018/11/11 05:00:00	63.9	69.5	37.2	32.1
2018/11/11 06:00:00	68.3	75.1	49.5	34.9
2018/11/11 07:00:00	69.1	76.1	58.9	39.1
2018/11/11 08:00:00	70.5	76.8	63.4	44.7
2018/11/11 09:00:00	69.4	75.7	63.8	44.0
2018/11/11 10:00:00	70.0	75.5	64.1	43.1
2018/11/11 11:00:00	68.8	74.8	63.3	42.7
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	69	75	61	42
夜間（22時～6時）	63	67	38	32

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

### 振動測定結果

#### 3.2 振動調査結果（環境振動、道路交通振動）

振動測定結果表を地点ごとに整理し、以下に示す。

#### 振動測定結果

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端

測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	30.6	15.3	12.5
2018/11/13 13:00:00	31.3	15.4	12.2
2018/11/13 14:00:00	32.0	15.3	12.2
2018/11/13 15:00:00	32.4	17.3	12.4
2018/11/13 16:00:00	33.5	18.0	12.3
2018/11/13 17:00:00	33.3	22.0	12.3
2018/11/13 18:00:00	32.0	18.1	11.6
2018/11/13 19:00:00	28.7	13.1	10.7
2018/11/13 20:00:00	25.9	12.6	10.6
2018/11/13 21:00:00	21.8	12.1	10.3
2018/11/13 22:00:00	14.6	11.6	9.9
2018/11/13 23:00:00	13.4	11.3	9.8
2018/11/14 00:00:00	13.2	11.3	9.9
2018/11/14 01:00:00	13.7	11.6	10.1
2018/11/14 02:00:00	14.0	12.0	10.4
2018/11/14 03:00:00	13.8	11.9	10.4
2018/11/14 04:00:00	15.0	12.5	10.8
2018/11/14 05:00:00	16.4	12.8	11.2
2018/11/14 06:00:00	29.3	13.6	11.4
2018/11/14 07:00:00	34.9	24.2	12.7
2018/11/14 08:00:00	33.9	22.6	12.6
2018/11/14 09:00:00	31.2	15.7	12.3
2018/11/14 10:00:00	30.7	16.4	13.0
2018/11/14 11:00:00	30.4	15.6	12.6
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	30.7	16.7	12.0
夜間（22時～6時）	14.3	11.9	10.3

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	32.0	14.6	11.2
2018/11/10 13:00:00	31.7	14.5	11.0
2018/11/10 14:00:00	31.8	15.3	11.2
2018/11/10 15:00:00	32.6	16.0	11.1
2018/11/10 16:00:00	33.1	18.9	11.3
2018/11/10 17:00:00	33.4	19.9	11.2
2018/11/10 18:00:00	30.6	14.6	10.4
2018/11/10 19:00:00	28.5	12.5	10.1
2018/11/10 20:00:00	24.0	11.3	9.5
2018/11/10 21:00:00	20.6	11.1	9.5
2018/11/10 22:00:00	15.5	10.8	9.2
2018/11/10 23:00:00	12.5	10.4	9.0
2018/11/11 00:00:00	12.4	10.4	9.0
2018/11/11 01:00:00	12.4	10.6	9.2
2018/11/11 02:00:00	11.9	10.3	9.0
2018/11/11 03:00:00	12.1	10.3	9.0
2018/11/11 04:00:00	11.9	10.3	9.0
2018/11/11 05:00:00	12.9	10.6	9.1
2018/11/11 06:00:00	22.4	10.9	9.3
2018/11/11 07:00:00	28.5	12.3	10.0
2018/11/11 08:00:00	31.0	14.9	10.3
2018/11/11 09:00:00	30.5	14.6	10.7
2018/11/11 10:00:00	30.7	15.2	10.7
2018/11/11 11:00:00	30.5	15.2	10.8
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	29.5	14.5	10.5
夜間（22時～6時）	12.7	10.5	9.1

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	27.3	20.2	16.9
2018/11/13 13:00:00	27.4	18.9	15.2
2018/11/13 14:00:00	27.0	19.6	16.4
2018/11/13 15:00:00	28.3	19.4	15.8
2018/11/13 16:00:00	28.9	19.4	15.6
2018/11/13 17:00:00	30.0	18.9	15.0
2018/11/13 18:00:00	26.8	17.6	13.8
2018/11/13 19:00:00	24.7	17.5	13.5
2018/11/13 20:00:00	21.4	16.7	13.4
2018/11/13 21:00:00	21.1	16.1	12.9
2018/11/13 22:00:00	20.3	15.7	12.3
2018/11/13 23:00:00	18.6	14.1	11.6
2018/11/14 00:00:00	19.1	14.7	11.8
2018/11/14 01:00:00	18.8	14.9	12.5
2018/11/14 02:00:00	19.8	15.8	12.8
2018/11/14 03:00:00	19.6	15.8	13.1
2018/11/14 04:00:00	20.7	16.9	13.9
2018/11/14 05:00:00	21.0	17.3	14.7
2018/11/14 06:00:00	21.7	17.5	14.7
2018/11/14 07:00:00	27.9	18.5	14.9
2018/11/14 08:00:00	30.5	19.2	15.3
2018/11/14 09:00:00	26.3	19.1	15.8
2018/11/14 10:00:00	28.4	20.5	17.2
2018/11/14 11:00:00	27.5	20.0	16.7
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	26.6	18.7	15.2
夜間（22時～6時）	19.7	15.7	12.8

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	24.2	16.5	13.3
2018/11/10 13:00:00	24.0	16.1	13.1
2018/11/10 14:00:00	27.2	16.7	13.4
2018/11/10 15:00:00	26.4	16.3	13.3
2018/11/10 16:00:00	28.5	16.9	13.2
2018/11/10 17:00:00	28.6	19.2	15.1
2018/11/10 18:00:00	25.9	18.0	14.5
2018/11/10 19:00:00	21.6	14.9	11.8
2018/11/10 20:00:00	18.9	13.3	10.9
2018/11/10 21:00:00	17.0	12.3	10.3
2018/11/10 22:00:00	16.4	12.2	10.1
2018/11/10 23:00:00	15.7	11.5	9.8
2018/11/11 00:00:00	15.6	11.6	9.7
2018/11/11 01:00:00	15.2	11.9	10.1
2018/11/11 02:00:00	15.1	11.5	9.7
2018/11/11 03:00:00	15.1	11.5	9.7
2018/11/11 04:00:00	14.2	11.2	9.6
2018/11/11 05:00:00	15.9	12.1	10.1
2018/11/11 06:00:00	17.1	12.6	10.5
2018/11/11 07:00:00	22.7	14.3	11.4
2018/11/11 08:00:00	27.2	16.0	12.2
2018/11/11 09:00:00	27.8	16.6	12.9
2018/11/11 10:00:00	29.8	17.7	12.6
2018/11/11 11:00:00	28.5	16.8	12.5
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	24.7	15.9	12.6
夜間（22時～6時）	15.4	11.7	9.9

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設北端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/13	12:00:00	28.8	24.0	19.3
2018/11/13	13:00:00	28.4	22.9	17.5
2018/11/13	14:00:00	28.3	23.1	17.9
2018/11/13	15:00:00	28.1	22.8	17.3
2018/11/13	16:00:00	28.1	22.4	17.3
2018/11/13	17:00:00	26.8	21.1	16.0
2018/11/13	18:00:00	26.7	20.2	14.7
2018/11/13	19:00:00	26.3	19.8	14.0
2018/11/13	20:00:00	26.6	19.7	13.8
2018/11/13	21:00:00	26.4	19.9	13.6
2018/11/13	22:00:00	26.4	19.4	13.0
2018/11/13	23:00:00	25.2	17.9	12.1
2018/11/14	00:00:00	26.3	19.0	12.6
2018/11/14	01:00:00	27.1	20.4	14.4
2018/11/14	02:00:00	27.3	20.7	14.4
2018/11/14	03:00:00	27.5	20.9	14.6
2018/11/14	04:00:00	28.1	22.7	17.0
2018/11/14	05:00:00	28.6	23.3	18.1
2018/11/14	06:00:00	28.2	22.4	17.2
2018/11/14	07:00:00	27.7	21.7	16.6
2018/11/14	08:00:00	27.3	21.5	16.9
2018/11/14	09:00:00	28.3	23.0	18.1
2018/11/14	10:00:00	29.2	24.7	20.0
2018/11/14	11:00:00	28.9	24.2	19.5
基準時間帯平均		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		27.8	22.1	16.9
夜間（22時～6時）		27.1	20.5	14.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設北端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/10	12:00:00	25.7	18.8	13.6
2018/11/10	13:00:00	25.9	19.0	13.9
2018/11/10	14:00:00	25.1	17.9	13.0
2018/11/10	15:00:00	25.0	18.0	13.2
2018/11/10	16:00:00	24.8	17.7	12.6
2018/11/10	17:00:00	23.8	16.9	12.6
2018/11/10	18:00:00	21.8	14.0	10.8
2018/11/10	19:00:00	25.0	17.3	12.0
2018/11/10	20:00:00	22.9	14.3	10.7
2018/11/10	21:00:00	21.9	13.4	10.4
2018/11/10	22:00:00	21.8	13.1	10.1
2018/11/10	23:00:00	20.6	12.3	9.8
2018/11/11	00:00:00	20.5	12.0	9.6
2018/11/11	01:00:00	23.1	13.5	10.0
2018/11/11	02:00:00	21.4	12.2	9.5
2018/11/11	03:00:00	22.2	12.1	9.5
2018/11/11	04:00:00	21.6	11.9	9.4
2018/11/11	05:00:00	22.1	13.6	10.2
2018/11/11	06:00:00	22.1	14.1	10.9
2018/11/11	07:00:00	23.0	15.2	11.6
2018/11/11	08:00:00	24.1	15.6	11.8
2018/11/11	09:00:00	23.8	16.2	12.0
2018/11/11	10:00:00	24.4	15.7	11.7
2018/11/11	11:00:00	22.8	14.8	11.3
基準時間帯平均		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		23.9	16.2	12.0
夜間（22時～6時）		21.7	12.6	9.8

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点4 粗大・リサイクル施設西端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/13	12:00:00	34.2	29.6	23.8
2018/11/13	13:00:00	33.8	28.4	21.7
2018/11/13	14:00:00	33.8	28.5	22.3
2018/11/13	15:00:00	33.6	28.3	21.7
2018/11/13	16:00:00	33.2	27.9	21.6
2018/11/13	17:00:00	32.3	26.4	19.6
2018/11/13	18:00:00	32.0	25.7	18.0
2018/11/13	19:00:00	31.8	25.2	17.4
2018/11/13	20:00:00	32.2	25.2	17.0
2018/11/13	21:00:00	31.9	25.5	16.9
2018/11/13	22:00:00	32.1	24.8	15.7
2018/11/13	23:00:00	30.8	22.8	13.9
2018/11/14	00:00:00	31.5	24.0	14.7
2018/11/14	01:00:00	32.4	26.1	17.6
2018/11/14	02:00:00	32.6	26.2	17.2
2018/11/14	03:00:00	32.6	26.4	17.7
2018/11/14	04:00:00	33.6	28.3	21.1
2018/11/14	05:00:00	33.8	28.8	22.4
2018/11/14	06:00:00	33.6	28.0	21.5
2018/11/14	07:00:00	33.1	27.0	20.4
2018/11/14	08:00:00	32.8	26.8	20.7
2018/11/14	09:00:00	34.1	28.5	22.3
2018/11/14	10:00:00	34.5	30.0	24.5
2018/11/14	11:00:00	34.3	29.6	24.1
基準時間帯平均		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		33.2	27.5	20.8
夜間（23時～6時）		32.4	25.9	17.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点4 粗大・リサイクル施設西端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/10	12:00:00	31.4	23.8	16.2
2018/11/10	13:00:00	31.2	23.9	16.5
2018/11/10	14:00:00	30.7	22.6	15.2
2018/11/10	15:00:00	30.6	22.8	15.6
2018/11/10	16:00:00	30.1	22.4	15.2
2018/11/10	17:00:00	29.3	21.5	15.3
2018/11/10	18:00:00	27.5	17.5	12.5
2018/11/10	19:00:00	30.2	22.3	14.2
2018/11/10	20:00:00	28.6	18.2	12.1
2018/11/10	21:00:00	27.7	16.7	11.5
2018/11/10	22:00:00	27.5	16.3	11.0
2018/11/10	23:00:00	26.2	14.4	10.4
2018/11/11	00:00:00	26.1	14.0	9.9
2018/11/11	01:00:00	28.6	16.7	10.3
2018/11/11	02:00:00	27.2	14.3	9.8
2018/11/11	03:00:00	27.9	14.2	9.9
2018/11/11	04:00:00	27.4	13.5	9.6
2018/11/11	05:00:00	27.8	16.8	10.9
2018/11/11	06:00:00	27.9	17.6	12.4
2018/11/11	07:00:00	28.7	19.2	13.6
2018/11/11	08:00:00	29.8	19.9	13.8
2018/11/11	09:00:00	29.9	21.0	14.2
2018/11/11	10:00:00	30.1	20.1	13.5
2018/11/11	11:00:00	28.8	18.5	13.1
基準時間帯平均		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		29.5	20.5	14.1
夜間（22時～6時）		27.3	15.0	10.2

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点5 粗大・リサイクル施設南端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	45.5	37.0	27.6
2018/11/13 13:00:00	44.6	35.3	25.2
2018/11/13 14:00:00	44.7	35.9	26.6
2018/11/13 15:00:00	44.5	35.1	25.3
2018/11/13 16:00:00	44.2	34.6	25.5
2018/11/13 17:00:00	42.7	33.3	23.3
2018/11/13 18:00:00	42.1	31.5	20.4
2018/11/13 19:00:00	42.4	30.9	19.2
2018/11/13 20:00:00	42.5	30.4	18.0
2018/11/13 21:00:00	42.3	30.5	17.1
2018/11/13 22:00:00	42.1	29.6	15.5
2018/11/13 23:00:00	40.3	26.8	14.0
2018/11/14 00:00:00	41.6	28.4	14.6
2018/11/14 01:00:00	43.3	30.4	17.0
2018/11/14 02:00:00	42.9	30.7	17.2
2018/11/14 03:00:00	43.2	31.5	17.8
2018/11/14 04:00:00	44.7	34.2	22.5
2018/11/14 05:00:00	45.1	35.9	25.6
2018/11/14 06:00:00	44.6	34.9	25.3
2018/11/14 07:00:00	43.8	33.8	24.6
2018/11/14 08:00:00	43.5	33.6	24.5
2018/11/14 09:00:00	44.9	36.0	26.0
2018/11/14 10:00:00	45.3	37.7	28.5
2018/11/14 11:00:00	45.4	37.3	28.4
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	43.9	34.2	24.1
夜間（22時～6時）	42.9	30.9	18.0

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点5 粗大・リサイクル施設南端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	41.6	30.2	19.3
2018/11/10 13:00:00	41.7	30.0	20.2
2018/11/10 14:00:00	40.9	29.1	19.6
2018/11/10 15:00:00	40.1	29.1	20.0
2018/11/10 16:00:00	39.1	28.6	19.9
2018/11/10 17:00:00	38.1	27.7	20.6
2018/11/10 18:00:00	35.1	23.5	14.4
2018/11/10 19:00:00	38.5	27.5	18.0
2018/11/10 20:00:00	36.5	23.7	14.0
2018/11/10 21:00:00	35.3	21.8	12.7
2018/11/10 22:00:00	35.0	20.8	11.7
2018/11/10 23:00:00	32.9	17.9	10.7
2018/11/11 00:00:00	32.6	16.5	10.3
2018/11/11 01:00:00	36.3	18.7	10.7
2018/11/11 02:00:00	33.9	15.6	10.0
2018/11/11 03:00:00	34.1	15.7	9.9
2018/11/11 04:00:00	33.4	15.0	9.8
2018/11/11 05:00:00	35.5	21.1	11.4
2018/11/11 06:00:00	36.2	25.2	15.4
2018/11/11 07:00:00	37.3	26.6	18.8
2018/11/11 08:00:00	38.1	27.1	18.4
2018/11/11 09:00:00	38.2	27.0	18.2
2018/11/11 10:00:00	38.3	26.6	16.9
2018/11/11 11:00:00	36.6	25.9	16.5
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	38.2	26.9	17.7
夜間（22時～6時）	34.2	17.7	10.6

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田橋本線  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	34.9	17.6	13.5
2018/11/13 13:00:00	36.5	18.9	13.3
2018/11/13 14:00:00	36.7	19.0	13.3
2018/11/13 15:00:00	37.6	22.1	13.6
2018/11/13 16:00:00	37.9	23.5	14.1
2018/11/13 17:00:00	38.1	24.3	13.5
2018/11/13 18:00:00	37.6	20.5	12.6
2018/11/13 19:00:00	34.0	16.4	12.3
2018/11/13 20:00:00	29.5	14.0	12.0
2018/11/13 21:00:00	24.7	13.4	11.7
2018/11/13 22:00:00	17.2	12.9	11.5
2018/11/13 23:00:00	14.9	12.4	11.2
2018/11/14 00:00:00	14.9	12.6	11.4
2018/11/14 01:00:00	15.1	12.9	11.5
2018/11/14 02:00:00	14.8	12.9	11.6
2018/11/14 03:00:00	15.0	13.0	11.6
2018/11/14 04:00:00	16.9	13.7	12.0
2018/11/14 05:00:00	18.4	14.0	12.3
2018/11/14 06:00:00	33.4	15.0	12.6
2018/11/14 07:00:00	39.1	25.4	13.3
2018/11/14 08:00:00	37.7	23.7	13.3
2018/11/14 09:00:00	35.6	18.7	13.4
2018/11/14 10:00:00	35.5	18.4	13.9
2018/11/14 11:00:00	35.1	18.0	13.8
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	35.2	19.3	13.1
夜間（22時～6時）	15.9	13.1	11.6

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田橋本線  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	35.9	17.1	12.5
2018/11/10 13:00:00	35.7	17.2	12.4
2018/11/10 14:00:00	35.3	17.7	12.6
2018/11/10 15:00:00	37.0	17.3	12.2
2018/11/10 16:00:00	37.7	20.7	12.7
2018/11/10 17:00:00	37.6	21.8	12.2
2018/11/10 18:00:00	35.9	16.1	11.5
2018/11/10 19:00:00	33.0	14.4	11.6
2018/11/10 20:00:00	26.5	12.6	11.1
2018/11/10 21:00:00	22.8	12.2	10.9
2018/11/10 22:00:00	17.6	12.1	10.9
2018/11/10 23:00:00	13.9	11.9	10.8
2018/11/11 00:00:00	13.8	11.9	10.8
2018/11/11 01:00:00	13.3	11.8	10.7
2018/11/11 02:00:00	13.3	11.8	10.7
2018/11/11 03:00:00	13.3	11.8	10.6
2018/11/11 04:00:00	13.0	11.7	10.6
2018/11/11 05:00:00	14.0	11.9	10.8
2018/11/11 06:00:00	24.3	12.5	11.0
2018/11/11 07:00:00	32.8	13.6	11.4
2018/11/11 08:00:00	35.0	20.2	11.9
2018/11/11 09:00:00	35.0	19.4	12.1
2018/11/11 10:00:00	36.0	21.7	13.2
2018/11/11 11:00:00	34.3	20.7	12.4
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	33.4	17.2	12.0
夜間（22時～6時）	14.0	11.9	10.7

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	39.5	34.7	27.8
2018/11/13 13:00:00	39.4	33.7	25.3
2018/11/13 14:00:00	39.2	33.9	26.2
2018/11/13 15:00:00	39.0	33.5	25.3
2018/11/13 16:00:00	38.8	33.2	25.7
2018/11/13 17:00:00	38.0	32.0	23.2
2018/11/13 18:00:00	37.5	31.0	20.6
2018/11/13 19:00:00	37.2	30.5	19.5
2018/11/13 20:00:00	37.1	30.1	18.6
2018/11/13 21:00:00	37.0	30.4	17.9
2018/11/13 22:00:00	36.7	29.5	16.9
2018/11/13 23:00:00	35.8	27.0	14.4
2018/11/14 00:00:00	36.8	28.4	15.1
2018/11/14 01:00:00	37.7	31.0	18.2
2018/11/14 02:00:00	37.6	30.9	17.9
2018/11/14 03:00:00	37.9	31.1	18.5
2018/11/14 04:00:00	38.8	33.1	23.0
2018/11/14 05:00:00	39.2	33.9	25.4
2018/11/14 06:00:00	38.8	32.8	24.5
2018/11/14 07:00:00	38.4	32.1	23.3
2018/11/14 08:00:00	38.5	32.2	23.7
2018/11/14 09:00:00	39.2	33.3	25.9
2018/11/14 10:00:00	39.5	34.9	28.9
2018/11/14 11:00:00	39.6	34.8	28.1
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	38.5	32.7	24.0
夜間（22時～6時）	37.6	30.6	18.7

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	37.1	29.3	18.7
2018/11/10 13:00:00	36.9	29.0	18.9
2018/11/10 14:00:00	36.5	27.9	18.0
2018/11/10 15:00:00	36.4	28.0	19.1
2018/11/10 16:00:00	36.0	27.5	19.0
2018/11/10 17:00:00	35.2	26.7	19.7
2018/11/10 18:00:00	33.3	21.6	15.0
2018/11/10 19:00:00	35.7	27.5	17.5
2018/11/10 20:00:00	33.8	21.6	14.1
2018/11/10 21:00:00	33.1	19.9	13.3
2018/11/10 22:00:00	32.7	18.7	12.3
2018/11/10 23:00:00	31.5	16.9	11.2
2018/11/11 00:00:00	31.4	16.0	10.5
2018/11/11 01:00:00	33.8	18.1	10.8
2018/11/11 02:00:00	32.3	15.5	10.1
2018/11/11 03:00:00	33.1	15.3	10.1
2018/11/11 04:00:00	32.4	14.7	9.8
2018/11/11 05:00:00	33.0	18.7	11.7
2018/11/11 06:00:00	33.5	20.5	14.7
2018/11/11 07:00:00	34.0	22.7	16.4
2018/11/11 08:00:00	35.1	23.9	16.8
2018/11/11 09:00:00	35.2	24.8	16.7
2018/11/11 10:00:00	35.0	24.3	16.4
2018/11/11 11:00:00	34.6	22.5	15.8
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	35.1	24.9	16.9
夜間（22時～6時）	32.5	16.7	10.8

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	38.4	27.3	20.9
2018/11/13 13:00:00	39.3	27.4	20.8
2018/11/13 14:00:00	38.9	27.3	19.8
2018/11/13 15:00:00	38.0	27.4	20.6
2018/11/13 16:00:00	38.6	27.4	21.4
2018/11/13 17:00:00	35.4	26.6	20.6
2018/11/13 18:00:00	37.7	26.1	19.9
2018/11/13 19:00:00	33.2	24.9	16.7
2018/11/13 20:00:00	31.0	23.5	15.3
2018/11/13 21:00:00	32.0	21.9	13.3
2018/11/13 22:00:00	29.4	18.2	11.8
2018/11/13 23:00:00	27.3	15.4	10.6
2018/11/14 00:00:00	26.6	12.8	10.3
2018/11/14 01:00:00	26.4	12.7	10.5
2018/11/14 02:00:00	20.9	12.5	10.4
2018/11/14 03:00:00	24.7	12.8	10.6
2018/11/14 04:00:00	29.1	13.8	11.2
2018/11/14 05:00:00	37.3	17.1	12.2
2018/11/14 06:00:00	39.9	24.6	14.3
2018/11/14 07:00:00	39.5	27.1	17.8
2018/11/14 08:00:00	40.1	28.4	22.1
2018/11/14 09:00:00	41.3	28.6	20.7
2018/11/14 10:00:00	38.9	27.5	20.5
2018/11/14 11:00:00	38.3	26.7	20.1
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	37.5	26.4	19.1
夜間（22時～6時）	27.7	14.4	11.0

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	36.2	27.1	19.9
2018/11/10 13:00:00	36.3	27.1	20.8
2018/11/10 14:00:00	33.2	25.3	19.4
2018/11/10 15:00:00	31.0	23.8	18.6
2018/11/10 16:00:00	33.1	24.0	18.6
2018/11/10 17:00:00	29.9	23.6	18.9
2018/11/10 18:00:00	31.9	24.8	18.8
2018/11/10 19:00:00	32.6	25.5	17.4
2018/11/10 20:00:00	32.1	24.6	15.4
2018/11/10 21:00:00	29.5	22.7	14.3
2018/11/10 22:00:00	30.8	21.6	12.0
2018/11/10 23:00:00	28.4	17.7	10.6
2018/11/11 00:00:00	26.7	13.4	10.0
2018/11/11 01:00:00	24.8	11.9	9.6
2018/11/11 02:00:00	24.1	11.4	9.4
2018/11/11 03:00:00	21.6	11.2	9.3
2018/11/11 04:00:00	22.3	11.0	9.2
2018/11/11 05:00:00	28.9	12.1	9.7
2018/11/11 06:00:00	29.1	16.9	11.1
2018/11/11 07:00:00	32.7	23.4	13.3
2018/11/11 08:00:00	33.1	25.4	15.9
2018/11/11 09:00:00	33.6	26.0	17.4
2018/11/11 10:00:00	33.9	26.2	18.9
2018/11/11 11:00:00	33.8	26.7	19.8
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	32.6	24.6	17.4
夜間（22時～6時）	26.0	13.8	10.0

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点d 県道51号線  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	41.2	21.6	15.0
2018/11/13 13:00:00	41.5	22.0	15.1
2018/11/13 14:00:00	41.5	23.2	15.5
2018/11/13 15:00:00	42.0	24.8	15.3
2018/11/13 16:00:00	43.4	27.0	15.9
2018/11/13 17:00:00	41.9	27.1	16.1
2018/11/13 18:00:00	41.5	24.4	15.4
2018/11/13 19:00:00	41.1	21.8	15.0
2018/11/13 20:00:00	36.4	16.6	13.9
2018/11/13 21:00:00	33.7	15.3	13.5
2018/11/13 22:00:00	27.3	14.9	13.4
2018/11/13 23:00:00	26.0	14.6	13.3
2018/11/14 00:00:00	23.7	14.5	13.3
2018/11/14 01:00:00	27.8	14.8	13.4
2018/11/14 02:00:00	28.6	14.8	13.4
2018/11/14 03:00:00	26.8	14.8	13.4
2018/11/14 04:00:00	35.5	15.4	13.6
2018/11/14 05:00:00	40.3	17.3	14.0
2018/11/14 06:00:00	42.9	19.7	14.3
2018/11/14 07:00:00	44.8	32.9	15.9
2018/11/14 08:00:00	44.5	30.0	15.8
2018/11/14 09:00:00	44.0	25.0	15.9
2018/11/14 10:00:00	42.9	23.8	15.2
2018/11/14 11:00:00	42.0	22.1	15.1
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	41.6	23.6	15.2
夜間（22時～6時）	29.5	15.1	13.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点d 県道51号線  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	40.6	22.7	15.0
2018/11/10 13:00:00	40.4	22.9	15.1
2018/11/10 14:00:00	40.3	21.6	14.7
2018/11/10 15:00:00	40.7	23.5	14.9
2018/11/10 16:00:00	41.4	25.3	15.3
2018/11/10 17:00:00	41.4	25.8	15.7
2018/11/10 18:00:00	40.4	20.0	14.7
2018/11/10 19:00:00	39.4	18.8	14.7
2018/11/10 20:00:00	34.9	16.0	14.1
2018/11/10 21:00:00	36.5	15.7	13.8
2018/11/10 22:00:00	30.3	15.6	13.8
2018/11/10 23:00:00	27.6	14.9	13.5
2018/11/11 00:00:00	24.4	15.4	13.7
2018/11/11 01:00:00	20.5	14.6	13.4
2018/11/11 02:00:00	24.4	15.1	13.6
2018/11/11 03:00:00	20.1	14.6	13.4
2018/11/11 04:00:00	24.0	15.4	13.6
2018/11/11 05:00:00	24.3	14.6	13.3
2018/11/11 06:00:00	38.0	16.6	13.9
2018/11/11 07:00:00	39.8	17.9	14.0
2018/11/11 08:00:00	41.7	22.4	14.7
2018/11/11 09:00:00	40.9	22.4	15.2
2018/11/11 10:00:00	40.9	23.2	15.4
2018/11/11 11:00:00	41.0	23.1	15.1
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	39.9	21.1	14.8
夜間（22時～6時）	24.5	15.0	13.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

### 3.3 低周波音調査結果

低周波音測定結果表を地点ごとに整理し、以下に示す。

低周波音測定結果総括表

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)			G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	L50	エネルギー 平均値	最大値	L65
11月13日	12:00	13:00	67	88	64	71	95	73
	13:00	14:00	67	86	63	70	91	73
	14:00	15:00	68	87	64	71	92	75
	15:00	16:00	68	84	64	71	90	74
	16:00	17:00	69	84	65	71	90	75
	17:00	18:00	68	86	65	70	90	74
	18:00	19:00	68	86	64	70	93	73
	19:00	20:00	64	79	61	66	85	69
	20:00	21:00	65	88	61	68	91	69
	21:00	22:00	62	78	61	65	73	70
	22:00	23:00	61	81	60	64	86	66
11月14日	23:00	0:00	74	73	60	63	75	65
	0:00	1:00	62	88	60	63	79	66
	1:00	2:00	62	83	60	64	88	66
	2:00	3:00	66	72	60	63	74	65
	3:00	4:00	61	69	60	64	75	66
	4:00	5:00	62	73	61	64	74	67
	5:00	6:00	63	84	62	67	87	69
	6:00	7:00	66	84	62	69	89	71
	7:00	8:00	69	88	66	71	93	74
	8:00	9:00	68	86	66	71	92	73
	9:00	10:00	67	86	64	70	89	73
10:00	11:00	69	89	65	72	94	74	
11:00	12:00	68	89	64	72	96	74	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)			G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	L50	エネルギー 平均値	最大値	L65
11月10日	12:00	13:00	74	90	68	70	88	73
	13:00	14:00	74	89	68	68	92	72
	14:00	15:00	76	98	70	69	89	73
	15:00	16:00	76	90	70	68	85	72
	16:00	17:00	70	89	66	71	94	74
	17:00	18:00	68	84	64	68	89	71
	18:00	19:00	65	84	62	67	92	69
	19:00	20:00	65	84	62	67	87	69
	20:00	21:00	63	84	61	65	89	67
	21:00	22:00	64	89	60	63	80	66
	22:00	23:00	61	75	59	63	71	65
11月11日	23:00	0:00	74	79	59	62	73	64
	0:00	1:00	61	84	59	62	83	64
	1:00	2:00	60	74	59	62	71	64
	2:00	3:00	59	73	58	61	77	63
	3:00	4:00	59	74	58	61	73	64
	4:00	5:00	59	71	58	61	70	63
	5:00	6:00	61	82	59	64	88	65
	6:00	7:00	62	82	60	63	84	66
	7:00	8:00	64	82	61	64	82	67
	8:00	9:00	67	84	63	67	86	71
	9:00	10:00	66	86	63	66	87	70
10:00	11:00	66	84	62	68	88	71	
11:00	12:00	65	82	62	65	85	70	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端

測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月13日	12:00	13:00	70	83	73	86
	13:00	14:00	70	85	72	91
	14:00	15:00	70	82	73	89
	15:00	16:00	71	92	73	100
	16:00	17:00	71	84	72	90
	17:00	18:00	71	86	72	92
	18:00	19:00	70	86	70	86
	19:00	20:00	67	83	70	86
	20:00	21:00	67	82	70	78
	21:00	22:00	66	78	69	78
	22:00	23:00	66	79	69	78
	23:00	0:00	66	84	69	79
	0:00	1:00	75	81	69	78
	1:00	2:00	67	85	69	77
11月14日	2:00	3:00	74	73	69	77
	3:00	4:00	67	81	70	85
	4:00	5:00	67	79	71	78
	5:00	6:00	68	83	72	89
	6:00	7:00	68	81	72	83
	7:00	8:00	70	86	72	90
	8:00	9:00	72	87	72	88
	9:00	10:00	70	83	73	87
	10:00	11:00	71	86	74	89
	11:00	12:00	70	84	73	87
	L50	最大値	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
	69	83	73	86	76	76
	68	85	72	91	75	75
	68	82	73	89	75	75
68	92	73	100	75	75	
68	84	72	90	75	75	
68	86	72	92	74	74	
68	86	70	86	73	73	
66	83	70	86	73	73	
66	82	70	78	73	73	
66	78	69	78	72	72	
66	79	69	78	72	72	
65	84	69	79	72	72	
66	81	69	78	72	72	
66	85	69	77	72	72	
65	73	69	77	72	72	
66	81	70	85	73	73	
67	79	71	78	73	73	
68	83	72	89	75	75	
68	81	72	83	75	75	
68	86	72	90	74	74	
68	87	72	88	75	75	
68	83	73	87	76	76	
69	86	74	89	77	77	
69	84	73	87	76	76	
69	84	74	89	77	77	
69	87	73	88	75	75	
69	85	72	88	74	74	
69	86	73	89	75	75	
69	87	74	90	76	76	
69	88	75	91	77	77	
69	89	76	92	78	78	
69	90	77	93	79	79	
69	91	78	94	80	80	
69	92	79	95	81	81	
69	93	80	96	82	82	
69	94	81	97	83	83	
69	95	82	98	84	84	
69	96	83	99	85	85	
69	97	84	100	86	86	
69	98	85	101	87	87	
69	99	86	102	88	88	
69	100	87	103	89	89	
69	101	88	104	90	90	
69	102	89	105	91	91	
69	103	90	106	92	92	
69	104	91	107	93	93	
69	105	92	108	94	94	
69	106	93	109	95	95	
69	107	94	110	96	96	
69	108	95	111	97	97	
69	109	96	112	98	98	
69	110	97	113	99	99	
69	111	98	114	100	100	
69	112	99	115	101	101	
69	113	100	116	102	102	
69	114	101	117	103	103	
69	115	102	118	104	104	
69	116	103	119	105	105	
69	117	104	120	106	106	
69	118	105	121	107	107	
69	119	106	122	108	108	
69	120	107	123	109	109	
69	121	108	124	110	110	
69	122	109	125	111	111	
69	123	110	126	112	112	
69	124	111	127	113	113	
69	125	112	128	114	114	
69	126	113	129	115	115	
69	127	114	130	116	116	
69	128	115	131	117	117	
69	129	116	132	118	118	
69	130	117	133	119	119	
69	131	118	134	120	120	
69	132	119	135	121	121	
69	133	120	136	122	122	
69	134	121	137	123	123	
69	135	122	138	124	124	
69	136	123	139	125	125	
69	137	124	140	126	126	
69	138	125	141	127	127	
69	139	126	142	128	128	
69	140	127	143	129	129	
69	141	128	144	130	130	
69	142	129	145	131	131	
69	143	130	146	132	132	
69	144	131	147	133	133	
69	145	132	148	134	134	
69	146	133	149	135	135	
69	147	134	150	136	136	
69	148	135	151	137	137	
69	149	136	152	138	138	
69	150	137	153	139	139	
69	151	138	154	140	140	
69	152	139	155	141	141	
69	153	140	156	142	142	
69	154	141	157	143	143	
69	155	142	158	144	144	
69	156	143	159	145	145	
69	157	144	160	146	146	
69	158	145	161	147	147	
69	159	146	162	148	148	
69	160	147	163	149	149	
69	161	148	164	150	150	
69	162	149	165	151	151	
69	163	150	166	152	152	
69	164	151	167	153	153	
69	165	152	168	154	154	
69	166	153	169	155	155	
69	167	154	170	156	156	
69	168	155	171	157	157	
69	169	156	172	158	158	
69	170	157	173	159	159	
69	171	158	174	160	160	
69	172	159	175	161	161	
69	173	160	176	162	162	
69	174	161	177	163	163	
69	175	162	178	164	164	
69	176	163	179	165	165	
69	177	164	180	166	166	
69	178	165	181	167	167	
69	179	166	182	168	168	
69	180	167	183	169	169	
69	181	168	184	170	170	
69	182	169	185	171	171	
69	183	170	186	172	172	
69	184	171	187	173	173	
69	185	172	188	174	174	
69	186	173	189	175	175	
69	187	174	190	176	176	
69	188	175	191	177	177	
69	189	176	192	178	178	
69	190	177	193	179	179	
69	191	178	194	180	180	
69	192	179	195	181	181	
69	193	180	196	182	182	
69	194	181	197	183	183	
69	195	182	198	184	184	
69	196	183	199	185	185	
69	197	184	200	186	186	
69	198	185	201	187	187	
69	199	186	202	188	188	
69	200	187	203	189	189	
69	201	188	204	190	190	
69	202	189	205	191	191	
69	203	190	206	192	192	
69	204	191	207	193	193	
69	205	192	208	194	194	
69	206	193	209	195	195	
69	207	194	210	196	196	
69	208	195	211	197	197	
69	209	196	212	198	198	
69	210	197	213	199	199	
69	211	198	214	200	200	
69	212	199	215	201	201	
69	213	200	216	202	202	
69	214	201	217	203	203	
69	215	202	218	204	204	
69	216	203	219	205	205	
69	217	204	220	206	206	
69	218	205	221	207	207	
69	219	206	222	208	208	
69	220	207	223	209	209	
69	221	208	224	210	210	
69	222	209	225	211	211	
69	223	210	226	212	212	
69	224	211	227	213	213	
69	225	212	228	214	214	
69	226	213	229	215	215	
69	227	214	230	216	216	
69	228	215	231	217	217	
69	229	216	232	218	218	
69	230	217	233	219	219	
69	231	218	234	220	220	
69	232	219	235	221	221	
69	233	220	236	222	222	
69	234	221	237	223	223	
69	235	222	238	224	224	
69	236	223	239	225	225	
69	237	224</				

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設北端

測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月13日	12:00	13:00	71	82	70	88
	13:00	14:00	70	79	70	85
	14:00	15:00	71	81	70	87
	15:00	16:00	70	80	69	87
	16:00	17:00	70	79	69	87
	17:00	18:00	69	77	68	84
	18:00	19:00	68	76	68	83
	19:00	20:00	68	75	68	81
	20:00	21:00	68	79	68	85
	21:00	22:00	68	79	68	86
	22:00	23:00	68	82	67	90
	23:00	0:00	68	75	67	82
	0:00	1:00	68	76	68	83
	1:00	2:00	69	86	68	83
11月14日	2:00	3:00	69	77	68	82
	3:00	4:00	69	79	68	85
	4:00	5:00	69	75	69	80
	5:00	6:00	70	76	70	83
	6:00	7:00	70	79	70	85
	7:00	8:00	69	78	69	83
	8:00	9:00	69	78	69	86
	9:00	10:00	70	79	70	86
	10:00	11:00	71	80	71	86
	11:00	12:00	71	82	70	88

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設北端

測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月10日	12:00	13:00	70	85	69	83
	13:00	14:00	72	83	70	87
	14:00	15:00	71	82	69	83
	15:00	16:00	71	90	69	83
	16:00	17:00	68	79	67	81
	17:00	18:00	68	77	67	83
	18:00	19:00	67	74	66	80
	19:00	20:00	68	79	67	85
	20:00	21:00	68	81	67	87
	21:00	22:00	69	79	67	83
	22:00	23:00	67	80	66	87
	23:00	0:00	66	76	65	82
	0:00	1:00	66	76	65	84
	1:00	2:00	66	76	65	82
11月11日	2:00	3:00	66	78	65	83
	3:00	4:00	66	79	65	88
	4:00	5:00	66	76	65	83
	5:00	6:00	66	78	65	86
	6:00	7:00	66	75	66	81
	7:00	8:00	67	76	66	82
	8:00	9:00	67	78	67	80
	9:00	10:00	67	77	67	83
	10:00	11:00	67	77	66	85
	11:00	12:00	67	76	66	82

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点4 組大・リサイクル施設西端

測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値	
11月13日	12:00	13:00	72	83	76	88	
	13:00	14:00	72	82	75	88	
	14:00	15:00	72	84	76	89	
	15:00	16:00	71	83	75	88	
	16:00	17:00	71	79	74	86	
	17:00	18:00	70	79	73	84	
	18:00	19:00	70	79	73	84	
	19:00	20:00	69	78	73	85	
	20:00	21:00	69	82	73	87	
	21:00	22:00	69	82	73	87	
	22:00	23:00	69	79	73	87	
	23:00	0:00	68	77	72	85	
	0:00	1:00	69	79	72	86	
	1:00	2:00	70	84	73	84	
11月14日	2:00	3:00	70	78	73	84	
	3:00	4:00	70	82	74	87	
	4:00	5:00	71	79	74	86	
	5:00	6:00	72	78	75	84	
	6:00	7:00	71	82	75	86	
	7:00	8:00	71	81	74	85	
	8:00	9:00	71	82	74	87	
	9:00	10:00	72	82	75	88	
	10:00	11:00	73	83	77	88	
	11:00	12:00	73	86	77	91	
			L50	最大値	エネルギー 平均値	最大値	L65
			72	83	76	88	80
			71	82	75	88	79
			71	84	76	89	80
		70	83	75	88	79	
		70	79	74	86	78	
		69	79	73	84	77	
		69	79	73	84	77	
		68	78	73	85	77	
		68	82	73	87	77	
		68	82	73	87	77	
		68	79	73	87	77	
		67	77	72	85	76	
		68	79	72	86	77	
		69	84	73	84	78	
		69	78	73	84	77	
		69	82	74	87	78	
		70	79	74	86	78	
		71	82	75	84	79	
		70	82	75	86	79	
		70	81	74	85	78	
		71	82	74	87	78	
		71	82	75	88	79	
		72	83	77	88	81	
		73	86	77	91	81	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点4 組大・リサイクル施設西端

測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値	
11月10日	12:00	13:00	75	91	73	86	
	13:00	14:00	75	94	73	89	
	14:00	15:00	75	94	72	84	
	15:00	16:00	75	94	72	84	
	16:00	17:00	70	83	71	84	
	17:00	18:00	69	78	71	85	
	18:00	19:00	67	77	69	84	
	19:00	20:00	69	80	72	84	
	20:00	21:00	70	85	71	88	
	21:00	22:00	69	82	70	87	
	22:00	23:00	69	81	70	86	
	23:00	0:00	67	78	69	83	
	0:00	1:00	66	76	69	83	
	1:00	2:00	67	78	70	83	
11月11日	2:00	3:00	66	82	69	86	
	3:00	4:00	66	80	69	89	
	4:00	5:00	66	77	69	82	
	5:00	6:00	67	78	70	86	
	6:00	7:00	67	79	69	81	
	7:00	8:00	68	78	70	83	
	8:00	9:00	68	79	70	81	
	9:00	10:00	68	79	71	83	
	10:00	11:00	69	79	71	87	
	11:00	12:00	68	78	70	83	
			L50	最大値	エネルギー 平均値	最大値	L65
			75	91	73	86	77
			75	94	73	89	77
			75	94	72	84	77
		75	94	72	84	77	
		70	83	71	84	76	
		69	78	71	85	76	
		67	77	69	84	73	
		69	80	72	84	76	
		70	85	71	88	76	
		69	82	70	87	75	
		69	81	70	86	75	
		67	78	69	83	74	
		66	76	69	83	74	
		67	78	70	83	76	
		66	82	69	86	75	
		66	80	69	89	75	
		66	77	69	82	75	
		67	78	70	86	76	
		67	79	69	81	75	
		68	78	70	83	75	
		68	79	70	81	75	
		68	79	71	83	76	
		69	79	71	87	76	
		68	78	70	86	75	
		69	81	71	87	76	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点5 組大・リサイクル施設南端

測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月13日	12:00	13:00	82	102	77	82
	13:00	14:00	82	103	76	80
	14:00	15:00	82	107	77	81
	15:00	16:00	81	102	76	80
	16:00	17:00	81	102	76	80
	17:00	18:00	85	108	75	79
	18:00	19:00	81	101	74	78
	19:00	20:00	81	103	74	78
	20:00	21:00	80	101	73	78
	21:00	22:00	77	97	73	78
	22:00	23:00	76	96	73	78
	23:00	0:00	75	96	71	77
	0:00	1:00	75	95	72	77
	1:00	2:00	76	100	73	78
11月14日	2:00	3:00	75	93	73	78
	3:00	4:00	76	89	74	79
	4:00	5:00	79	104	75	79
	5:00	6:00	81	105	76	81
	6:00	7:00	83	107	76	80
	7:00	8:00	83	101	76	79
	8:00	9:00	86	108	77	79
	9:00	10:00	82	104	77	81
	10:00	11:00	81	99	78	82
	11:00	12:00	83	103	77	82

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点5 組大・リサイクル施設南端

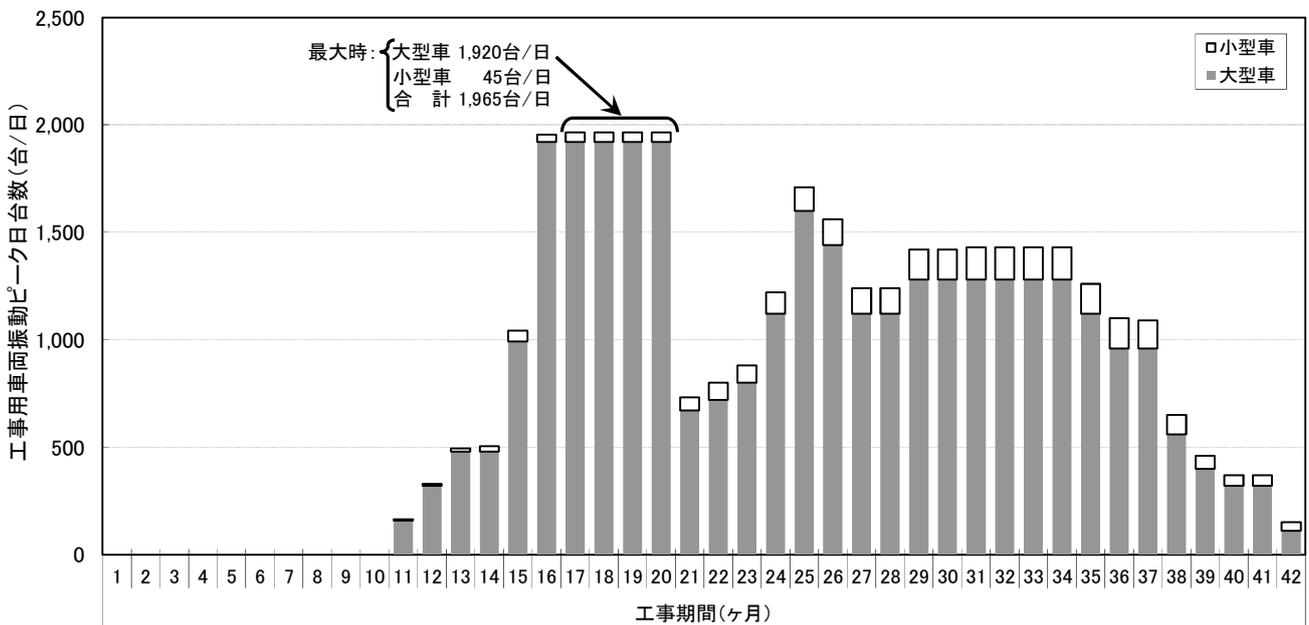
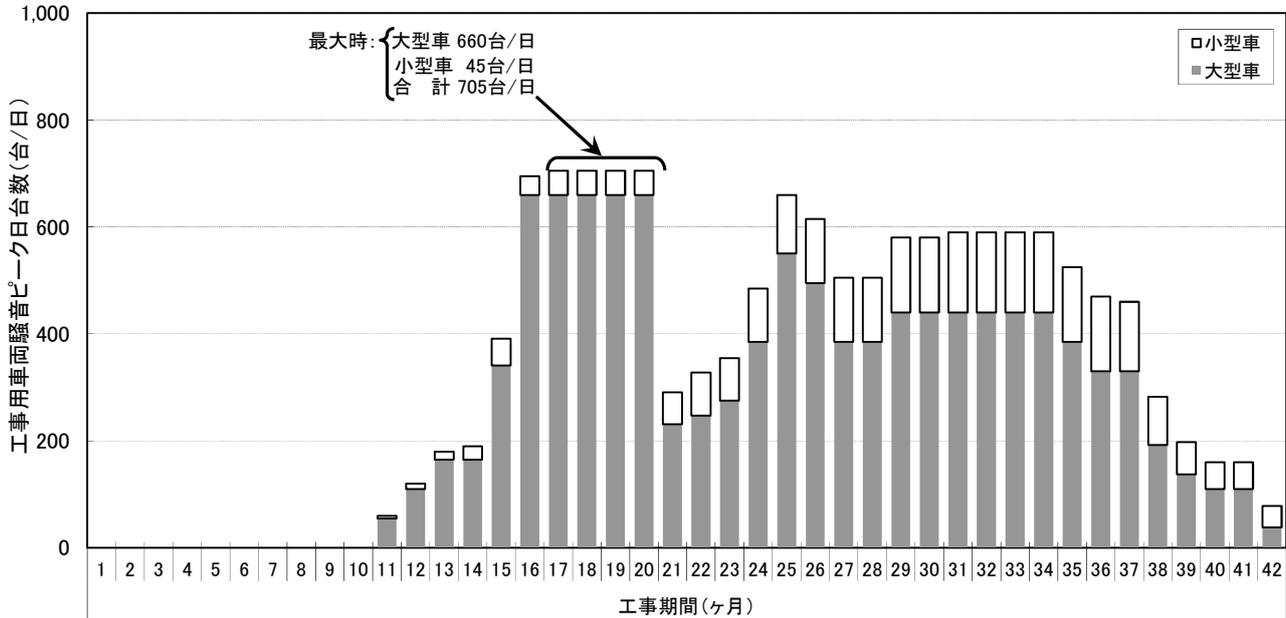
測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月10日	12:00	13:00	81	97	76	78
	13:00	14:00	81	98	76	78
	14:00	15:00	80	98	76	77
	15:00	16:00	81	100	75	77
	16:00	17:00	80	98	73	76
	17:00	18:00	80	100	72	76
	18:00	19:00	76	98	70	74
	19:00	20:00	77	99	72	76
	20:00	21:00	76	96	70	76
	21:00	22:00	76	101	68	74
	22:00	23:00	75	99	69	75
	23:00	0:00	75	102	67	73
	0:00	1:00	72	97	66	73
	1:00	2:00	73	97	66	75
11月11日	2:00	3:00	71	92	65	73
	3:00	4:00	71	95	65	74
	4:00	5:00	71	93	65	73
	5:00	6:00	73	93	68	75
	6:00	7:00	77	98	70	74
	7:00	8:00	78	100	71	75
	8:00	9:00	81	101	72	75
	9:00	10:00	79	99	72	75
	10:00	11:00	79	100	72	76
	11:00	12:00	81	101	71	74

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

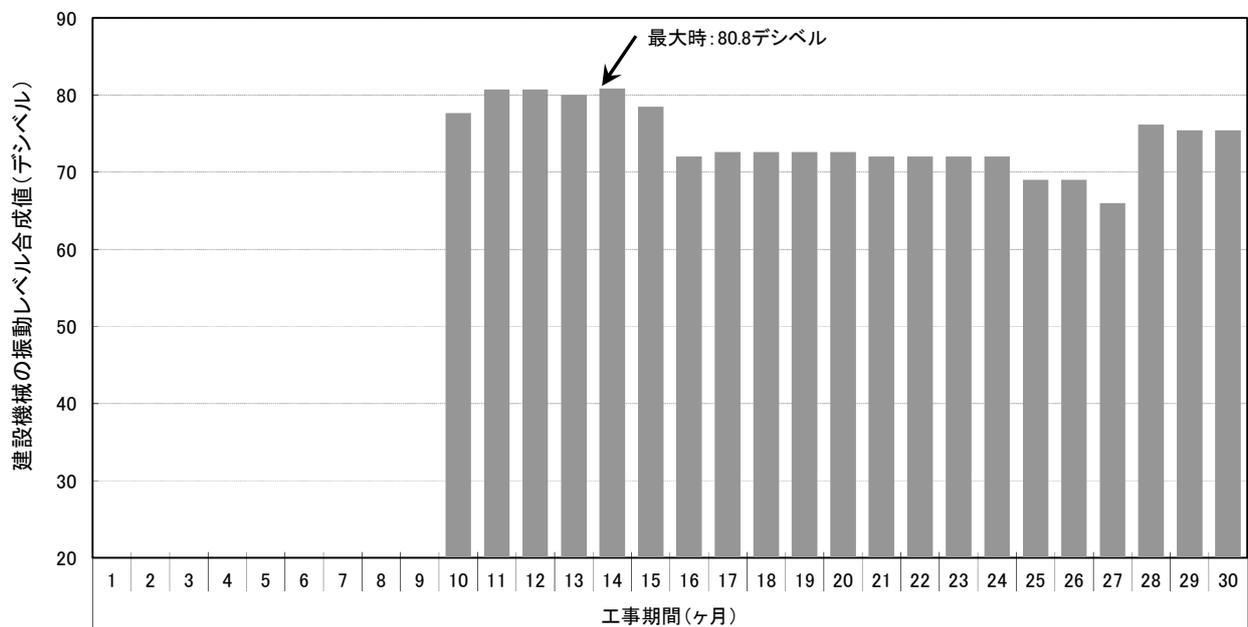
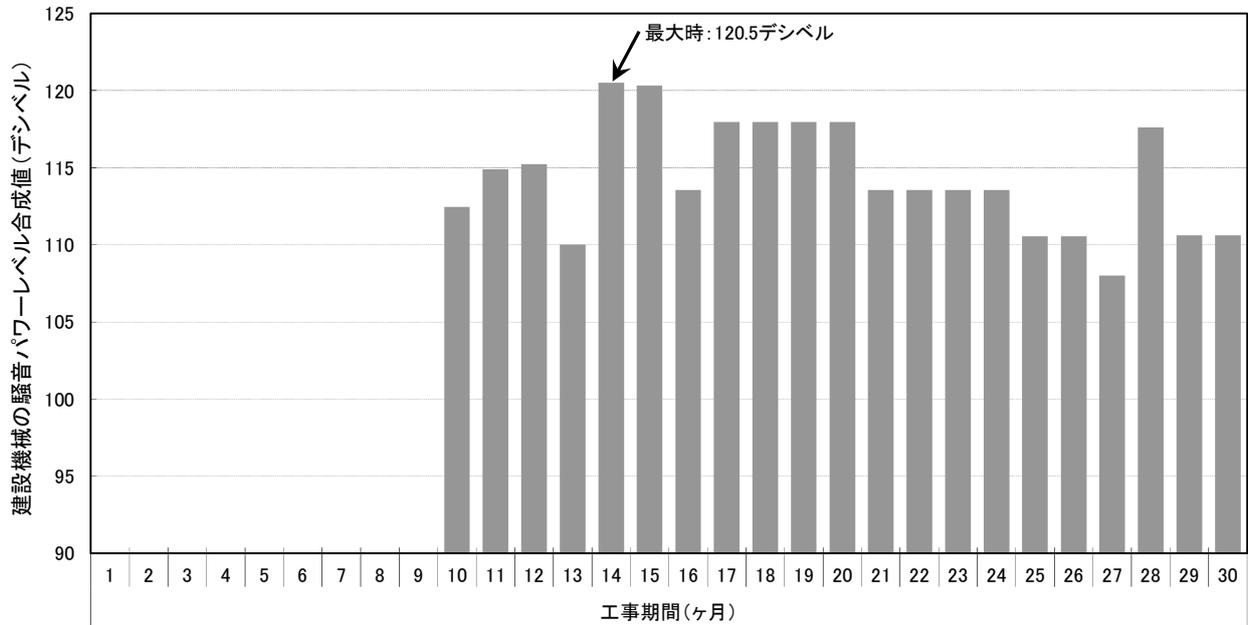
### 3.4 工事用車両の予測対象時期（騒音・振動）

工事用車両の運行による騒音及び振動の予測時期は、影響が最大となる時期とした。工事用車両の日大数が最大となる時期は、以下に示すとおり工事開始後17ヶ月目～20ヶ月目とした。



### 3.5 建設機械の予測対象時期（騒音・振動）

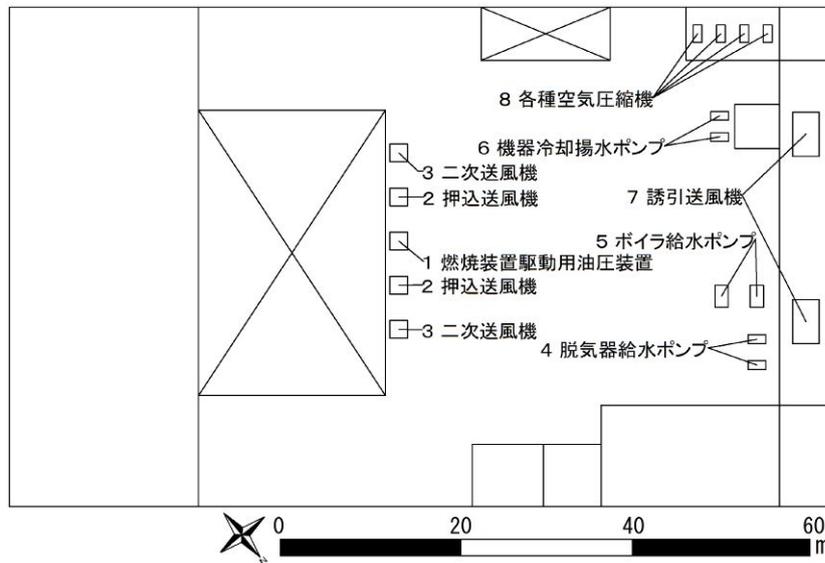
建設機械の稼働による騒音及び振動の予測時期は、影響が最大となる時期とした。建設機械による騒音パワーレベル、振動レベルが最大となる時期は、以下に示すとおり工事開始後14ヶ月目とした。



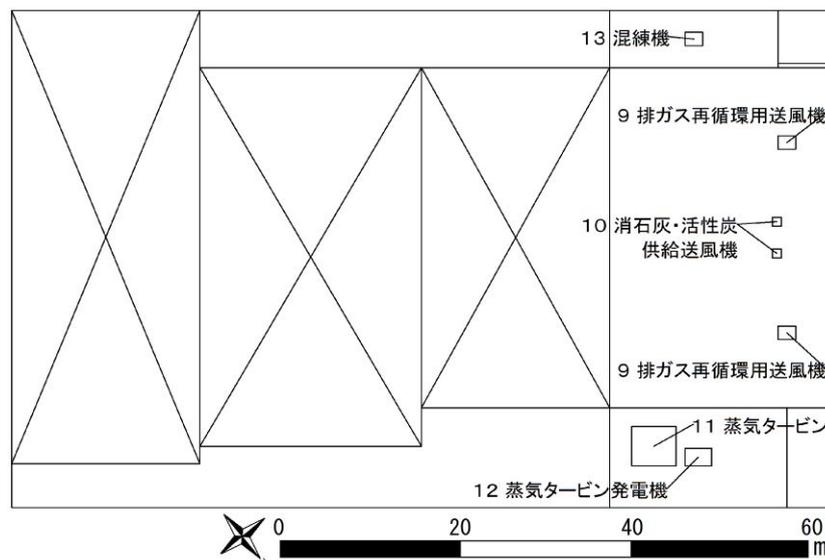
### 3.6 設備機器（音源・振動源）の配置場所

施設の稼働による騒音・振動の影響を予測するための発生源の配置を以下に示す。

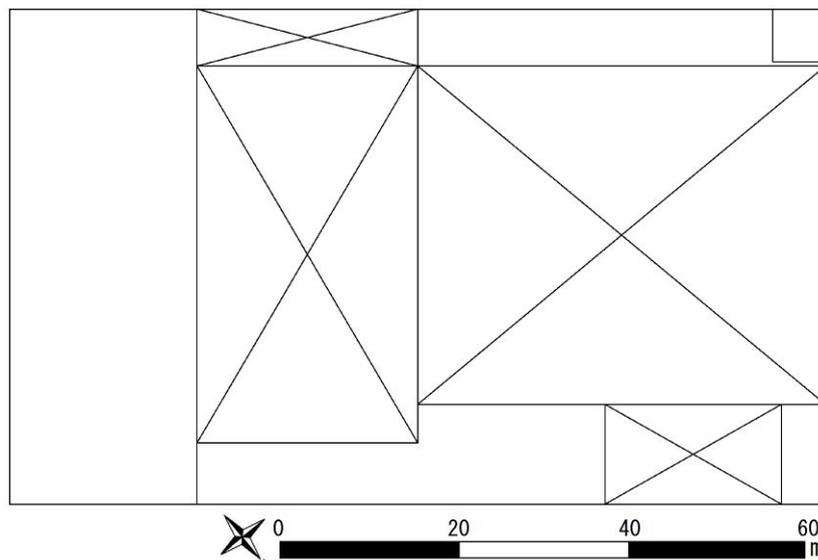
(焼却施設 1階)



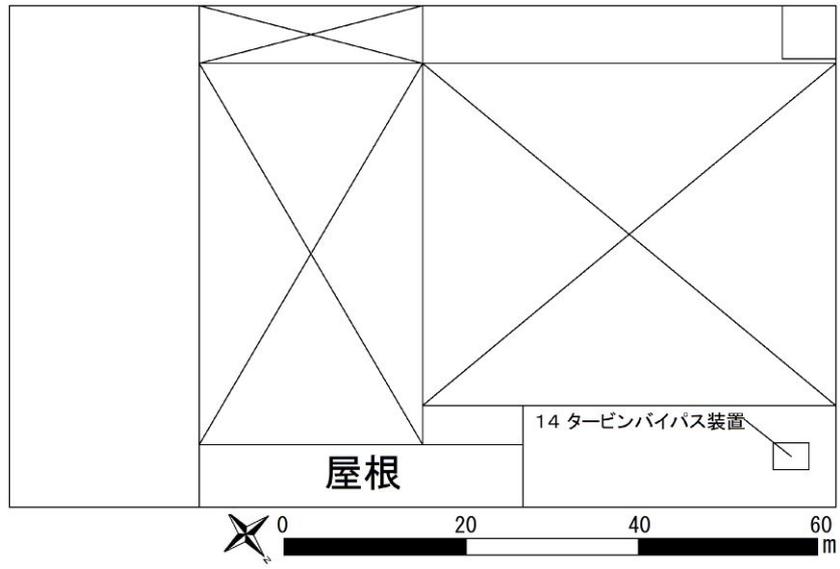
(焼却施設 2階)



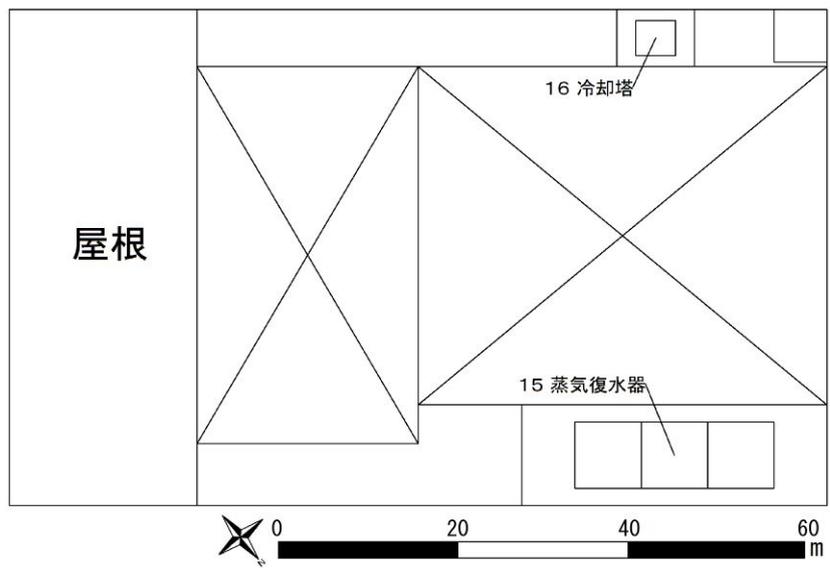
(焼却施設 3階)



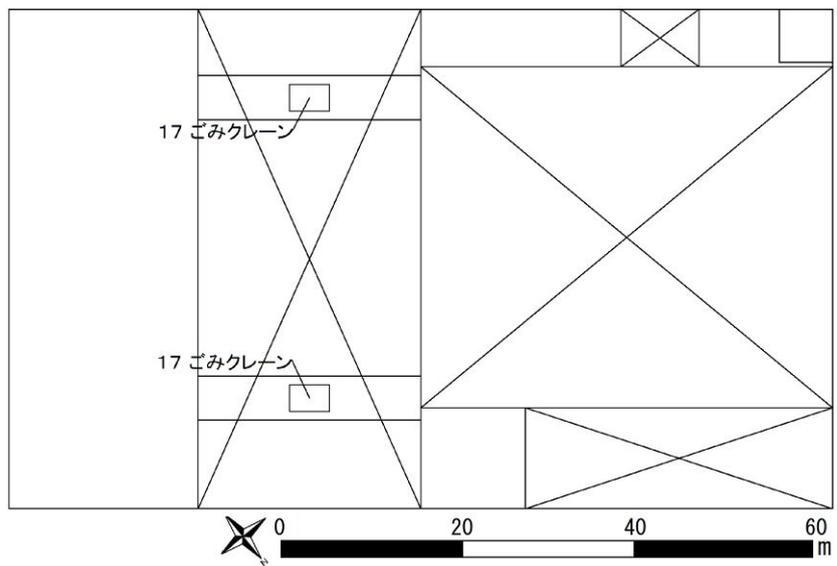
(焼却施設 4階)



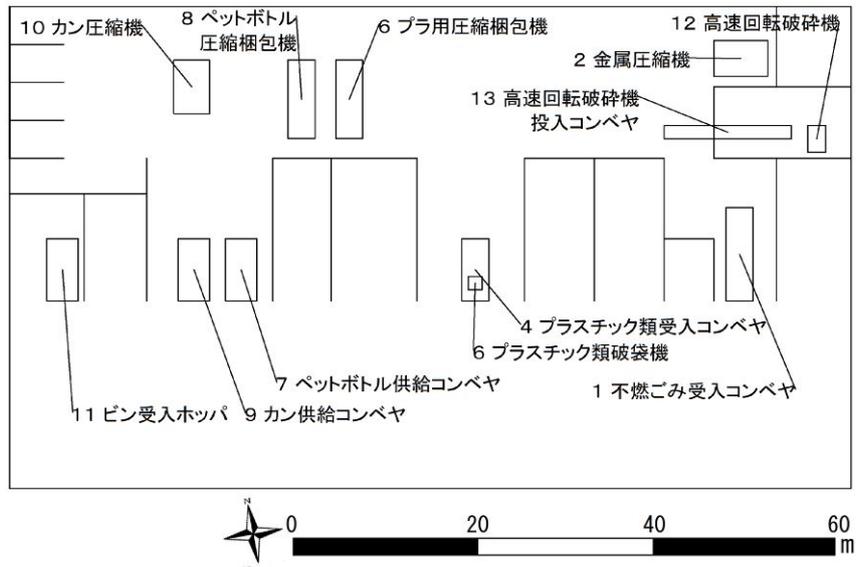
(焼却施設 5階)



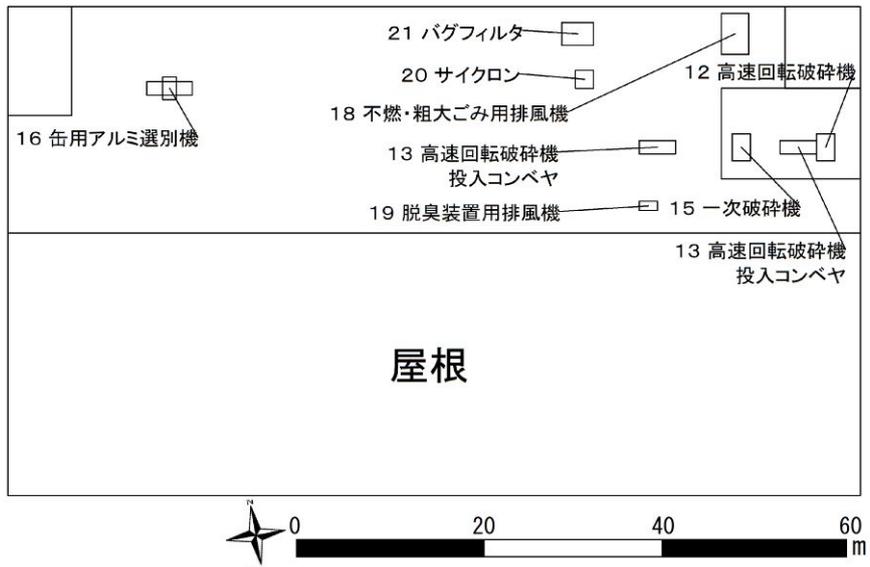
(焼却施設 6階)



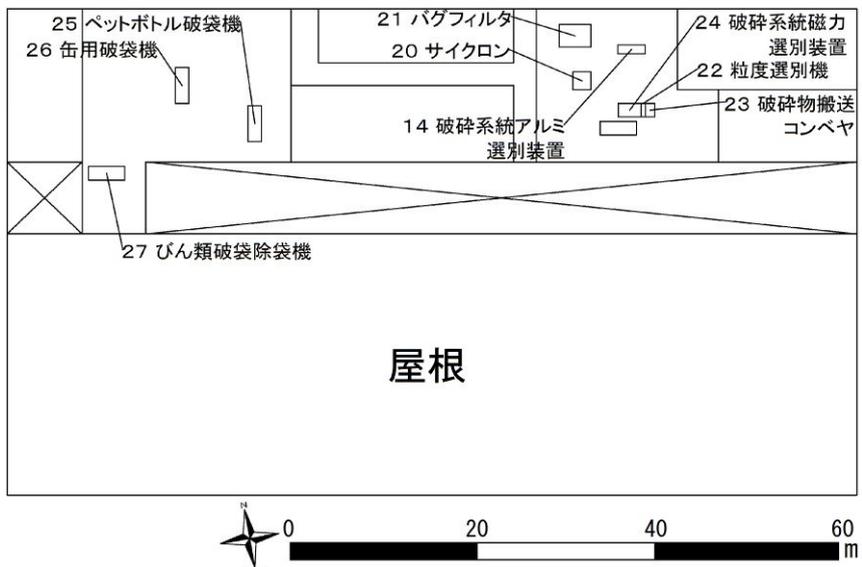
(粗大・リサイクル施設 1階)



(粗大・リサイクル施設 2階)



(粗大・リサイクル施設 3階)



#### 4. 動植物関連

重要な種の選定基準を表4-1に示す。

表4-1 重要な種の選定基準

番号	略称	重要な種の選定基準
I	文化財保護法	「文化財保護法」(昭和25年法律第214号)に基づき指定された国の天然記念物及び特別天然記念物等、又は県、市指定天然記念物 天然:天然記念物、特天:特別天然記念物、県天:県指定天然記念物、市天:市指定天然記念物
II	種の保存法	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成4年 法律第75号)による国内希少野生動植物種、国際希少野生動植物種及び緊急指定種 国内:国内希少野生動植物種、国際:国際希少野生動植物種、緊急:緊急指定種
III	環境省 R L	「絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト」(環境省 平成31年1月) EX:絶滅、EW:野生絶滅、CR+EN:絶滅危惧I類 (CR:絶滅危惧IA類、EN:絶滅危惧IB類) VU:絶滅危II類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足、LP:絶滅のおそれのある地域個体群
IV	奈良県 R D B	「大切にしたい奈良県の野生動植物ー奈良県版レッドデータブック2016改訂版ー」(奈良県 平成28年) 絶滅:絶滅種、野生:野生絶滅種、寸前:絶滅寸前種、危惧:絶滅危惧種、希少:希少種、情報:情報不足種、注目:注目種、郷土:郷土種
V	奈良県 条例	「奈良県希少野生動植物の保護に関する条例(平成21年 奈良県奈良県条例第50号)」 特定:特定希少野生動植物
VI	近畿 R D B	「改訂・近畿地方の保護上重要な植物ーレッドデータブック近畿2001ー」(関西自然保護機構、平成13年) 絶滅:絶滅種、A:絶滅危惧種A、B:絶滅危惧種B、C:絶滅危惧種C、準:準絶滅危惧種

※重要な種の選定基準の近畿RDBは植物のみ該当する。

4.1 確認種一覧 (昆虫類)

表4-2(1) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準							
								I	II	III	IV	V			
1	イシノミ	イシノミ	ヒメイシノミ属	<i>Pedontius</i> sp.	○										
-			イシノミ科	Machilidae			○								
2	カゲロウ (蜻蛉)	コカゲロウ	ウスバコカゲロウ属	<i>Centroptilum</i> sp.		○									
3	トンボ (蜻蛉)	アオイトトンボ	ホソミオツネイトンボ	<i>Indolestes peregrinus</i>	○										
4			アオイトトンボ	<i>Lestes sponsa</i>		○									
5			オオアオイトトンボ	<i>Lestes temporalis</i>		○	○								
6			アジアイトトンボ	<i>Ischnura asiatica</i>			○								
7			アオモンイトトンボ	<i>Ischnura senegalensis</i>			○								
8			セスジイトトンボ	<i>Paracercion hieroglyphicum</i>			○								
9			ハゲロトンボ	<i>Atrocaopteryx atrata</i>		○	○	○							
10			ギンヤンマ	<i>Anax parthenope julius</i>	○	○	○								
11			カトリヤンマ	<i>Gynacantha japonica</i>			○								
12			タイワンウチワヤンマ	<i>Ictinogomphus pertinax</i>		○									
13			オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>			○								
14			トンボ	ショウジョウトンボ			○								
15				シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>	○	○	○							
16				オオシオカラトンボ	<i>Orthetrum melania</i>		○								
17				ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>		○	○							
18				コノシメトンボ	<i>Sympetrum baccha matutinum</i>			○							
19				ナツアカネ	<i>Sympetrum darwinianum</i>			○							注目
20				マユダテアカネ	<i>Sympetrum eroticum eroticum</i>		○	○							
21				ノシメトンボ	<i>Sympetrum infuscatum</i>			○							
22				リスアカネ	<i>Sympetrum risi risi</i>			○							
23	ゴキブリ (綱翅)	オオゴキブリ	オオゴキブリ	<i>Panesthia angustipennis spadica</i>	○	○	○								
24			シロアリ	ヤマトンシロアリ名義タイプ亜種	<i>Reticulitermes speratus speratus</i>	○	○								
25			チャバネゴキブリ	キリチャバネゴキブリ	<i>Blattella nipponica</i>	○	○	○							
26				ツチゴキブリ本土亜種	<i>Margattea kumamotoensis kumamotoensis</i>	○									
27				ヒメクロゴキブリ	<i>Sorineuchora nigra</i>			○							
28	カマキリ (蟷螂)	カマキリ	ハラヒロカマキリ	<i>Hierodula patellifera</i>				○							
29				コカマキリ	<i>Staltia maculata</i>			○							
30				チョウセンカマキリ	<i>Tenodera angustipennis</i>			○							
31				オオカマキリ	<i>Tenodera sinensis</i>	○		○							
32	ハサミムシ (革翅)	マルムネハサミムシ	ヒゲジロハサミムシ	<i>Anisoblatta marginalis</i>	○	○	○								
33				コバネハサミムシ	<i>Euborellia annulata</i>	○	○	○							
34	バッタ (直翅)	コロギス	コバネコロギス	<i>Metriogryllacris magna</i>			○								
35				コロギス	<i>Prosopogryllacris japonica</i>	○									
36			カマドウマ	カマドウマ科	Rhaphidophoridae		○								
37			ツユムシ	セスジツユムシ	<i>Ducetia japonica</i>			○							
38				サトクダマキモドキ	<i>Holochlora japonica</i>			○							
39				ヤマクダマキモドキ	<i>Holochlora longifissa</i>			○							
40				ツユムシ	<i>Phaneroptera falcata</i>				○						
41				キリギリス	<i>Conocephalus chinensis</i>				○						
42				オナガササキ	<i>Conocephalus exemptus</i>				○						
43				コバネササキ	<i>Conocephalus japonicus</i>				○						
44				ホシササキ	<i>Conocephalus maculatus</i>				○						
45				ササキ	<i>Conocephalus melaeus</i>			○							
46				ニシキリギリス	<i>Gampsocleis buergeri</i>			○	○						
47				ササキモドキ	<i>Kuzucius suzukii</i>				○						
48				クサキ	<i>Ruspolia lineosa</i>			○							
49				ヤブキ	<i>Tettigonia orientalis</i>			○							
50			マツムシ	ヒロバネカントン	<i>Oecanthus eurylytra</i>				○						
51				カントン	<i>Oecanthus longicauda</i>				○						
52				アオマツムシ	<i>Triljalala hibernis</i>			○	○						
53				コオロギ	ハラオカメコオロギ	<i>Loxoblemmus campestris</i>			○						
-				Loxoblemmus属	<i>Loxoblemmus</i> sp.			○							
54				エンマコオロギ	<i>Teleogryllus emma</i>			○							
55			カネタタキ	カネタタキ	<i>Ornebius kanetataki</i>				○						
56			ヒバリモドキ	マダラスズ	<i>Dianemobius nigrofasciatus</i>				○						
57				ツバスズ	<i>Polionemobius mikado</i>				○						
58				ヤチスズ	<i>Pteronemobius ohmachi</i>				○						
59				バッタ	ショウリョウバッタ	<i>Acrida cinerea</i>			○	○					
60					マダラバッタ	<i>Aiolopus thalassinus tamulus</i>			○	○					
61					ショウリョウバッタモドキ	<i>Gonista bicolor</i>			○	○					注目
62					トノサマバッタ	<i>Locusta migratoria</i>			○	○					
63					クルマバッタモドキ	<i>Oedaleus infernalis</i>			○	○					
64					イボバッタ	<i>Trilophidia japonica</i>			○	○					
65					ハネナガイナゴ	<i>Oxya japonica</i>				○	○				
66					コバネイナゴ	<i>Oxya yezeensis</i>				○	○				
67					ツチイナゴ	<i>Patanga japonica</i>	○	○	○						
68					オンパバッタ	<i>Atractomorpha lata</i>				○	○				
69					アカハネオンパバッタ	<i>Atractomorpha sinensis</i>				○	○				
70					ヒシバッタ	<i>Crietotix japonicus</i>			○						
71					ヤセヒシバッタ	<i>Trietix macilentus</i>				○	○				
72	カジリムシ (咀嚼)	ウロコチャタテ	ウロコチャタテ	<i>Paramphientomum yumyum</i>				○							
73				クチャタテ	<i>Valenzuela badiostigma</i>				○						
-				Valenzuela属	<i>Valenzuela</i> sp.			○							
74	カメムシ (半翅)	ヒシウンカ	Kuvera属	<i>Kuvera</i> sp.		○									
75			ウンカ	クロモンヒラアシウンカ	<i>Cemus sauteri</i>				○						
76					ヒメトビウンカ	<i>Laodelphax stratiellus</i>				○					
77					モジロウンカモドキ	<i>Sogatella kolophon</i>				○					
78					セスジウンカ	<i>Terthron albovitatum</i>				○					
79					シロウズウンカ	<i>Toya propinqua</i>				○					
80					コブウンカ	<i>Tropidocephala brunneipennis</i>				○					
81					ヒメコブウンカ	<i>Tropidocephala festiva</i>			○						
82					テングスケバ	<i>Dictyophara patruelis</i>				○					
83					ツマゲロスケバ	<i>Orthopagus lunulifer</i>				○					
84					アオバハゴロモ	<i>Geisha distinctissima</i>				○					
85					トビイロハゴロモ	<i>Mimophantia maritima</i>				○					
86					ハゴロモ	<i>Orosanga japonicus</i>				○					
87					アミガサハゴロモ	<i>Pochazia albomaculata</i>				○	○				
88					グンバイウンカ	<i>Ossoides lineatus</i>				○	○				
89					カマゼミ	<i>Cryptotympana facialis</i>				○					
90					アブラゼミ	<i>Graptosaltria nigrofusca</i>				○					
91					チツゼミ	<i>Kosemia radiator</i>				○					

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(2) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準						
								I	II	III	IV	V		
92	カメムシ(半翅)	セミ	ツクツクボウシ	<i>Meimuna opalifera</i>			○							
93			ニイニゼミ	<i>Platyleura kaempferi</i>		○								
94		アワフキムシ	シロオビアワフキ	<i>Aphrophora intermedia</i>			○							
95			インダアワフキ	<i>Aphrophora ishidae</i>			○							
96			ハマバアワフキ	<i>Aphrophora maritima</i>			○	○						
97		トゲアワフキムシ	ムネアカアワフキ	<i>Hindoloides bipunctata</i>		○								
98		ヨコバイ	キンミドリコバネヨコバイ	<i>Aconurella japonica</i>			○							
99			カンキツヒメヨコバイ	<i>Apheliona ferruginea</i>			○							
100			クサビヨコバイ	<i>Athysanopsis salicis</i>			○							
101			ツマグロオオヨコバイ	<i>Bothrogonia ferruginea</i>		○		○						
102			オオヨコバイ	<i>Cicadella viridis</i>			○	○						
103			マダラヒメヨコバイ	<i>Diomma pulchra</i>				○						
104			ヨツモンコヒメヨコバイ	<i>Empoasca canara limbata</i>				○						
105			クロミヤクイチモンジヨコバイ	<i>Exitianus indicus</i>					○					
106			キノズキンヨコバイ	<i>Idiocerus yanonis</i>					○					
107			ミスジトガリヨコバイ	<i>Japananus hyalinus</i>					○					
108			マエジロオオヨコバイ	<i>Kolla atramentaria</i>		○	○							
109			ミミズク	<i>Ledra auditura</i>				○						
110			コミミズク	<i>Ledropsis discolor</i>		○								
111			ヨツテンウスバヨコバイ	<i>Macrosteles quadrimaculatus</i>				○						
112			ツマグロヨコバイ	<i>Nephotettix cincticeps</i>				○	○					
113			Penthimia属	<i>Penthimia</i> sp.				○						
-			ヨコバイ科	Cicadellidae		○	○	○						
114		ヒメキジラミ	センダンコクロキジラミ	<i>Metapsylla uei</i>		○	○							
115		キジラミ	クワキジラミ	<i>Anomoneura mori</i>		○								
116			アオハダネグロキジラミ	<i>Petalolyma shibatai</i>				○						
117		トガリキジラミ	トガリキジラミ属	<i>Trioxa</i> sp.		○								
-			トガリキジラミ科	Trioxidae		○								
118		アブラムシ	アブラムシ科	Aphididae		○								
119		サンガメ	アカサシガメ	<i>Cydnocoris russatus</i>		○		○						
120			アカシマサシガメ	<i>Haematolecha nigrorufa</i>		○								
121			クロモンサシガメ	<i>Peirates turpis</i>					○					
122			シマサシガメ	<i>Sphedanolestes impressicollis</i>		○		○						
123		グンバイムシ	アロダチソウグンバイ	<i>Corythucha marmorata</i>				○	○					
124			トサカグンバイ	<i>Stephanitis takeyai</i>		○								
125		ハナカメムシ	Orius属	<i>Orius</i> sp.				○						
126		カスミカメムシ	コミドリチビトビカスミカメ	<i>Campylomma livida</i>				○						
127			ヒメセダカカスミカメ	<i>Charagochilus angusticollis</i>		○								
128			オオホシチビカスミカメ	<i>Campsidolon elaeagnicola</i>		○								
129			カマカスミカメ	<i>Coridromius chinensis</i>				○						
130			Deraeocoris属	<i>Deraeocoris</i> sp.				○						
131			クブカキベリナガカスミカメ	<i>Dryophilocoris miyamotoi</i>		○								
132			ズアカシダカスミカメ	<i>Monalocoris filicis</i>					○					
133			クロヒョウタンカスミカメ	<i>Pilophorus typicus</i>				○	○					
134			Psallus属	<i>Psallus</i> sp.		○								
135			アカスジカスミカメ	<i>Stenotus rubrovittatus</i>				○	○					
136			イネホソミドリカスミカメ	<i>Trigonotylus caelestialium</i>		○	○	○						
137		マキバサシガメ	ミナミマキバサシガメ	<i>Nabis kinbergii</i>		○								
138		オオホシカメムシ	オオホシカメムシ	<i>Physopelta gutta</i>				○	○					
139			ヒメホシカメムシ	<i>Physopelta parviceps</i>				○	○					
140		ホシカメムシ	クロホシカメムシ	<i>Pyrrhocoris sinuaticollis</i>				○						
141		ホソヘリカメムシ	クモヘリカメムシ	<i>Leptocoris chinensis</i>				○	○					
142			ニセヒメクモヘリカメムシ	<i>Paraplesius vulgaris</i>		○								
143			ホソヘリカメムシ	<i>Riptortus pedestris</i>				○	○					
144		ヘリカメムシ	ホオズキカメムシ	<i>Acanthocoris sordidus</i>				○	○					
145			ホソハリカメムシ	<i>Cletus punctiger</i>		○								
146			ハリカメムシ	<i>Cletus schmidtii</i>		○	○	○						
147			ヒメハリカメムシ	<i>Cletus trigonus</i>		○	○							
148			ヒメトゲヘリカメムシ	<i>Coriomeris scabricornis</i>		○								
149			ホソハラビロヘリカメムシ	<i>Homoeocerus unipunctatus</i>		○	○	○						
150			ツマキヘリカメムシ	<i>Hygia opaca</i>		○		○						
151		ヒメヘリカメムシ	スサヒメヘリカメムシ	<i>Liorhynchus hyalinus</i>		○		○						
152			アカヒメヘリカメムシ	<i>Rhopalus maculatus</i>		○	○	○						
153			コブチヒメヘリカメムシ	<i>Stictopleurus minutus</i>				○	○					
154			フチヒメヘリカメムシ	<i>Stictopleurus punctatonevrosus</i>		○								
155		イトカメムシ	イトカメムシ	<i>Yemma exilis</i>		○	○	○						
156		ナガカメムシ	ヒョウタンナガカメムシ	<i>Caridops albomarginatus</i>		○								
157			ウスイロヒメヒラタナガカメムシ	<i>Cymus elegans</i>				○	○					
158			ヒメオオメナガカメムシ	<i>Geocoris proteus</i>				○	○					
159			オオメナガカメムシ	<i>Geocoris varius</i>		○	○	○						
160			サビヒョウタンナガカメムシ	<i>Harridipamera inconspicua</i>				○	○					
161			ホソコバネナガカメムシ	<i>Macropes obnubilus</i>		○								
162			オオモンシロナガカメムシ	<i>Metochus abbreviatus</i>				○	○					
163			オオチャイロナガカメムシ	<i>Neolethaeus assamensis</i>				○	○					
164			チャイロナガカメムシ	<i>Neolethaeus dallasi</i>		○	○	○						
165			ヘリグロヒメナガカメムシ	<i>Nysius hidakai</i>		○	○	○						
166			ヒメナガカメムシ	<i>Nysius plebeius</i>		○	○	○						
-			Nysius属	<i>Nysius</i> sp.				○						
167			ヒゲナガカメムシ	<i>Pachygrontha antennata</i>		○	○	○						
168			シロヘリナガカメムシ	<i>Panaorus japonicus</i>					○					
169			コバネヒョウタンナガカメムシ	<i>Togo hemipterus</i>					○	○				
170			ヒメジュウジナガカメムシ	<i>Tropidothorax sinensis</i>				○	○					
171		メダカナガカメムシ	メダカナガカメムシ	<i>Chauliops fallax</i>				○	○					
172		ツノカメムシ	エサキモンキツノカメムシ	<i>Sastragala esakii</i>		○								
173		ツチカメムシ	ミツボシツチカメムシ	<i>Adomerus triguttulus</i>		○								
174			ツチカメムシ	<i>Macroscytus japonensis</i>				○						
175			Parachilocoris属	<i>Parachilocoris</i> sp.				○	○					
176		カメムシ	ウズラカメムシ	<i>Aelia fieberii</i>		○	○	○						
177			シロヘリカメムシ	<i>Aenaria lewisi</i>		○								
178			フチヒゲカメムシ	<i>Dolycoris baccarum</i>				○	○					
179			キマダラカメムシ	<i>Erthesina fullo</i>		○		○						
180			ナガメ	<i>Eurydema rugosa</i>		○								
181			トゲシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris aeneus</i>				○						
182			ムラサキシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris annamita</i>				○	○					
183			シラホシカメムシ	<i>Eysarcoris ventralis</i>		○		○						
184			エビイロカメムシ	<i>Gonopsis affinis</i>				○						
185			クサギカメムシ	<i>Halyomorpha halys</i>		○	○	○						

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(3) 確認種一覧 (昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準						
								I	II	III	IV	V		
186	カメムシ (半翅)	カメムシ	ナカボシカメムシ	<i>Menida musiva</i>		○								
187			アオクサカメムシ	<i>Nezara antennata</i>	○									
188			クチブトカメムシ	<i>Picromerus lewisi</i>		○								
189			チャバネアオカメムシ	<i>Plautia stali</i>	○	○								
190			イネクロカメムシ	<i>Scotinophara lurida</i>			○							
191			タマカメムシ	<i>Septotriella aenea</i>	○									
192			ルリクチブトカメムシ	<i>Zicrona caerulea</i>		○	○							
193	マルカメムシ	マルカメムシ	マルカメムシ	<i>Megacopta punctatissima</i>	○	○	○							
194	アメンボ	アメンボ	アメンボ	<i>Aquarius elongatus</i>		○								
195			アメンボ	<i>Aquarius paludum paludum</i>	○	○	○							
196			ヒメアメンボ	<i>Gerris latidominis</i>	○									
197			コセアカアメンボ	<i>Gerris gracilicornis</i>	○									
198			トガリアメンボ	<i>Rhagadotarsus kraepelini</i>			○							
199	カタビロアメンボ	ケシカタビロアメンボ	ケシカタビロアメンボ	<i>Microvelia douglasi</i>		○								
200	ミズギワカメムシ	ミズギワカメムシ属	ミズギワカメムシ属	<i>Saldula</i> sp.			○							
201	メミズムシ	メミズムシ	メミズムシ	<i>Ochterus marginatus</i>	○									
202	タイコウチ	ミズカマキリ	ミズカマキリ	<i>Ranatra chinensis</i>	○									
203	マツモムシ	マツモムシ	マツモムシ	<i>Anisops ogasawarensis</i>			○	○						
204			マツモムシ	<i>Notonecta trigtattata</i>		○								
205	アミメカゲロウ (脈翅)	ヒロバカゲロウ	ヤマトヒロバカゲロウ	<i>Spilosmylus tuberculatus</i>		○								
206		クサカゲロウ	ヤマトクサカゲロウ	<i>Chrysoperla nipponensis</i>		○								
207			イトホシアカマダラクサカゲロウ	<i>Pseudomallada cognatellus</i>			○	○						
208			クサカゲロウ科	Crydopidae			○							
209			コナカゲロウ	<i>Canipteryx abdominalis</i>		○								
210			シロタエヒメカゲロウ	<i>Micromus dissimilis</i>		○								
211			チャバネヒメカゲロウ	<i>Micromus numerosus</i>			○	○						
212			ミドリヒメカゲロウ	<i>Notiobiella subolivacea</i>			○							
213	ウスバカゲロウ	ウスバカゲロウ	ウスバカゲロウ	<i>Baliga micans</i>	○									
214	シリアグムシ (長翅)	シリアグムシ	ヤマトシリアグ	<i>Panorpa japonica</i>			○							
215	トビケラ (毛翅)	ムネカクトビケラ	ムネカクトビケラ	<i>Ecnomus tenellus</i>			○							
216			シマトビケラ	<i>Cheumatopsyche brevilineata</i>		○	○	○						
217			ウルマーシマトビケラ	<i>Hydropsyche orientalis</i>			○							
218			ヒガシヤマクダトビケラ	<i>Tinodes higashiyamanus</i>			○							
219			ニンギョウトビケラ	<i>Goera japonica</i>			○	○						
220	チョウ (鱗翅)	ヒゲナガガ	クロハネシロヒゲナガ	<i>Nemophora albiantennella</i>		○								
221			ミノガ	<i>Acanthopsyche nigraplaga</i>		○								
222			クロツヤミノガ	<i>Bambalina</i> sp.			○							
223			チキミノガ	<i>Eumeta minuscula</i>		○	○							
224			オオミノガ	<i>Eumeta variegata japonica</i>		○	○							
225	キバガ	ワジフサキバガ	ワジフサキバガ	<i>Dichomeris oceanis</i>			○							
226	マルハキバガ	ホソオビキマルハキバガ	ホソオビキマルハキバガ	<i>Cryptolechia malacobyrsa</i>			○							
227			チャノコカクモンハマキ	<i>Adoxophyes honmai</i>			○							
228			ウサトキハマキ	<i>Archips semistructa</i>				○						
229			ハリオビヒメハマキ	<i>Cryptaspasma marginifasciata</i>				○						
230			クロサンカクモンヒメハマキ	<i>Cryptaspasma trigonana</i>		○								
231			ヨツズジヒメシクイ	<i>Grapholita delinea</i>			○							
232	イラガ	テングイラガ	テングイラガ	<i>Microleon longipalpis</i>			○							
233			ウスイロテングイラガ	<i>Microleon yoshimotoi</i>			○							
234	マダラガ	ヒメクロバ	ヒメクロバ	<i>Fuscartona funeralis</i>		○								
235			タケノホソクロバ	<i>Fuscartona martini</i>			○							
236			ホタルガ	<i>Pidorus atratus</i>				○						
237	セセリチョウ	イチモンジセセリ	イチモンジセセリ	<i>Parnara guttata guttata</i>				○						
238			チャバネセセリ	<i>Pelopidas mathias oberthueri</i>				○						
239			キマダラセセリ	<i>Potanthus flavus flavus</i>				○						
240	シジミチョウ	ムラサキシジミ	ムラサキシジミ	<i>Arhopala japonica</i>		○	○							
241			ルリシジミ	<i>Celastrina argiolus ladonides</i>			○							
242			ウラギンシジミ	<i>Curetis acuta paracuta</i>				○	○					
243			ツバメシジミ	<i>Everes argiades argiades</i>		○	○	○						
244			ウラナミシジミ	<i>Lampides boeticus</i>				○						
245			ベニシジミ	<i>Lycena phlaeas chinensis</i>		○	○	○						
246			ヤマトシジミ本土亜種	<i>Zizeeria maha argia</i>		○	○	○						
247	タテハチョウ	ツマグロヒョウモン	ツマグロヒョウモン	<i>Argyreus hyperbius hyperbius</i>				○						
248			イシガケチョウ	<i>Cyrestis thyodamas mabella</i>				○						
249			テングチョウ日本本土亜種	<i>Libythea lepita celtoides</i>		○	○							
250			クロノマチョウ	<i>Melanitis phedima oitensis</i>		○								
251			ジャノメチョウ	<i>Minois dryas bipunctata</i>				○	○					
252			コジャノメ	<i>Mycalesis francisca perdiccas</i>				○						
253			ヒメジャノメ	<i>Mycalesis gotama fulginia</i>				○	○					
254			サトキマダラヒカゲ	<i>Neope goschkevitschii</i>				○						
255			コミスジ本州以南亜種	<i>Neptis sappho intermedia</i>		○	○	○						
256			キタテハ	<i>Polygona c-areum c-areum</i>				○	○					
257			アカタテハ	<i>Vanessa indica indica</i>		○								
258			ヒメウラナミジャノメ	<i>Ypthima argus argus</i>		○	○	○						
259	アゲハチョウ	アオスジアゲハ	アオスジアゲハ	<i>Graphium sarpedon nipponum</i>		○	○	○						
260			モンキアゲハ	<i>Papilio helenus nicconicolens</i>				○						
261			キアゲハ	<i>Papilio machaon hippocrates</i>					○					
262			クロアゲハ本土亜種	<i>Papilio protenor demetrius</i>				○	○					
263			アゲハ	<i>Papilio xuthus</i>				○	○					
264	シロチョウ	モンキチョウ	モンキチョウ	<i>Colias erate poliographa</i>		○								
265			キタキチョウ	<i>Eurema mandarina</i>		○	○	○						
266			スジグロシロチョウ	<i>Pieris melete</i>		○								
267			モンシロチョウ	<i>Pieris rapae crucivora</i>				○	○					
268	ツトガ	シロモンノメイガ	シロモンノメイガ	<i>Bocchoris inspersalis</i>				○	○					
269			アカウスグロノメイガ	<i>Bradina angustalis pryeri</i>					○					
270			ヒメアカウスグロノメイガ	<i>Bradina trigonalis</i>					○					
271			キベリハネボツノメイガ	<i>Circobotys aurealis</i>		○								
272			アヤナミノメイガ	<i>Eurhyarodes accessalis</i>					○					
273			クロズノメイガ	<i>Goniorhynchus exemplaris</i>					○					
274			ウスムラサキクルマメイガ	<i>Hemiscopsis cinerea</i>				○						
275			モンキクロノメイガ	<i>Herpetogramma luctuosale zelleri</i>					○					
276			キマダラクロノメイガ	<i>Herpetogramma ochrimaculale</i>					○	○				
277			キバラノメイガ	<i>Omiodes noctescens</i>					○					
278			ウスオビキノメイガ	<i>Paratalanta jessica</i>		○								
279			コガタシロモンノメイガ	<i>Piletocera sodalis</i>					○					
280			コヨツメノメイガ	<i>Pleuroptia inferior</i>					○					
281			シロオビノメイガ	<i>Spoladea recurvalis</i>						○				
282			モンシロルリノメイガ	<i>Uresiphita tricolor</i>					○					

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。



表4-2(5) 確認種一覧 (昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春季	夏季	秋季	重要種選定基準											
								I	II	III	IV	V							
375	ハエ (双翅)	ユスリカ	ヒメユスリカ属	<i>Psectrocladius</i> sp.	○														
376			カタジロナガレツユスリカ	<i>Rheocricotopus chalybeatus</i>			○	○											
377			カクナガレユスリカ	<i>Rheotanytarsus pentapoda</i>				○											
378			ピロウドエリユスリカ	<i>Smittia aterrima</i>			○		○										
379			ヒメクロユスリカ	<i>Smittia pratorum</i>					○										
380			ヒメナガレヒゲユスリカ	<i>Tanytarsus oscillans</i>			○												
381			オオヤマヒゲユスリカ	<i>Tanytarsus oyamai</i>				○											
382			トクナガエリユスリカ属	<i>Tokunagaia</i> sp.					○										
-				ユスリカ科	Chironomidae		○	○											
383			カ	ヒトスジシマカ	ヒトスジシマカ	<i>Aedes albopictus</i>			○	○									
384					ハマダラカ属	<i>Anopheles</i> sp.			○										
385					Stegomyia属	<i>Stegomyia</i> sp.					○								
386					キンバラナガハシカ	<i>Tripteroides bambusa bambusa</i>					○								
387					ツノキノコバエ	ツノキノコバエ科	Keroplattidae					○							
388					キノコバエ	キノコバエ科	Mycetophilidae		○		○								
389					クロバネキノコバエ	クロバネキノコバエ科	Sciaridae		○	○	○								
390					コガシラアブ	Oligoneura属	<i>Oligoneura</i> sp.		○										
391	ミズアブ	キアシホソルリミズアブ			<i>Actina diadema</i>		○												
392		エゾホソルリミズアブ			<i>Actina jezoensis</i>		○												
393	アブ	ウシアブ	<i>Tabanus trigonus</i>				○												
394	ムシヒキアブ	アオメアブ	<i>Cophinopoda chinensis</i>				○	○											
395		ナミマガリケムシヒキ	<i>Neotamus angusticornis</i>		○														
396	ツリアブ	タイワンハラボソツリアブ	<i>Systropus liuae</i>				○												
397	アシナガバエ	チビアシナガバエ属	チビアシナガバエ属	<i>Chrysotus</i> sp.				○											
398			マダラホソアシナガバエ	<i>Candriostylus nebulosus</i>					○										
399			ナミアシナガバエ属	<i>Dolichopus</i> sp.			○	○	○										
400			Gymnopternus属	<i>Gymnopternus</i> sp.			○												
401			Hercostomus属	<i>Hercostomus</i> sp.						○									
402			Sciapus属	<i>Sciapus</i> sp.						○									
403			キアシセスジオドリバエ	<i>Empis compsogyne</i>			○												
404			ネウスオドリバエ	<i>Empis flavobasalis</i>			○												
405			Hybos属	<i>Hybos</i> sp.			○			○									
406			Syndyas属	<i>Syndyas</i> sp.						○									
407	アタマアブ	Dorytomorpha属	Dorytomorpha属	<i>Dorytomorpha</i> sp.				○											
408			Chrysotoxum属	<i>Chrysotoxum</i> sp.					○										
409			ホソヒラタアブ	<i>Episyphrus balteatus</i>					○	○									
410			キゴシハナアブ	<i>Eristalinus quinquestratus</i>						○									
411			シマハナアブ	<i>Eristalis cerealis</i>			○												
412			キョウコシマハナアブ	<i>Eristalis krokoae</i>			○												
413			ナミハナアブ	<i>Eristalis tenax</i>			○												
414			ニセスズキフタモンハナアブ	<i>Ferdinandea nigrifrons</i>			○												
415			アシフトハナアブ	<i>Helophilus eristaloideus</i>			○												
416			Melanostoma属	<i>Melanostoma</i> sp.			○			○									
417	シマアシフトハナアブ	<i>Mesembrius peregrinus</i>							○										
418	Paragus clauseni	<i>Paragus clauseni</i>			○			○											
419	シママメヒラタアブ	<i>Paragus fasciatus</i>						○											
420	キアシマメヒラタアブ	<i>Paragus haemorrhous</i>			○			○											
421	オオハナアブ	<i>Phytomyia zonata</i>						○											
422	ホソヒメヒラタアブ	<i>Sphaerophoria macrogaster</i>			○			○											
423	ナミルイロハラナガハナアブ	<i>Xyloa amamiensis</i>			○			○											
424	ノミバエ	Megaselia属	Megaselia属	<i>Megaselia</i> sp.				○											
-				ノミバエ科	Phoridae		○												
425			キモグリバエ	Conioscinella subdivitis	Conioscinella subdivitis	<i>Conioscinella subdivitis</i>				○									
-						Conioscinella属	<i>Conioscinella</i> sp.				○								
426					アジアコブカタキモグリバエ	<i>Meijerella inaequalis</i>						○							
427					Rhodesiella属	<i>Rhodesiella</i> sp.						○							
428					ミナミタチツノキモグリバエ	<i>Steleocerellus cornifer</i>							○						
429			ショウジョウバエ	Drosophila属	オナジショウジョウバエ	<i>Drosophila simulans</i>						○							
-						Drosophila属	<i>Drosophila</i> sp.				○		○						
430					Philygria属	<i>Philygria</i> sp.						○							
431	トキワクワミギワバエ	<i>Psilopa polita</i>					○			○									
432	フトハマダラミギワバエ	<i>Scatella obsoleta</i>								○									
433	ホソハマダラミギワバエ	<i>Scatella stagnalis</i>							○										
434	ヒラウキバネミギワバエ	<i>Setacera breviventris</i>							○										
435	シマバエ	Homoneura属	シモフリシマバエ	<i>Homoneura euresta</i>				○		○									
-				Homoneura属	<i>Homoneura</i> sp.				○	○	○								
436			Minettia属	<i>Minettia</i> sp.			○												
437			Sapromyza属	<i>Sapromyza</i> sp.					○	○									
438			Steganopsis属	<i>Steganopsis</i> sp.			○		○										
439	ハネフリバエ	ルリバエ	ルリバエ	<i>Physiphora aenea</i>					○										
440			ヒロクチバエ	ムネアカマダラバエ	<i>Rivellia basilaris</i>					○									
441			ヤチバエ	ヒゲナガヤチバエ	<i>Sepedon aenescens</i>				○	○	○								
442				ヒゲシヒゲナガヤチバエ	<i>Sepedon notsoi</i>				○		○								
443			フンコバエ	フンコバエ科	Sphaeroceridae		○												
444	ミバエ	ヒラヤマアミメケブカミバエ	ヒラヤマアミメケブカミバエ	<i>Campiglossa hirayamae</i>				○											
445			キンバエ	<i>Lucilia caesar</i>				○											
446			ミヤマキンバエ	<i>Lucilia pupuensis</i>							○								
447		ツマグロキンバエ	<i>Stomorphina obsoleta</i>				○	○	○										
448	イエバエ	ギョウギシバクキイエバエ	ギョウギシバクキイエバエ	<i>Atherigona reversura</i>						○	○								
449			Coenosia属	<i>Coenosia</i> sp.							○								
450			シナホソカトリバエ	<i>Lispe leucospila sinica</i>			○	○	○										
451			ミドリイエバエ	<i>Neomyia timorensis</i>							○								
452			ヘリグロハナレメイバエ	<i>Orechia costata</i>			○			○									
453	ニクバエ	Phaonia属	Phaonia属	<i>Phaonia</i> sp.				○		○									
454			ドロバチヤドリニクバエ	<i>Anobia distorta</i>						○									
455			ホリニクバエ	<i>Sarcophaga horii</i>							○								
456			ジョセフニクバエ	<i>Sarcophaga josephi</i>								○							
457			ヒメニクバエ	<i>Sarcophaga pterygota</i>									○						
458		ナミニクバエ	<i>Sarcophaga similis</i>						○	○									
459	ヤドリバエ	ヤドリバエ科	ヤドリバエ科	Tachinidae				○	○	○									
460			キイロチビゴクムシ	<i>Acupalpus inornatus</i>					○										
461			マルガタゴミムシ	<i>Amara chalcites</i>			○												
462			ホシボシゴミムシ	<i>Anisodactylus punctatipennis</i>			○												
463			マイマイカブリ	<i>Carabus blaptoides blaptoides</i>			○												
464			オオクロナガオサムシ	<i>Carabus kumagaii kumagaii</i>							○								
465			ヤコンオサムシ	近畿地方中部亜種	<i>Carabus yaconinus cupidicornis</i>						○								
466					○														

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(6) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春季	夏季	秋季	重要種選定基準						
								I	II	III	IV	V		
467	コウチュウ(鞘翅)	オサムシ	ニセコガシラアオゴミムシ	<i>Chaenius kurosawai</i>	○									
468			コヨトボシアトキリゴミムシ	<i>Dolichoctis striatus striatus</i>		○								
469			ウシアカクロゴモクムシ	<i>Harpalus sinicus</i>			○							
470			ジュウジアトキリゴミムシ	<i>Lebia retrofasciata</i>	○									
471			ヒラタアトキリゴミムシ	<i>Parena cavipennis</i>		○								
472			マルガタツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus arcuaticollis</i>			○							
473			クロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus cycloclerus</i>			○							
474			ヒメツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus dulcigradus</i>			○							
475			オオクロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus nitidus</i>			○							
476			イクビツヤゴモクムシ	<i>Trichotichnus orientalis</i>	○									
477		ゲンゴロウ	チビゲンゴロウ	<i>Hydroglyphus japonicus</i>	○	○	○							
478			コマルケシゲンゴロウ	<i>Hydrovatus acuminatus</i>			○				NT	注目		
479		コツブゲンゴロウ	コツブゲンゴロウ	<i>Noterus japonicus</i>	○									
480		ヒガブトオサムシ	エグリゴミムシ	<i>Eustra japonica</i>	○									
481		ガムシ	ケシガムシ属	<i>Cercyon sp.</i>	○									
482			コガムシ	<i>Hydrochra affinis</i>		○	○					DD		
483			マメガムシ	<i>Regimbartia attenuata</i>		○								
484			ヒメガムシ	<i>Sternolephus rufipes</i>	○	○	○							
485		エンマムシ	コエンマムシ	<i>Margarinotus niponicus</i>	○									
486		タマキノコムシ	Catops属	<i>Catops sp.</i>	○									
487		ムクゲキノコムシ	ムクゲキノコムシ科	Ptiliidae	○		○							
488		シデムシ	クロシデムシ	<i>Nicrophorus concolor</i>		○								
489		ハネカクシ	アオバアリガタハネカクシ	<i>Paederus fuscipes</i>	○	○								
490			ズグロメダカハネカクシ	<i>Stenus flavidulus flavidulus</i>			○							
491			Stenus属	<i>Stenus sp.</i>			○							
491			コミセミゾハネカクシ	<i>Thinodromus sericatus</i>			○							
-			ハネカクシ科	Staphylinidae		○	○							
492		マルハナノミ	ホンシュウホソチビマルハナノミ	<i>Nyholmia honshuanus</i>	○									
493		センチコガネ	センチコガネ	<i>Phelotrupes laevistriatus</i>		○	○							
494		クワガタムシ	チビクワガタ	<i>Figulus binodulus</i>		○								
495			ノコギリクワガタ	<i>Prosopocoilus inclinatus inclinatus</i>		○								
496		コガネムシ	アオドウガネ	<i>Anomala albopilosa albopilosa</i>		○								
497			カタモンコガネ	<i>Blitopertha conspurcata</i>	○									
498			ナミハナムグリ	<i>Cetonia pilifera</i>	○									
499			コカブトムシ	<i>Eophileurus chinensis chinensis</i>		○								
500			セマダラコガネ	<i>Exomala orientalis</i>		○								
501			コアオハナムグリ	<i>Gametis jucunda</i>	○		○							
502			クロコガネ	<i>Holotrichia kiotonensis</i>	○									
503			ヒラタハナムグリ	<i>Nipponovalgus angusticollis angusticollis</i>	○									
504			コマルエンマコガネ	<i>Onthophagus atripennis</i>		○								
505			ツヤエンマコガネ	<i>Parascatonomus nitidus</i>		○								
506			ウスチャコガネ	<i>Phyllopertha diversa</i>	○									
507			マメコガネ	<i>Popillia japonica</i>		○								
508			シロテンハナムグリ	<i>Protaetia orientalis submarmorea</i>		○								
509			カナブン	<i>Pseudotrjynorrhina japonica</i>		○								
510			カブトムシ	<i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i>		○								
511		ナガハナノミ	ヒゲナガハナノミ	<i>Paralichas pectinatus</i>	○									
512		タマムシ	ヒシモンナガタマムシ	<i>Agrilus discalis</i>	○									
-			Agrilus属	<i>Agrilus sp.</i>	○									
513			クログシタマムシ	<i>Aphanisticus congener</i>			○							
514			ムネアカチビナカボソタマムシ	<i>Nalanda rutilicollis rutilicollis</i>		○								
515			クズノチビタマムシ	<i>Trachys auricollis</i>		○	○							
516			コウゾチビタマムシ	<i>Trachys broussonetiae</i>	○									
517		コメツキムシ	オオシモフリコメツキ	<i>Actenicerus orientalis</i>	○									
-			Actenicerus属	<i>Actenicerus sp.</i>	○									
518			シロオビチビサビキコリ	<i>Adelocera difficilis</i>			○							
519			サビキコリ	<i>Agrypnus binodulus binodulus</i>	○	○	○							
520			アカハラクロコメツキ	<i>Ampedus hypogastricus hypogastricus</i>	○									
521			Glyphonyx属	<i>Glyphonyx sp.</i>		○								
522			チャイロコメツキ	<i>Haterumelater bicarinatus bicarinatus</i>		○								
523			クシコメツキ	<i>Melanotus legatus legatus</i>		○								
524			クロシコメツキ	<i>Melanotus senilis senilis</i>	○									
525			オオナガコメツキ	<i>Nipponolater sieboldi sieboldi</i>		○								
526			ヒラタクシコメツキ	<i>Spheniscosomus koikei</i>	○									
527		ヒゲブトコメツキ	ナガヒゲブトコメツキ	<i>Aulonothroscus longulus</i>	○	○	○							
528			ミカドヒゲブトコメツキ	<i>Trixagus micado micado</i>	○		○							
529		ジョウカイボン	クロヒメクビソジョウカイ	<i>Asiopodabrus malthinoides malthinoides</i>										
530			クビソジョウカイ	<i>Hatchiana heydeni</i>	○									
531		ベニボタル	クロハナボタル	<i>Plateros coracinus</i>			○							
532		カマキリタマゴカツオブシムシ	カマキリタマゴカツオブシムシ	<i>Thaumaglossa rufocapillata</i>		○								
533		ジョウカイモドキ	ヒロオビジョウカイモドキ	<i>Intybia historio</i>		○								
534			キアシオビジョウカイモドキ	<i>Intybia pellegrini pellegrini</i>		○								
535			ツマキアオジョウカイモドキ	<i>Malachius prolongatus</i>	○									
536		カクホソカタムシ	ムネビロカクホソカタムシ	<i>Cautomus hystriculus</i>	○									
537		テントウムシ	アミダテントウ	<i>Amida tricolor</i>		○	○							
538			ムーアシロホシテントウ	<i>Calvia muiri</i>		○	○							
539			シロジュウシホシテントウ	<i>Calvia quatuordecimguttata</i>	○									
540			ヒメアカホシテントウ	<i>Chilocorus kumanae</i>		○	○							
541			ナナホシテントウ	<i>Coccinella septempunctata</i>	○	○	○							
542			マクガタテントウ	<i>Coccinula crotchii</i>		○								
543			フタモンクロテントウ	<i>Cryptogonus orbiculus</i>	○									
544			ナミテントウ	<i>Harmonia axyridis</i>		○	○							
545			ニジュウヤホシテントウ	<i>Henosepilachna vigintioctopunctata</i>	○									
546			キイロテントウ	<i>Kiuro koebelei koebelei</i>		○	○							
547			ダンダラテントウ	<i>Menocheilus sexmaculatus</i>	○									
548			クロスジチャイロテントウ	<i>Micraspis kiotoensis</i>		○	○						注目	
549			セスジヒメテントウ	<i>Nephus palagiatus</i>	○									
550			ヨツボシテントウ	<i>Phymatosternus lewisii</i>		○								
551			モンクチビルテントウ	<i>Platynaspidium maculosus</i>		○	○							
552			ヒメカメノコテントウ	<i>Propylea japonica</i>	○	○	○							
553			ベダリアテントウ	<i>Rodolia cardinalis</i>		○								
554			ベニヘリテントウ	<i>Rodolia limbata</i>	○									
555			ハレヤヒメテントウ	<i>Sasajiscymnus hareja</i>		○								
556			クロハリヒメテントウ	<i>Scymnus hofmanni</i>	○	○								
557			ヨクロヒメテントウ	<i>Scymnus posticalis</i>	○	○								
-			Scymnus属	<i>Scymnus sp.</i>		○								
558			クロツヤテントウ	<i>Serangium japonicum japonicum</i>		○								

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(7) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準							
								I	II	III	IV	V			
559	コウチュウ(鞘翅)	テントウムシ	ムネアカオウロテントウ	<i>Synona consanguinea</i>	○	○	○								
560			クロテントウ	<i>Telsimia nigra</i>		○									
561			シロホシテントウ	<i>Vibidia duodecimguttata</i>		○									
562		ミジンムシ	ミジンムシ科	Corylophidae			○								
563		キスイムシ	Cryptophagus属	Cryptophagus sp.		○									
564		ヒラタムシ	ヒゲブトチビヒラタムシ	<i>Placonotus</i> sp.		○									
565			セマルチビヒラタムシ	<i>Xylolestes laevior</i>		○									
566		テントウムシダマシ	ヨツボシテントウダマシ	<i>Ancylopus pictus asiaticus</i>		○	○								
567		オオキノコムシ	アカハバビロオオキノコムシ	<i>Neotriplax lewisii</i>		○									
568		コメツキモドキ	ケナガマルキスイ	<i>Taraxus glisonothoides</i>				○							
569		ケシキスイ	クロモンクダケシキスイ	<i>Aethina flavicollis</i>		○	○								
570			コダケセマルケシキスイ	<i>Amphicrossus japonicus</i>		○	○								
571			クロハナケシキスイ	<i>Carpophilus chalybeus</i>		○									
572			モンチビヒラタケシキスイ	<i>Epuraea ocularis</i>				○							
-			Epuraea属	<i>Epuraea</i> sp.		○									
573			ヨツボシケシキスイ	<i>Glischrochilus japonicus</i>			○								
574			キバチチビケシキスイ	<i>Meligethes violaceus</i>		○									
575			アカマダラケシキスイ	<i>Phenolia picta</i>			○	○							
576		ヒメハナムシ	Stilbus属	Stilbus sp.			○	○							
577		ホソヒラタムシ	Psammocerus属	Psammocerus sp.		○	○								
578			ホソムネホソヒラタムシ	<i>Silvanoprus angusticollis</i>		○									
579		アリモドキ	クオビアリモドキ	<i>Anthelephila cribriceps</i>				○							
580			ホソクビアリモドキ	<i>Formicomus braminus coiffaiti</i>				○							
581			ヨツボシホソアリモドキ	<i>Stricticomus valgipes</i>		○	○								
582		ニセクビボソムシ	マダラニセクビボソムシ	<i>Phytobaenus amabilis scapularis</i>			○								
583			クシヒゲニセクビボソムシ	<i>Picemelinus flabellicornis</i>			○								
584			Pseudolotelius属	Pseudolotelius sp.			○								
585		ハナノミ	クリイロヒゲハナノミ	<i>Higehananomia palpalis</i>			○								
586			Mordellistena属	Mordellistena sp.		○									
587		コキノコムシ	コモンヒメコキノコムシ	<i>Litargus japonicus</i>											
588		カミキリモドキ	キモブトカミキリモドキ	<i>Oedemera lucidicollis</i>		○									
589		ハナノミダマシ	クロフナガタハナノミ	<i>Anaspis marseuli</i>		○									
590		ゴミムシダマシ	ヒメナガニジゴミムシダマシ	<i>Ceropria induta</i>		○									
591			ホソナガニジゴミムシダマシ	<i>Ceropria striata</i>				○							
592			オオナガニジゴミムシダマシ	<i>Ceropria sulcifrons</i>				○							
593			ヤマトスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum coenosum</i>				○							
594			コスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum coriaceum</i>		○									
595			エチゴキバネハムシダマシ	<i>Lagria nigricollis</i>				○							
596			ヒゲブトゴミムシダマシ	<i>Luprops orientalis</i>		○									
597			ワジナガハムシダマシ	<i>Macrolagria rufobrunnea</i>		○									
598			ニホンキマウリ本土亜種	<i>Plesiophthalmus nigrocyaneus nigrocyaneus</i>			○								
599			ホトヨツコブエグリゴミムシダマシ	<i>Uloma bonzica</i>		○									
600			コルベヨツコブエグリゴミムシダマシ	<i>Uloma latimanus</i>		○									
-			Uloma属	<i>Uloma</i> sp.		○	○								
601			ナミクチキムシ	<i>Upinella melanaria</i>		○	○	○							
602		カミキリムシ	ゴマダラカミキリ	<i>Anoplophora malasiaca</i>			○								
603			スジシロカミキリ	<i>Glenea lineata lineata</i>			○								
604			キバネニセハムシハナカミキリ	<i>Lemula decipiens</i>			○								
605			ゴマフカミキリ	<i>Mesosa japonica</i>		○									
606			ナガゴマフカミキリ	<i>Mesosa longipennis</i>				○							
607			キボシカミキリ	<i>Psacotha hilaris hilaris</i>				○							
608			トガリシロオビサビカミキリ	<i>Pterolophia caudata caudata</i>				○							
609			アトモンサビカミキリ	<i>Pterolophia granulata</i>				○	○						
610		ベニカミキリ	<i>Purpuricenus temminckii</i>				○								
611		ヒメクロトラカミキリ	<i>Rhaphuma diminuta diminuta</i>				○								
612	ハムシ	ヒメカミナリハムシ	<i>Altica caerulea</i>		○										
613		アカバナカミナリハムシ	<i>Altica oleracea</i>			○									
614		キイロツブノミハムシ	<i>Aphthona abdominalis</i>		○	○									
615		サメハダツブノミハムシ	<i>Aphthona strigosa</i>		○	○	○								
616		ホソリトビハムシ	<i>Aphthona angustata</i>		○										
617		ヘリグロテントウノミハムシ	<i>Argopistes coccinelliformis</i>				○								
618		ウリハムシ	<i>Aulacophora indica</i>			○	○								
619		クロウリハムシ	<i>Aulacophora nigripennis nigripennis</i>		○		○								
620		チャバラマメゾウムシ	<i>Borowiec ademptus</i>				○	○							
621		シリアカマメゾウムシ	<i>Bruchidius urbanus</i>				○								
622		アズキマメゾウムシ	<i>Callosobruchus chinensis</i>					○							
623		セモンジンガサハムシ	<i>Cassida crucifera</i>		○										
624		ヒメジンガサハムシ	<i>Cassida fuscicornis</i>		○										
625		イノコヅチカメノコハムシ	<i>Cassida japana</i>				○								
626		ヒメドウガネトビハムシ	<i>Chaetocnema concinnicollis</i>				○								
627		ムシクソハムシ	<i>Chlamisus spilotus</i>				○	○							
628		バラルリツツハムシ	<i>Cryptocephalus approximatus</i>				○								
629		クロボシツツハムシ	<i>Cryptocephalus signaticeps</i>				○								
630		クワハムシ	<i>Feutiauxia armata</i>				○								
631		ワジハムシ	<i>Goniocnema rubripennis</i>				○								
632		トゲアシクビボソハムシ	<i>Lema coronata</i>				○	○							
633		コルリクビボソハムシ	<i>Lema dilecta</i>				○								
634		アカクビボソハムシ	<i>Lema diversa</i>				○	○							
635		ユリクビナガハムシ	<i>Lilloceris meridgera</i>				○								
636		ヨモギアシナガトビハムシ	<i>Longitarsus succineus</i>					○							
637		ルリチビカミナリハムシ	<i>Ogloblinia berberii</i>		○	○	○								
638		ブタクサハムシ	<i>Ophraella communis</i>				○								
639		セズクビボソハムシ	<i>Oulema atrosuturalis</i>					○							
640		ムネアカキバネサルハムシ	<i>Pagria consimilis</i>		○	○	○								
641		ヨツボシハムシ	<i>Paridea quadrilobata</i>		○										
642		ナトビハムシ	<i>Psylliodes punctifrons</i>				○								
643		ブチヒゲケバハムシ	<i>Pyrrhalta annulicornis</i>					○							
644		ドウガネサルハムシ	<i>Scelodonta lewisii</i>				○								
645		ムナキルリハムシ	<i>Smaragdina semiaurantiaca</i>				○								
646		キイロタノミハムシ	<i>Sphaeroderma unicolor</i>					○							
647		トビサルハムシ	<i>Trichochrysea japana</i>				○								
648	ヒゲナガゾウムシ	シロヒゲナガゾウムシ	<i>Platystomos sellatus sellatus</i>				○								
649	ホソクチゾウムシ	マメホソクチゾウムシ	<i>Pseudopiezotrachelus collaris</i>				○	○							
650		ケバホソクチゾウムシ	<i>Sergiola griseopubescentis</i>		○										
651		ヒメケバホソクチゾウムシ	<i>Sergiola praecaria</i>				○								
652	オトシブミ	ヒメクロオトシブミ	<i>Apoderus erythrogaster</i>		○										
653		スルデケシツブチョッキリ	<i>Auletobius fumigatus</i>					○							

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(8) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春季	夏季	秋季	重要種選定基準								
								I	II	III	IV	V				
654	コウチュウ(鞘翅)	オトシブミ	ハイイロチョッキリ	<i>Cyllorhynchites ursulus</i>		○	○									
655		ゾウムシ	トゲアシクチゾウムシ	<i>Anosimus decoratus</i>	○	○	○									
656				イチゴハナゾウムシ	<i>Anthonomus bisignifer</i>	○										
657				ムネミゾサルゾウムシ	<i>Cardipennis sulcithorax</i>			○								
658				ダイコンサルゾウムシ	<i>Ceutorhynchus albosuturalis</i>	○										
659				コナラシキゾウムシ	<i>Curculio dentipes</i>		○									
660				イヌヒワシキゾウムシ	<i>Curculio funebris</i>	○										
661				シロコゾウムシ	<i>Episomus turritus turritus</i>		○									
662				コフキゾウムシ	<i>Eugnathus distinctus</i>	○	○									
663				Hypera属	<i>Hypera</i> sp.	○										
664				ヤサイゾウムシ	<i>Listroderes costirostris</i>			○								
665				ホホジロアシナガゾウムシ	<i>Merus erro</i>			○								
666				Metialma属	<i>Metialma</i> sp.											
667				カシワクチゾウムシ	<i>Nothomylicerus griseus</i>	○	○									
668				ムモンノミゾウムシ	<i>Orchestes aterrimus</i>		○									
669				ニレノミゾウムシ	<i>Orchestes mutabilis</i>		○									
670				ホジロアシナガゾウムシ	<i>Ornatocides trifidus</i>	○	○	○								
671				オビデオゾウムシ	<i>Orsophagus trifasciatus</i>			○								
672				スグリゾウムシ	<i>Pseudocneorhinus bifasciatus</i>	○										
673				アカアシクチゾウムシ	<i>Rhinoncus cribricollis</i>	○										
674				イネミズゾウムシ	<i>Lissorhoptrus oryzophilus</i>		○									
675				チビゾウムシ	<i>Nanophyes japonicus</i>	○										
676				キクイムシ科	Scolytidae	○										
677		ハチ(膜翅)	ミフシハバチ	アカスジチュウレンジ	<i>Arge nigrinodosa</i>			○	○							
678			ハバチ	ハダチ	Allantus lucifer				○							
679					キバラワラビハバチ	<i>Aneugmenus japonicus</i>			○							
680					セグロカブラハバチ	<i>Athalia infumata</i>	○									
681				ニホンカブラハバチ	<i>Athalia japonica</i>				○							
682				イヌノフグリハバチ	<i>Athalia kashmirensis</i>	○		○								
683				カブラハバチ	<i>Athalia rosae ruficornis</i>	○										
684				フトコシジロハバチ	<i>Carymbas nipponica</i>	○										
685				オスグロハバチ	<i>Dalerus japonicus</i>	○		○								
686				スギナハバチ	<i>Dalerus subfasciatus</i>	○										
687				Hemibeles属	<i>Hemibeles</i> sp.	○										
688				カタアカスギナハバチ	<i>Loderus genucinctus insulicola</i>	○										
689				ノグサキモンハバチ	<i>Pachyprotasis nogusai</i>	○										
690				オクタンキモンハバチ	<i>Pachyprotasis okutanii</i>	○										
691			コマユバチ	コマユバチ科	Braconidae	○	○	○								
692	ヒメバチ		ホウネンタワラチビアメバチ	<i>Charops bicolor</i>				○								
693				Ophion属	<i>Ophion</i> sp.	○										
-				ヒメバチ科	Ichneumonidae	○		○								
694			ツノヤセバチ	Parastephanelus属	<i>Parastephanelus</i> sp.			○								
695			ハエヤドリクロボチ	ハエヤドリクロボチ科	Diapriidae			○								
696			シリボソクロボチ	シリボソクロボチ科	Proctotrupidae	○										
697	タマゴクロボチ		Habroteleia属	<i>Habroteleia</i> sp.				○								
698				Macroteleia属	<i>Macroteleia</i> sp.				○							
699			ツヤコバチ	ツヤコバチ科	Aphelinidae				○							
700	アシナガバチ		アジアカツヤアシナガバチ	<i>Antrocephalus dividens</i>	○		○									
701				キアシナガバチ	<i>Brachymeria lasus</i>				○							
702				トビコバチ	トビコバチ科	Encyrtidae			○							
703				ヒメコバチ	ヒメコバチ科	Eulophidae			○							
704				コガネコバチ	コガネコバチ科	Pteromalidae	○	○								
705				アリガタバチ	クシヒダリアガタバチ	<i>Epyris formosus</i>				○						
706				アリ	オオハリアリ	<i>Brachyponera chinensis</i>					○					
707					ナカスジハリアリ	<i>Brachyponera nakasuii</i>					○	○				
708					クロオオアリ	<i>Camponotus japonicus</i>	○									
709					ミカドオオアリ	<i>Camponotus kiusiuensis</i>				○						
710				ヒラズオオアリ	<i>Camponotus nipponicus</i>				○							
711				ヨツボシオオアリ	<i>Camponotus quadrinotatus</i>	○										
712				ワメマツオオアリ	<i>Camponotus vitiosus</i>	○	○	○								
-				Camponotus属	<i>Camponotus</i> sp.				○							
713				ハリブトシリアガアリ	<i>Crematogaster matsumurai</i>				○	○	○					
714				ツヤシリアガアリ	<i>Crematogaster nawai</i>				○							
715				キイロシリアガアリ	<i>Crematogaster osakensis</i>	○	○	○								
716				テラニシリアガアリ	<i>Crematogaster teranishii</i>	○	○	○								
717				シベリアカタアリ	<i>Delichoderus sibiricus</i>	○	○	○								
718				ハヤシクロヤマアリ	<i>Formica hayashi</i>	○	○	○								
719				クロヤマアリ	<i>Formica japonica (s. l.)</i>				○	○						
720				ハヤシケアリ	<i>Lasius hayashi</i>				○							
721				トビイロケアリ	<i>Lasius japonicus</i>	○	○	○								
722				ヒラアシクサアリ	<i>Lasius spathepus</i>				○	○						
-				Lasius属	<i>Lasius</i> sp.				○							
723				ヒメアリ	<i>Monomorium intrudens</i>	○	○	○								
724			カドフシアリ	<i>Myrmecina nipponica</i>				○								
725			アメイロアリ	<i>Nylanderia flavipes</i>	○	○	○									
726			ルリアリ	<i>Ochetellus glaber</i>				○	○							
727			アズマオオアリ	<i>Pheidole fervida</i>	○	○	○									
728			アミメアリ	<i>Pristomyrmex punctatus</i>	○	○	○									
729			ムネボツアリ	<i>Temnothorax congruus</i>	○	○										
730			ハリナガムネボツアリ	<i>Temnothorax spinosior</i>				○								
731			トビイロシワアリ	<i>Tetramorium tsushimae</i>	○	○										
732	スズメバチ	オオフタオビドロバチ本土亜種	<i>Anterhynchium flavomarginatum micado</i>													
733			ミカドトックリバチ	<i>Eumenes micado</i>												
734			スズバチ	<i>Oreumenes decoratus</i>												
735			フタモンアシナガバチ本土亜種	<i>Polistes chinensis antennalis</i>	○	○	○									
736			ヤマトアシナガバチ	<i>Polistes japonicus</i>	○	○	○									
737			セグロアシナガバチ本土亜種	<i>Polistes jokahamae jokahamae</i>	○	○										
738			キボシアシナガバチ	<i>Polistes nipponensis</i>	○											
739			コアシナガバチ	<i>Polistes snelleni</i>	○	○	○									
740			ムナグロチビドロバチ本土亜種	<i>Stenodynerus tokyanus tokyanus</i>												
741			コガタスズメバチ	<i>Vespa analis</i>												
742		ヒメスズメバチ	<i>Vespa ducalis</i>													
743	クモバチ	オオモンクモバチ	<i>Anoplius samariensis</i>													
744			コトゲアシクモバチ	<i>Priocnemis atropos</i>	○											
745	コツチバチ	スジコツチバチ	<i>Tiphia ordinaria</i>													
746			マメコガネコツチバチ	<i>Tiphia popilliavora</i>												
747	ツチバチ	ヒメハラナガツチバチ本土亜種	<i>Campsomeriella annulata annulata</i>													

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(9) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準							
								I	II	III	IV	V			
748	ハチ(膜翅)	ギングチバチ	ナミギングチ	<i>Ectemnius continuus</i>	○										
749			ヒメコオロギバチ本土亜種	<i>Liris festinans japonicus</i>	○										
750			アナバチ	コクロアナバチ	<i>Isodontia nigella</i>		○								
751		ヒメハナバチ	ウズキヒメハナバチ	<i>Andrena benefica</i>	○										
752			ミツクリフシダカヒメハナバチ	<i>Andrena japonica</i>	○										
753			マメヒメハナバチ	<i>Andrena minutula</i>	○										
754		ミツバチ	セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>	○										
755			コマルハナバチ本土亜種	<i>Bombus ardens ardens</i>	○										
756			クロマルハナバチ	<i>Bombus ignitus</i>	○									NT	
757			ヤマトツヤハナバチ	<i>Ceratina japonica</i>	○										
758			シロスジヒゲナガハナバチ	<i>Eucera spurcatipes</i>	○										
759			キムネクマバチ	<i>Xylocopa appendiculata circumvolans</i>	○	○	○								
760		ムカシハナバチ	アシブトムカシハナバチ	<i>Colletes patellatus</i>			○								
761		コハナバチ	アカガネコハナバチ	<i>Halictus aerarius</i>	○	○	○								
762			Lasiglossum属	<i>Lasiglossum</i> sp.			○								
763		ハキリバチ	バラハキリバチ本土亜種	<i>Megachile nipponica nipponica</i>			○								
764			ツルガハキリバチ	<i>Megachile tsurugensis</i>			○								
765			イマイツツハナバチ	<i>Osmia jacoti</i>	○										
766	マイマイツツハナバチ		<i>Osmia orientalis</i>	○									DD		
合計	16目205科766種				338種	344種	360種	0種	0種	6種	4種	0種			

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

4.2 確認種一覧（底生動物）

表4-3(1) 確認種一覧（底生動物）

No.	目名	科名	種名	学名	確認時期				確認地点					重要種選定基準						
					春 季	夏 季	秋 季	冬 季	a	b	c	d	e	I	II	III	IV	V		
1	三岐鰻	サンカクアタマウズムシ	ナミウズムシ	<i>Dugesia japonica</i>	○	○	○	○	○	○										
2			アメリカツノウズムシ	<i>Girardia dorotocephala</i>	○															
3			アメリカナミウズムシ	<i>Girardia tigrina</i>																
4	ハリヒモムシ	マミズヒモムシ	ミミズヒモムシ属	<i>Prostoma</i> sp.	○	○	○	○	○	○										
5	ハリガネムシ	ハリガネムシ	ハリガネムシ科	Gordiidae		○		○	○	○										
6	新生腹足	タニシ	ヒメタニシ	<i>Sinotaia quadrata histrica</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
7		カワニナ	カワニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	○	○	○	○	○	○										
8		カワザンショウガイ	ウスイロオカチグサガイ	<i>Paludinassiminea debilis</i>	○		○				○	○								
9	汎有肺	モノアラガイ	ヒメモノアラガイ	<i>Fossaria ollula</i>	○	○														
10		サカマキガイ	サカマキガイ	<i>Physa acuta</i>	○	○	○	○				○	○							
11		ヒラマキガイ	ヒラマキミズマイマイ	<i>Gyraulus chinensis spirillus</i>			○					○								DD
12	マルスダレガイ	シジミ	シジミ属	<i>Corbicula</i> sp.	○	○	○	○	○	○			○							
13	オヨギミミズ	オヨギミミズ	オヨギミミズ科	Lumbriculidae	○						○	○								
14	イトミミズ	ミズミミズ	エラミミズ	<i>Branchiura sowerbyi</i>	○							○	○							
15			ユリミミズ	<i>Limnodrilus hoffmeisteri</i>	○		○				○	○								
16			ミツグミズミミズ	<i>Nais bretscheri</i>	○						○	○								
17			ナミズミミズ	<i>Nais communis</i>	○		○				○	○								
18			ミズミミズ	<i>Nais variabilis</i>	○	○					○	○								
19			ハヤセミズミミズ	<i>Piguetiella denticulata</i>	○	○	○	○	○	○										
20			トガリミズミミズ属	<i>Pristina</i> sp.	○	○					○	○								
21			ヨコレミズミミズ	<i>Slavina appendiculata</i>	○	○					○	○								
22			テングミズミミズ	<i>Stylaria fossularis</i>							○	○								
-			イトミミズ亜科	Tubificinae	○	○	○	○	○	○			○							
23	ツリミミズ	ヒモミミズ	ヤマトヒモミミズ	<i>Biwadrilus bathybates</i>				○				○								
24		フトミミズ	フトミミズ科	Megascolecidae								○								
-			ツリミミズ目	Lumbricida	○						○	○	○							
25	吻蛭	ヒラタビル	ハバヒロビル	<i>Alboglossiphonia lata</i>		○														
26	吻無蛭	イシビル	シマイシビル	<i>Dina lineata</i>	○							○								
27			ナミイシビル	<i>Erbobdella octoculata</i>		○	○				○	○								
-			イシビル科	Erbobdellidae		○	○				○	○								
28		ナガレビル	ヌマイシビル	<i>Barbronia weberi</i>	○	○						○	○							
-			ナガレビル科	Salifidae					○	○	○	○								
29	ヨコエビ	ヨコエビ	ニッポンヨコエビ	<i>Gammarus nipponensis</i>	○	○					○	○								
30		ハマトビムシ	ニホンオカトビムシ	<i>Platorchestia japonica</i>	○	○	○	○	○	○										
31	ワラジムシ	ミズムシ(甲)	ミズムシ(甲)	<i>Asellus hilgendorfi</i>	○	○	○	○	○	○										
32		フナムシ	ヒメフナムシ属	<i>Ligidium</i> sp.							○	○								
33	エビ	テナガエビ	テナガエビ	<i>Macrobrachium nipponense</i>	○	○	○	○	○	○			○							
34		スジエビ	スジエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	○	○	○	○	○	○			○							
35		アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	○	○	○	○	○	○			○	○						
36		サワガニ	サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i>	○	○	○	○	○	○										
37	カゲロウ(蜻蛉)	モンカゲロウ	フタスジモンカゲロウ	<i>Ephemera japonica</i>					○	○										
38			モンカゲロウ	<i>Ephemera strigata</i>																
39		ヒメシロカゲロウ	ヒメシロカゲロウ属	<i>Caenis</i> sp.	○	○					○	○								
40		マダラカゲロウ	オオクママダラカゲロウ	<i>Cinctocostella elongatula</i>								○	○							
41			クロマダラカゲロウ	<i>Cinctocostella nigra</i>	○							○	○							
42			オオマダラカゲロウ	<i>Drumella basalis</i>																
43			マダラカゲロウ属	<i>Ephemera</i> sp.					○	○										
44		ヒメフタオカゲロウ	ヒメフタオカゲロウ属	<i>Ameletus</i> sp.						○	○									
45		コカゲロウ	ヨシノコカゲロウ	<i>Alainites yoshinensis</i>	○	○	○	○	○	○			○							
46			フタバコカゲロウ	<i>Baetiella japonica</i>							○	○								
47			サホコカゲロウ	<i>Baetis sahoensis</i>	○	○	○	○	○	○										
48			シロハラコカゲロウ	<i>Baetis thermicus</i>	○	○	○	○	○	○										
49			フタバカゲロウ属	<i>Cloeon</i> sp.																○
50			ウチマカリコカゲロウ	<i>Tenuibaetis flexifemora</i>	○	○	○	○	○	○										
51		フタオカゲロウ	フタオカゲロウ属	<i>Siphonurus</i> sp.	○						○	○								
52		チラカゲロウ	チラカゲロウ	<i>Isonychia vailda</i>																○
53		ヒラタカゲロウ	シロタニガワカゲロウ	<i>Ecdyonurus yoshidae</i>	○	○	○	○	○	○										
-			タニガワカゲロウ属	<i>Ecdyonurus</i> sp.							○	○								
54			ナミヒラタカゲロウ	<i>Epeorus ikanonis</i>																
55			ユミモンヒラタカゲロウ	<i>Epeorus nipponicus</i>	○	○	○	○	○	○										
56	トンボ(蜻蛉)	イトトンボ	クロイトトンボ	<i>Paracercion calamorum calamorum</i>	○								○							
-			クロイトトンボ属	<i>Paracercion</i> sp.	○									○						
57		カワトンボ	ハダカトンボ	<i>Atroclopteryx atrata</i>	○	○					○	○								
58			カワトンボ属	<i>Mnais</i> sp.							○	○								
59		ヤンマ	キンヤンマ	<i>Anax parthenope julius</i>					○	○			○	○						
60			コシボソヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	○	○					○	○								
61		サナエトンボ	ヤマサナエ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	○	○	○	○	○	○			○	○						
62			キイロサナエ	<i>Asiagomphus pryeri</i>	○						○	○								NT 希少
63			ダビドサナエ属	<i>Davidius</i> sp.							○	○								
64			コオニヤンマ	<i>Sieboldius albardae</i>	○	○	○	○	○	○										
65			オジロサナエ	<i>Stylogomphus suzukii</i>							○	○								
66			フタスジサナエ	<i>Trigomphus interruptus</i>					○	○										NT 危惧
67		オニヤンマ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	○								○							
68		エゾトンボ	コヤマトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>						○	○									
69		トンボ	ショウジョウトンボ	<i>Crocothemis servilla mariannae</i>						○	○									
70			シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>	○	○	○	○	○	○			○	○						
71			オオシオカラトンボ	<i>Orthetrum melania</i>																
72			コシアキトンボ	<i>Pseudothemis zonata</i>	○	○	○	○	○	○										
73	カワガラ(セキ翅)	クロカワガラ	クロカワガラ科	Capniidae																
74		ホソカワガラ	ホソカワガラ科	Leuctridae																
75		オナシカワガラ	フサオナシカワガラ属	<i>Amphinemura</i> sp.						○	○									
76			オナシカワガラ属	<i>Nemoura</i> sp.							○	○								
77		カワガラ	カミムラカワガラ	<i>Kamimuria tibialis</i>								○	○							
78			ウエノカワガラ	<i>Kamimuria uenoi</i>									○	○						
-			カミムラカワガラ属	<i>Kamimuria</i> sp.						○	○									
79			フタツメカワガラ属	<i>Neoperla</i> sp.						○	○	○	○							
80		アミメカワガラ	クサカワガラ属	<i>Isooperla</i> sp.	○								○	○						
81	カメムシ(半翅)	アメンボ	アメンボ	<i>Aquarius paludum paludum</i>	○	○	○					○	○	○						
82			ヒメアメンボ	<i>Gerris latibdominis</i>																
83			ハネナシアメンボ	<i>Gerris nepalensis</i>					○	○										希少
84			シマアメンボ	<i>Metrocoris histrio</i>							○	○	○	○						
85			トガリアメンボ	<i>Rhagadotarsus kraepelini</i>								○	○							
86		イトアメンボ	ヒメイトアメンボ	<i>Hydrometra procera</i>																
87		ミズムシ(昆)	クロチビミズムシ	<i>Micronecta orientalis</i>																
88		マツモムシ	コマツモムシ	<i>Anisops ogasawarensis</i>																
89			マツモムシ	<i>Notonecta triguttata</i>																

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。

2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-3(2) 確認種一覧（底生動物）

No.	目名	科名	種名	学名	確認時期				確認地点					重要種選定基準								
					春 季	夏 季	秋 季	冬 季	a	b	c	d	e	I	II	III	IV	V				
90	トビケラ（毛翅）	シマトビケラ	ユガタシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche brevilineata</i>	○	○	○	○	○	○												
91			オオヤマシマトビケラ	<i>Hydropsyche dilatata</i>		○			○	○												
92			ウルマーシマトビケラ	<i>Hydropsyche orientalis</i>	○	○			○	○												
93			ヒメトビケラ	ヒメトビケラ属	<i>Hydroptila</i> sp.	○	○	○	○	○	○											
94			ナガレトビケラ	ムナグロナガレトビケラ	<i>Rhyacophila nigrocephala</i>	○	○			○	○											
95			ニンギョウトビケラ	ニンギョウトビケラ	<i>Goera japonica</i>	○				○	○	○										
96			エグリトビケラ	トビイロトビケラ	<i>Nothopsyche pallipes</i>	○					○	○										
97				ホタルトビケラ	<i>Nothopsyche ruficollis</i>	○						○	○									
98		ハエ（双翅）	オビヒメガガンボ	ホソオビヒメガガンボ属	<i>Dicranota</i> sp.					○												
99	ダイミョウガガンボ属			<i>Pedicia</i> sp.	○				○	○												
100	ヒメガガンボ		ウスバガガンボ属	<i>Antocha</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○											
101			ヒゲナガガガンボ属	<i>Hexatoma</i> sp.	○				○	○												
102			カスリヒメガガンボ属	<i>Limnophila</i> sp.	○	○			○	○												
103			オルモシア属	<i>Ormosia</i> sp.					○													
104			スクレプロクタ属	<i>Scleroprocta</i> sp.						○	○											
105			ガガンボ	ガガンボ属	<i>Tipula</i> sp.	○	○			○	○					○						
106	チョウバエ		チョウバエ属	<i>Psychoda</i> sp.	○										○							
107	ヌカカ		ヌカカ科	Ceratopogonidae					○	○												
108	ユスリカ	ガンダラヒメユスリカ属	<i>Ablabesmyia</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○	○	○										
109		ケブカエリユスリカ属	<i>Brillia</i> sp.	○				○	○	○	○	○										
110		セスジユスリカ	<i>Chironomus yoshimatsui</i>	○					○													
-		ユスリカ属	<i>Chironomus</i> sp.	○	○				○						○	○						
111		ニダゲヒゲユスリカ属	<i>Cladotanytarsus</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○	○											
112		トラフユスリカ属	<i>Concheloplia</i> sp.	○	○			○	○	○	○	○										
113		コナユスリカ属	<i>Corynoneura</i> sp.	○				○	○	○	○	○										
114		ツヤユスリカ属	<i>Cricotopus</i> sp.	○					○	○	○	○	○			○						
115		カマガタユスリカ属	<i>Cryptochironomus</i> sp.						○	○	○	○										
116		スジカマガタユスリカ属	<i>Demicytichironomus</i> sp.					○		○	○	○										
117		ホソユスリカ属	<i>Dicrentidipes</i> sp.	○				○	○	○					○							
118		フタユスリカ	<i>Diplocladius cultriger</i>	○					○	○	○	○										
119		テンマクエリユスリカ属	<i>Eukiefferiella</i> sp.	○				○	○	○	○	○										
120		フユスリカ属	<i>Hydrobaenus</i> sp.							○	○	○										
121		ツヤムネユスリカ属	<i>Microtendipes</i> sp.					○		○	○	○			○							
122		コガタエリユスリカ属	<i>Nanocladius</i> sp.	○					○	○	○	○	○									
123		モンズマユスリカ属	<i>Natarsia</i> sp.							○					○							
124		フトオヒゲユスリカ属	<i>Neozavrelia</i> sp.	○											○							
125		コヒメユスリカ	<i>Nilotanytus minutus</i>	○				○	○	○	○	○										
126		エリユスリカ属	<i>Orthocladius</i> sp.	○	○				○	○	○	○										
127		ニセトゲアシエリユスリカ属	<i>Paraethocladius</i> sp.						○	○	○	○										
128		ニセケバネエリユスリカ属	<i>Parametrioecnemus</i> sp.	○	○				○	○	○	○										
129		カワリユスリカ属	<i>Paratendipes</i> sp.						○	○	○	○										
130		ヤモンユスリカ	<i>Polypedilum nubifer</i>	○					○	○	○	○	○									
-		ハモンユスリカ属	<i>Polypedilum</i> sp.	○	○				○	○	○	○										
131		カモヤマユスリカ	<i>Potthastia longimanus</i>	○						○	○	○										
132		ナガレツヤユスリカ属	<i>Rheocricotopus</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○	○	○										
133		ナガレユスリカ属	<i>Rheotanytarsus</i> sp.	○	○				○	○	○	○										
134		ヒメケバコユスリカ	<i>Saetheria tylus</i>						○	○					○							
135		ハムグリユスリカ属	<i>Stenochironomus</i> sp.							○					○							
136		アシマダラユスリカ属	<i>Stictochironomus</i> sp.							○	○	○			○							
137		ヒゲユスリカ属	<i>Tanytarsus</i> sp.	○	○				○	○	○	○	○			○						
138		スカユスリカ属	<i>Thienemanniella</i> sp.	○						○	○	○										
139		ニセテンマクエリユスリカ属	<i>Tvetenia</i> sp.	○					○	○	○	○										
140		ブユ	ツノマユブユ属	<i>Eusimulium</i> sp.						○	○	○										
141			ボスジシラキブユ	<i>Simulium quinquestriatum</i>							○	○	○									
-			アシマダラブユ属	<i>Simulium</i> sp.	○	○					○	○	○									
142	ミズアブ	ミズアブ科	Stratiomyidae					○														
143	オドリバエ	オドリバエ科	Empididae	○				○	○	○	○											
144	コウチュウ（鞘翅）	コツブゲンゴロウ	コツブゲンゴロウ	<i>Noterus japonicus</i>	○	○								○								
145		ガムシ	マルヒラタガムシ	<i>Enochrus subsignatus</i>										○						NT	希少	
146			ルイスヒラタガムシ	<i>Helechares pallens</i>						○					○							
147			ヒメガムシ	<i>Sternolophus rufipes</i>	○										○							
148		ヒメドロムシ	キスジミゾドロムシ	<i>Ordobrevia foveicollis</i>	○						○											
149			イブシアシナゴドロムシ	<i>Stenelmis nipponica</i>	○	○				○	○	○										
150			アシナガミゾドロムシ	<i>Stenelmis vulgaris</i>	○	○				○	○	○										
151			アワツヤドロムシ	<i>Zaitzevia awana</i>	○	○				○	○	○	○									
152			ツヤドロムシ	<i>Zaitzevia nitida</i>						○												
-			ツヤドロムシ属	<i>Zaitzevia</i> sp.	○	○				○	○	○	○									
153				ヒメツヤドロムシ	<i>Zaitzeviaria brevis</i>					○		○	○									
-			ヒメツヤドロムシ属	<i>Zaitzeviaria</i> sp.						○	○	○										
154		ヒラタドロムシ	チビヒゲナガハナノミ	<i>Ectopria opaca opaca</i>						○	○	○	○									
155			マルヒラタドロムシ	<i>Eubrianax ramicornis</i>						○	○	○	○									
156			チビマルヒゲナガハナノミ	<i>Macroebria lewisi</i>						○		○										
157		ナガハナノミ	ヒゲナガハナノミ	<i>Paralichas pectinatus</i>					○						○							
158		ホタル	ゲンジボタル	<i>Luciola cruciata</i>	○	○	○	○	○	○	○	○			○						郷土	
159	ハネコケムシ	ハネコケムシ科	Plumatellidae	○										○								
合計		22目70科159種			97	85	74	110	99	91	87	27	35	0種	0種	4種	5種	0種				

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。











#### 4.4 コドラート調査結果

群落組成調査において設置したコドラートの位置を図4-1に、群落組成調査の結果概要を表4-5に示す。

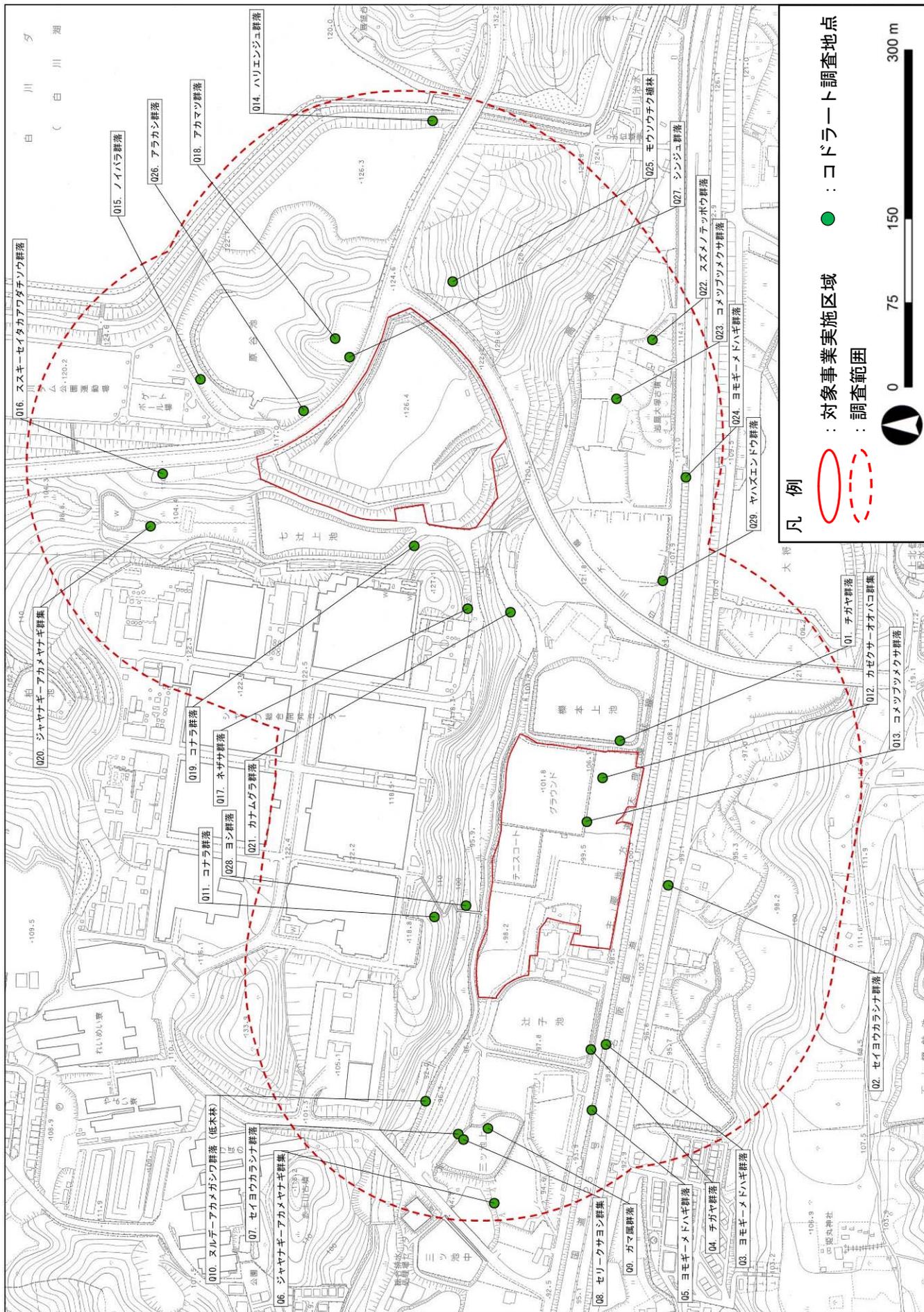


図4-1(1) コドラート設置位置(春季)

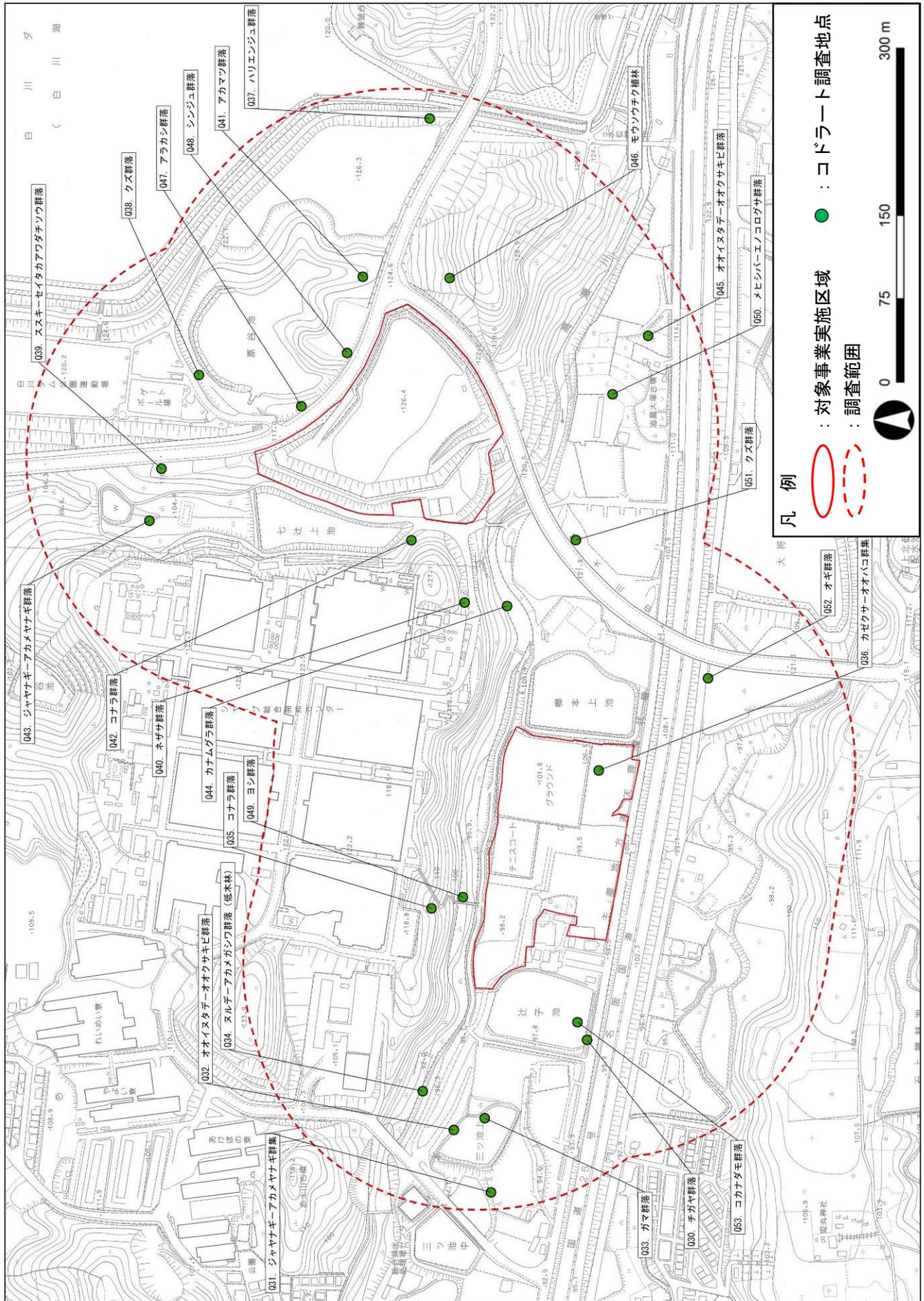


図4-1(2) コドラート設置位置(秋季)

表4-5(1) 群落組成調査結果の概要（コカナダモ群落）

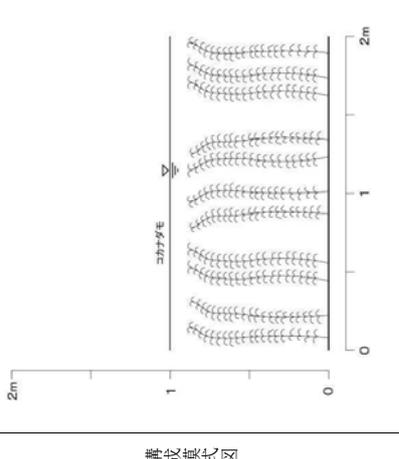
1. コカナダモ群落（コドラートNo. 53）																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>ため池内にみられた。</li> <li>コカナダモのみが生育していた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 53																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>グライ性土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>過湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>90m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>1種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>コカナダモ</td> <td>1.0m</td> <td>95%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	強	日当	陽	土湿	過湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	1種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	コカナダモ	1.0m	95%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	1種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	コカナダモ	1.0m	95%																																								
写真																																											

表4-5(2) 群落組成調査結果の概要（オオノスイスターデオオクサキ群落）

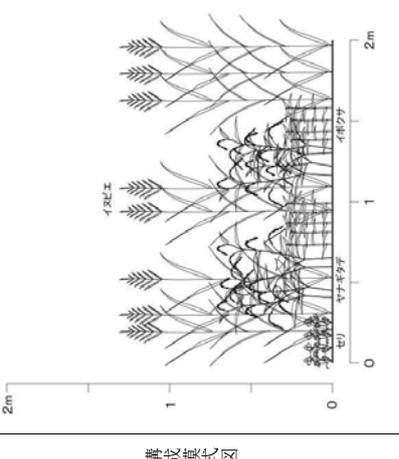
2. オオノスイスターデオオクサキ群落（コドラートNo. 32, 45）																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>耕作地周辺やため池の水際の草地などにみられた。</li> <li>イヌビエやタイヌビエなどが優占していた。</li> <li>出現種数は7~12種で、耕作地周辺の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 45																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>グライ性土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>過湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>1m×1m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>7種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>イヌビエ</td> <td>1.3m</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	強	日当	陽	土湿	過湿	海拔	110m	方位	-	傾斜	-	面積	1m×1m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	イヌビエ	1.3m	100%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	110m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	1m×1m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	イヌビエ	1.3m	100%																																								
写真																																											

表4-5(3) 群落組成調査結果の概要 (メヒシバエノコログサ群落)

3. メヒシバエノコログサ群落 (コドラートNo. 50)																							
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地周辺や道路脇の草地などにみられた。</li> <li>・メヒシバが優占していた。</li> <li>・出現種数は9種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 50																							
構成模式図																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>9種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	9種
項目	状況																						
地形	平地																						
土壌	未熟土																						
風当	強																						
日当	陽																						
土湿	適																						
海拔	110m																						
方位	-																						
傾斜	-																						
面積	2m×2m																						
出現種数	9種																						
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被覆率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>メヒシバ</td> <td>1.0m</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被覆率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	メヒシバ	1.0m	90%		
階層	優占種	高さ	被覆率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層																							
IV 草本層	メヒシバ	1.0m	90%																				
写真																							

表4-5(4) 群落組成調査結果の概要 (カナムグラ群落)

4. カナムグラ群落 (コドラートNo. 21, 44)																							
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川岸や道路脇の草地などにみられた。</li> <li>・カナムグラが優占していた。</li> <li>・出現種数は8~11種で、河川周辺に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 44																							
構成模式図																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>砂土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>11種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	砂土	風当	中	日当	中陰	土湿	湿	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	11種
項目	状況																						
地形	平地																						
土壌	砂土																						
風当	中																						
日当	中陰																						
土湿	湿																						
海拔	100m																						
方位	-																						
傾斜	-																						
面積	2m×2m																						
出現種数	11種																						
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被覆率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>カナムグラ</td> <td>0.8m</td> <td>75%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被覆率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	カナムグラ	0.8m	75%		
階層	優占種	高さ	被覆率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層																							
IV 草本層	カナムグラ	0.8m	75%																				
写真																							

表4-5(5) 群落組成調査結果の概要 (コメツブツメクサ群落)

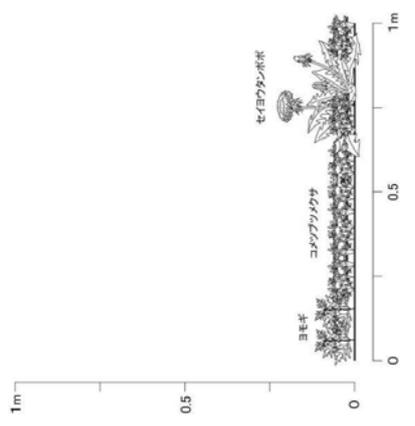
5. コメツブツメクサ群落 (コドラートNo. 13, 23)																																											
群落概観概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 空き地周辺の草地などにみられた。</li> <li>• コメツブツメクサが優占していた。</li> <li>• 出現種数は5~10種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul> <p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 23</p>																																										
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>造成地</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>1m×1m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>5種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>コメツブツメクサ</td> <td>0.3m</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table> 	項目	状況	地形	平地	土壌	造成地	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	-	傾斜	-	面積	1m×1m	出現種数	5種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	コメツブツメクサ	0.3m	70%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	造成地																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	1m×1m																																										
出現種数	5種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	コメツブツメクサ	0.3m	70%																																								
写真																																											

表4-5(6) 群落組成調査結果の概要 (セイヨウカラシナ群落)

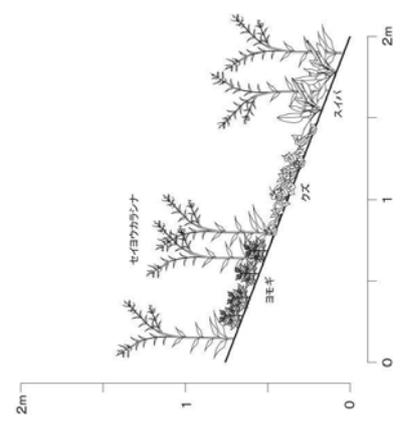
6. セイヨウカラシナ群落 (コドラートNo. 2, 7)																																											
群落概観概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 川岸や道路路脇の法面の草地などにみられた。</li> <li>• セイヨウカラシナやヤエムグラが優占していた。</li> <li>• 出現種数は13~15種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul> <p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 2</p>																																										
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面下部</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟地</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>乾</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>90m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>15°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>セイヨウカラシナ</td> <td>1.4m</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table> 	項目	状況	地形	斜面下部	土壌	未熟地	風当	中	日当	陽	土湿	乾	海拔	90m	方位	S	傾斜	15°	面積	2m×2m	出現種数	15	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	セイヨウカラシナ	1.4m	90%
項目	状況																																										
地形	斜面下部																																										
土壌	未熟地																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	乾																																										
海拔	90m																																										
方位	S																																										
傾斜	15°																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	15																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	セイヨウカラシナ	1.4m	90%																																								
写真																																											

表4-4-5(7) 群落組成調査結果の概要（ヤハズエンドウ群落）

7. ヤハズエンドウ群落（コドラートNo. 29）																																											
<p>群落概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地周辺の草地などにみられた。</li> <li>・ヤハズエンドウやカスマグサが優占していた。</li> <li>・出現種数は8種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>	<p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 29</p>																																										
<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>1m×1m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>8種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	1m×1m	出現種数	8種	<p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ヤハズエンドウ</td> <td>0.5m</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ヤハズエンドウ	0.5m	100%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	100m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	1m×1m																																										
出現種数	8種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ヤハズエンドウ	0.5m	100%																																								
<p>構成模式図</p>	<p>写真</p>																																										

表4-4-5(8) 群落組成調査結果の概要（ヨモギーメドハギ群落）

8. ヨモギーメドハギ群落（コドラートNo. 3, 5, 24）																																											
<p>群落概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地周辺や道路法面の草地などにみられた。</li> <li>・ヨモギやスギナが優占していた。</li> <li>・出現種数は5~11種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>	<p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 24</p>																																										
<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面下部</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>N</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>40°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>1m×1m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>10種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面下部	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	N	傾斜	40°	面積	1m×1m	出現種数	10種	<p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>スギナ</td> <td>0.3m</td> <td>85%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	スギナ	0.3m	85%
項目	状況																																										
地形	斜面下部																																										
土壌	未熟土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	N																																										
傾斜	40°																																										
面積	1m×1m																																										
出現種数	10種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	スギナ	0.3m	85%																																								
<p>構成模式図</p>	<p>写真</p>																																										

表4-5(9) 群落組成調査結果の概要 (ススキやセイタカアワダチソウ群落)

9. ススキやセイタカアワダチソウ群落 (コードNo. 16, 39)																																											
群落概要 ・道路脇の草地などにみられた。 ・ススキやセイタカアワダチソウが優占していた。 ・出現種数は9~14種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。	典型的な地点の群落組成調査結果：コードNo. 16																																										
構成模式図 	【環境情報】 <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>9</td> </tr> </table> 【階層別優占種の状況】 <table border="1"> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>セイタカアワダチソウ</td> <td>0.4m</td> <td>75%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>チソウ</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	9	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層	セイタカアワダチソウ	0.4m	75%	IV 草本層	チソウ		
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	100m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	9																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層	セイタカアワダチソウ	0.4m	75%																																								
IV 草本層	チソウ																																										
写真																																											

表4-5(10) 群落組成調査結果の概要 (カゼクサやオオバコ群落)

10. カゼクサやオオバコ群落 (コードNo. 12, 36)																																											
群落概要 ・空き地周辺の草地などにみられた。 ・ギョウギシシバが優占していた。 ・出現種数は5~8種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。	典型的な地点の群落組成調査結果：コードNo. 12																																										
構成模式図 	【環境情報】 <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>造成地</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>乾</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>5</td> </tr> </table> 【階層別優占種の状況】 <table border="1"> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ギョウギシシバ</td> <td>0.1m</td> <td>95%</td> </tr> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	造成地	風当	中	日当	陽	土湿	乾	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	5	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ギョウギシシバ	0.1m	95%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	造成地																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	乾																																										
海拔	100m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	5																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ギョウギシシバ	0.1m	95%																																								
写真																																											

表4-5(11) 群落組成調査結果の概要 (ヨシ群落)

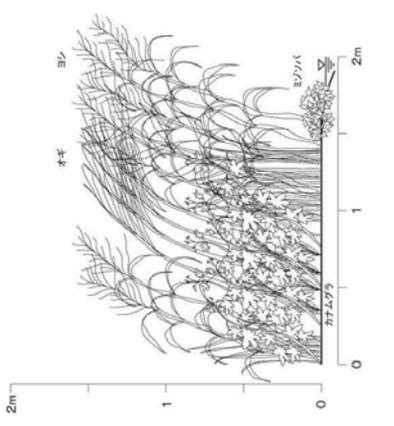
11. ヨシ群落 (コドラートNo. 28, 49)																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>川岸の草地などにみられた。</li> <li>ヨシが優占していた。</li> <li>出現種数は6~7種で、河原の湿地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 49																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>グライ性土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>中陰</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>湿</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>90m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>7種</td></tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>ヨシ</td><td>1.2m</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	中	日当	中陰	土湿	湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ヨシ	1.2m	100%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ヨシ	1.2m	100%																																								
写真																																											

表4-5(12) 群落組成調査結果の概要 (オギ群落)

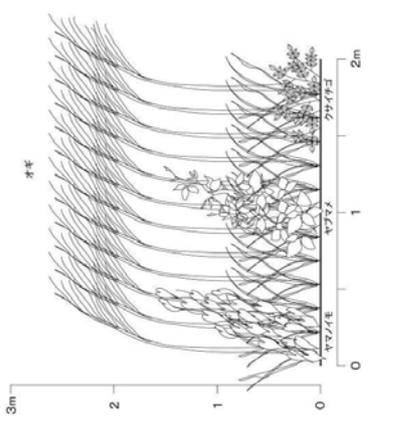
12. オギ群落 (コドラートNo. 52)																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>空き地周辺の草地にみられた。</li> <li>オギが優占していた。</li> <li>出現種数は8種で、高茎の草本群落に生育する性の草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 52																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>乾</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>100m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>8種</td></tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>オギ</td><td>2.5m</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	陽	土湿	乾	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	8種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	オギ	2.5m	100%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	乾																																										
海拔	100m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	8種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	オギ	2.5m	100%																																								
写真																																											

表4-5(13) 群落組成調査結果の概要（ガマ群落）

13. ガマ群落（コドラートNo. 9, 33）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池の水辺にみられた。</li> <li>・ガマが優占していた。</li> <li>・出現種数は1~3種で、湿地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 33																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>グライ性土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>過湿</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>90m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>1種</td></tr> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被種率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>ガマ</td><td>1.8m</td><td>85%</td></tr> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	中	日当	陽	土湿	過湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	1種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ガマ	1.8m	85%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	1種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ガマ	1.8m	85%																																								
写真																																											

表4-5(14) 群落組成調査結果の概要（セリークサヨシ群落）

14. セリークサヨシ群落（コドラートNo. 8）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池の水辺にみられた。</li> <li>・セリが優占していた。</li> <li>・出現種数は9種で、湿地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 8																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>湿</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>90m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×1m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>9種</td></tr> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被種率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>セリ</td><td>0.5m</td><td>95%</td></tr> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	陽	土湿	湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×1m	出現種数	9種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	セリ	0.5m	95%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×1m																																										
出現種数	9種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	セリ	0.5m	95%																																								
写真																																											

表4-5(15) 群落組成調査結果の概要（チガヤ群落）

15. チガヤ群落（コドラーノ1, 4, 30）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>ため池周辺の草地などにみられた。</li> <li>チガヤが優占していた。</li> <li>出現種数は7~12種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラーノNo. 30																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>適</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>90m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>7種</td></tr> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被種率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>チガヤ</td><td>1.4m</td><td>90%</td></tr> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	陽	土湿	適	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	チガヤ	1.4m	90%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	チガヤ	1.4m	90%																																								
写真																																											

表4-5(16) 群落組成調査結果の概要（スズメノテッポウ群落）

16. スズメノテッポウ群落（コドラーノNo. 22）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>耕作地周辺の草地にみられた。</li> <li>スズメノテッポウが優占していた。</li> <li>出現種数は5種で、耕作地周辺に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラーノNo. 22																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>グライ性土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>強</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>過湿</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>110m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>1m×1m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>5種</td></tr> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被種率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>スズメノテッポウ</td><td>0.3m</td><td>40%</td></tr> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	強	日当	陽	土湿	過湿	海拔	110m	方位	-	傾斜	-	面積	1m×1m	出現種数	5種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	スズメノテッポウ	0.3m	40%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	110m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	1m×1m																																										
出現種数	5種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	スズメノテッポウ	0.3m	40%																																								
写真																																											

表4-5(17) 群落組成調査結果の概要（ジャヤナギーアカメヤナギ群集）

17. ジャヤナギーアカメヤナギ群集（コドラートNo. 6, 20, 31, 43）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池の岸などにみられた。</li> <li>・アカメヤナギが優占していた。</li> <li>・出現種数は13～33種で、湿った場所に生育する木本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 20																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>グライ性土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>22種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>アカメヤナギ</td> <td>16.0m</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ウメモドキ</td> <td>3.5m</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>スギナ</td> <td>0.6m</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	中	日当	中陰	土湿	湿	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	10m×10m	出現種数	22種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	アカメヤナギ	16.0m	70%	II 亜高木層				III 低木層	ウメモドキ	3.5m	30%	IV 草本層	スギナ	0.6m	100%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	湿																																										
海拔	100m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	10m×10m																																										
出現種数	22種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層	アカメヤナギ	16.0m	70%																																								
II 亜高木層																																											
III 低木層	ウメモドキ	3.5m	30%																																								
IV 草本層	スギナ	0.6m	100%																																								
写真																																											

表4-5(18) 群落組成調査結果の概要（ネザサ群落）

18. ネザサ群落（コドラートNo. 17, 40）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モウソウチク林の林縁や空き地周辺の草地などにみられた。</li> <li>・ネザサが優占していた。</li> <li>・出現種数は4種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 40																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>造成地</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>S20N</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>35°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>4種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ネザサ</td> <td>2.0m</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	造成地	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	S20N	傾斜	35°	面積	2m×2m	出現種数	4種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ネザサ	2.0m	100%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	造成地																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	S20N																																										
傾斜	35°																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	4種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ネザサ	2.0m	100%																																								
写真																																											

表4-5(19) 群落組成調査結果の概要（クズ群落）

19. クズ群落（コドラートNo. 38, 51）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池周辺の斜面や道路脇の法面などにみられた。</li> <li>・クズが優占していた。</li> <li>・出現種数は7種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 38																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>S10W</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>25°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>7種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>クズ</td> <td>1.5m</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	S10W	傾斜	25°	面積	2m×2m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層	クズ	1.5m	100%	IV 草本層			
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	未熟土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	S10W																																										
傾斜	25°																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層	クズ	1.5m	100%																																								
IV 草本層																																											
写真																																											

表4-5(20) 群落組成調査結果の概要（ノイバラ群落）

20. ノイバラ群落（コドラートNo. 15）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池や河川の岸の法面、道路脇の法面などにみられた。</li> <li>・ノイバラが優占していた。</li> <li>・出現種数は8種で、水辺の岸の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 15																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>S10W</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>25°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>8種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ノイバラ</td> <td>1.5m</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	S10W	傾斜	25°	面積	2m×2m	出現種数	8種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層	ノイバラ	1.5m	100%	IV 草本層			
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	未熟土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	S10W																																										
傾斜	25°																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	8種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層	ノイバラ	1.5m	100%																																								
IV 草本層																																											
写真																																											

表4-5(21) 群落組成調査結果の概要 (コナラ群落)

21. コナラ群落 (コドラートNo.11, 19, 35, 42)	スルデーアカメガシワ群落 (低木林) (コドラートNo.10, 34)																																																																																
<p>群落概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川やため池周辺の斜面などにみられた。</li> <li>・ コナラやソヨゴが優占していた。</li> <li>・ 出現種数は13~18種で、林内に生育する常緑広葉樹や林床性の草本種が主体となっていた。</li> </ul>	<p>群落概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川や道路周辺の法面などにみられた。</li> <li>・ アカメガシワが優占していた。</li> <li>・ 出現種数は16~19種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																																																																
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 11																																																																																	
<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>斜面中腹</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>褐色森林土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>中陰</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>適</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>110m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>S</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>25°</td></tr> <tr><td>面積</td><td>20m×20m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>16種</td></tr> </table> <p>構成模式図</p> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被種率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td>コナラ</td><td>15m</td><td>90%</td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td>シラカシ</td><td>12m</td><td>30%</td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td>ヤマブキ</td><td>4.0m</td><td>60%</td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>ネザナ</td><td>0.6m</td><td>40%</td></tr> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	110m	方位	S	傾斜	25°	面積	20m×20m	出現種数	16種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層	コナラ	15m	90%	II 亜高木層	シラカシ	12m	30%	III 低木層	ヤマブキ	4.0m	60%	IV 草本層	ネザナ	0.6m	40%	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>斜面中腹</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>適</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>90m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>NBE</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>10°</td></tr> <tr><td>面積</td><td>5m×10m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>16種</td></tr> </table> <p>構成模式図</p> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被種率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td>アカメガシワ</td><td>4.0m</td><td>70%</td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>ヤエムグラ</td><td>0.4m</td><td>90%</td></tr> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	未熟土	風当	中	日当	陽	土湿	適	海拔	90m	方位	NBE	傾斜	10°	面積	5m×10m	出現種数	16種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層	アカメガシワ	4.0m	70%	IV 草本層	ヤエムグラ	0.4m	90%
項目	状況																																																																																
地形	斜面中腹																																																																																
土壌	褐色森林土																																																																																
風当	中																																																																																
日当	中陰																																																																																
土湿	適																																																																																
海拔	110m																																																																																
方位	S																																																																																
傾斜	25°																																																																																
面積	20m×20m																																																																																
出現種数	16種																																																																																
階層	優占種	高さ	被種率																																																																														
I 高木層	コナラ	15m	90%																																																																														
II 亜高木層	シラカシ	12m	30%																																																																														
III 低木層	ヤマブキ	4.0m	60%																																																																														
IV 草本層	ネザナ	0.6m	40%																																																																														
項目	状況																																																																																
地形	斜面中腹																																																																																
土壌	未熟土																																																																																
風当	中																																																																																
日当	陽																																																																																
土湿	適																																																																																
海拔	90m																																																																																
方位	NBE																																																																																
傾斜	10°																																																																																
面積	5m×10m																																																																																
出現種数	16種																																																																																
階層	優占種	高さ	被種率																																																																														
I 高木層																																																																																	
II 亜高木層	アカメガシワ	4.0m	70%																																																																														
IV 草本層	ヤエムグラ	0.4m	90%																																																																														
写真	写真																																																																																

表4-5(23) 群落組成調査結果の概要（アラカシ群落）

23. アラカシ群落（コドラートNo. 26, 47）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路や河川周辺の法面などにみられた。</li> <li>・アラカシが優占していた。</li> <li>・出現種数は17～26種で、林内に生育する常緑広葉樹が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 47																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>褐色森林土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>E20S</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>25°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>26種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>アラカシ</td> <td>10.0m</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>サカキ</td> <td>3.5m</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ノイバラ</td> <td>1.2m</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	110m	方位	E20S	傾斜	25°	面積	10m×10m	出現種数	26種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	アラカシ	10.0m	95%	II 亜高木層				III 低木層	サカキ	3.5m	25%	IV 草本層	ノイバラ	1.2m	5%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	褐色森林土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	E20S																																										
傾斜	25°																																										
面積	10m×10m																																										
出現種数	26種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層	アラカシ	10.0m	95%																																								
II 亜高木層																																											
III 低木層	サカキ	3.5m	25%																																								
IV 草本層	ノイバラ	1.2m	5%																																								
写真																																											

表4-5(24) 群落組成調査結果の概要（アカマツ群落）

24. アカマツ群落（コドラートNo. 18, 41）																																															
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路脇の法面などにみられた。</li> <li>・アカマツが優占していた。</li> <li>・出現種数は7～11種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																														
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 41																																															
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面上部</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>120m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>E10S</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>15°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>5m×5m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>11種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>アカマツ</td> <td>6.0m</td> <td>35%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>セイタカアワダチソウ</td> <td>0.6m</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>チソウ</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p>	項目	状況	地形	斜面上部	土壌	未熟土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	120m	方位	E10S	傾斜	15°	面積	5m×5m	出現種数	11種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層	アカマツ	6.0m	35%	IV 草本層	セイタカアワダチソウ	0.6m	95%		チソウ		
項目	状況																																														
地形	斜面上部																																														
土壌	未熟土																																														
風当	中																																														
日当	中陰																																														
土湿	適																																														
海拔	120m																																														
方位	E10S																																														
傾斜	15°																																														
面積	5m×5m																																														
出現種数	11種																																														
階層	優占種	高さ	被植率																																												
I 高木層																																															
II 亜高木層																																															
III 低木層	アカマツ	6.0m	35%																																												
IV 草本層	セイタカアワダチソウ	0.6m	95%																																												
	チソウ																																														
写真																																															

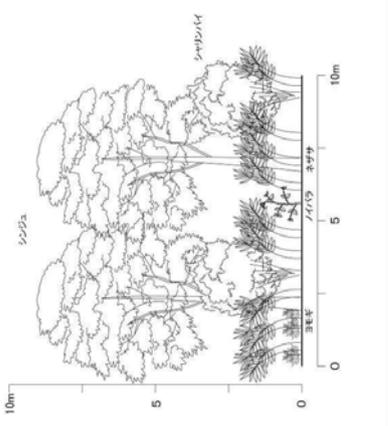
表4-5(25) 群落組成調査結果の概要 (モウソウチク植林)

25. モウソウチク植林 (コドラートNo. 25, 46)																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池周辺の斜面や丘陵地などにみられた。</li> <li>・モウソウチクが優占していた。</li> <li>・出現種数は5~7種で、林内に生育する常緑性の低木が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 25																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>褐色森林土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>150m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>N</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>25°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>5種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>モウソウチク</td> <td>14.0m</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ヒサカキ</td> <td>2.5m</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>チヤノキ</td> <td>0.4m</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	150m	方位	N	傾斜	25°	面積	10m×10m	出現種数	5種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	モウソウチク	14.0m	95%	II 亜高木層				III 低木層	ヒサカキ	2.5m	5%	IV 草本層	チヤノキ	0.4m	1%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	褐色森林土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	150m																																										
方位	N																																										
傾斜	25°																																										
面積	10m×10m																																										
出現種数	5種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層	モウソウチク	14.0m	95%																																								
II 亜高木層																																											
III 低木層	ヒサカキ	2.5m	5%																																								
IV 草本層	チヤノキ	0.4m	1%																																								
<p>写真</p>																																											

表4-5(26) 群落組成調査結果の概要 (シンジュ群落)

26. シンジュ群落 (コドラートNo. 27, 48)																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地周辺の樹林地などにみられた。</li> <li>・シンジュやネザサが優占していた。</li> <li>・出現種数は10~12種で、荒地に生育する植物種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 27																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>砂壌土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>120m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>5m×15m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>10種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>シンジュ</td> <td>9.0m</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>シヤリンバイ</td> <td>4.0m</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ネザサ</td> <td>2.5m</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	砂壌土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	120m	方位	-	傾斜	-	面積	5m×15m	出現種数	10種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	シンジュ	9.0m	70%	II 亜高木層				III 低木層	シヤリンバイ	4.0m	30%	IV 草本層	ネザサ	2.5m	90%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	砂壌土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	120m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	5m×15m																																										
出現種数	10種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層	シンジュ	9.0m	70%																																								
II 亜高木層																																											
III 低木層	シヤリンバイ	4.0m	30%																																								
IV 草本層	ネザサ	2.5m	90%																																								
<p>写真</p>																																											

表4-5(27) 群落組成調査結果の概要（ハリエンジュ群落）

<p>27. ハリエンジュ群落（コドラートNo.14, 37）</p>	<p>・空き地周辺の樹林地などにみられた。                  ・ハリエンジュやネザサが優占していた。                  ・出現種数は12～14種で、荒地に生育する植物種が主体となっていた。</p>																																											
<p>群落概要</p>	<p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo.14</p>																																											
<p>構成模式図</p> 	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>褐色森林土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>120m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>SW</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>30°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>12種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	120m	方位	SW	傾斜	30°	面積	10m×10m	出現種数	12種	<p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>ハリエンジュ</td> <td>12.0m</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ハリエンジュ</td> <td>3.5m</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ネザサ</td> <td>2.2m</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層	ハリエンジュ	12.0m	80%	II 亜高木層				III 低木層	ハリエンジュ	3.5m	4%	IV 草本層	ネザサ	2.2m	70%
項目	状況																																											
地形	斜面中腹																																											
土壌	褐色森林土																																											
風当	強																																											
日当	陽																																											
土湿	適																																											
海拔	120m																																											
方位	SW																																											
傾斜	30°																																											
面積	10m×10m																																											
出現種数	12種																																											
階層	優占種	高さ	被種率																																									
I 高木層	ハリエンジュ	12.0m	80%																																									
II 亜高木層																																												
III 低木層	ハリエンジュ	3.5m	4%																																									
IV 草本層	ネザサ	2.2m	70%																																									
<p>写真</p> 																																												